第２章　生活困窮の状況

【１】家計の状況

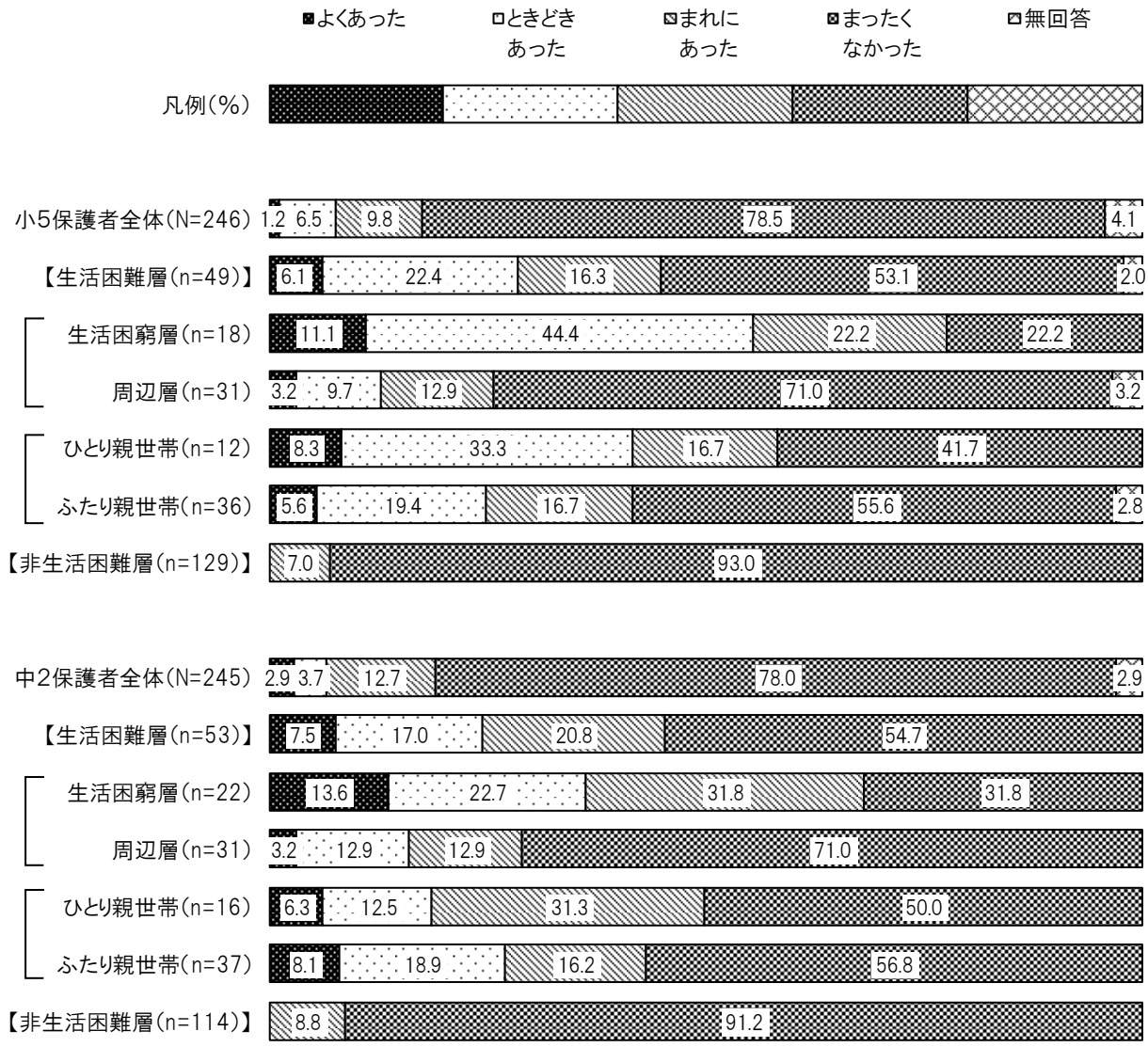
（１）食料が買えなかった経験

保／問 31　あなたのご家庭では、過去１年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。（あてはまる番号１つに○）

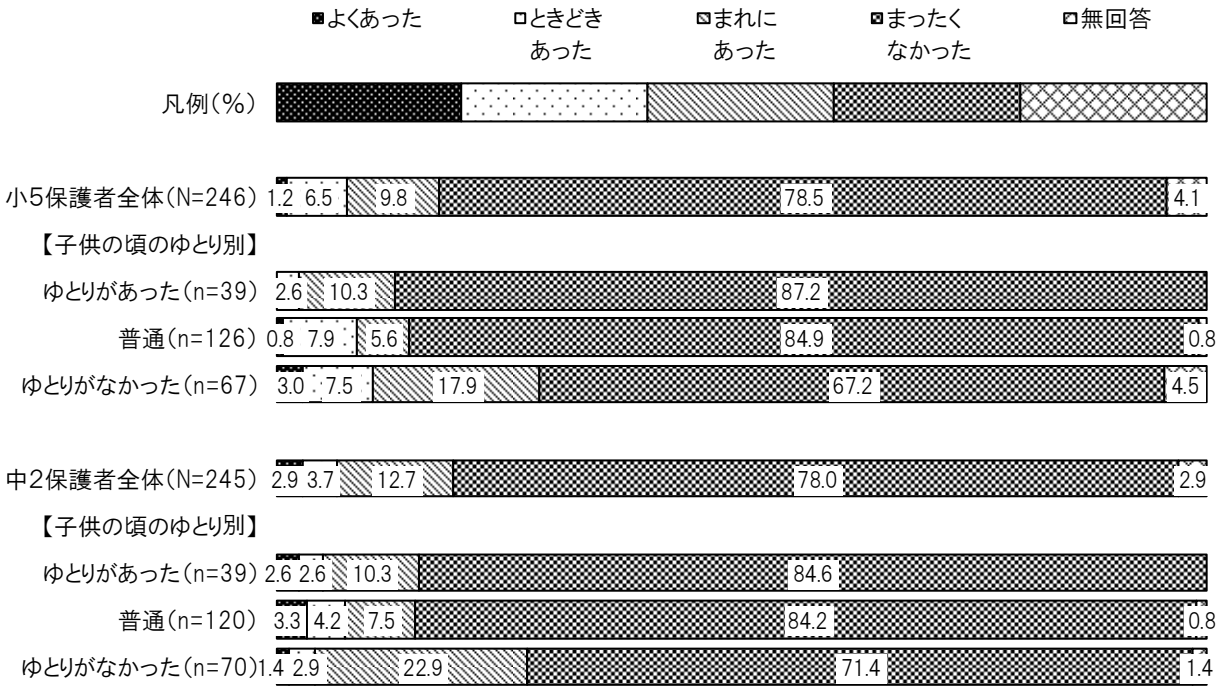
食料が買えなかった経験については、小学５年保護者全体では、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計が 17.5%、中学２年保護者全体では 19.3%となっている。

生活困難度別にみた『あった（合計)』の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 77.7%、中学２年保護者で 68.1%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者のひとり親世帯で『あった（合計)』の割合がふたり親世帯を大きく上回っている。



子供の頃のゆとり別（問 39）でみると、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、ゆとりがなかった層で『あった（合計)』割合が、他の層に比べて高くなっている。



【児童扶養手当受給者調査の結果（保護者）】

児童扶養手当受給者においては、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計が 36.7%となっている。

問30　過去1年買えなかった経験／食料	回答割合(%)	回答件数
よくあった	6.1	3
ときどきあった	16.3	8
まれにあった	14.3	7
まったくなかった	63.3	31
無回答	0.0	0
全体	100.0	49

注：児童扶養手当受給者調査については、サンプル数が少ないため、回答割合と回答件数を併記している(以下同様)

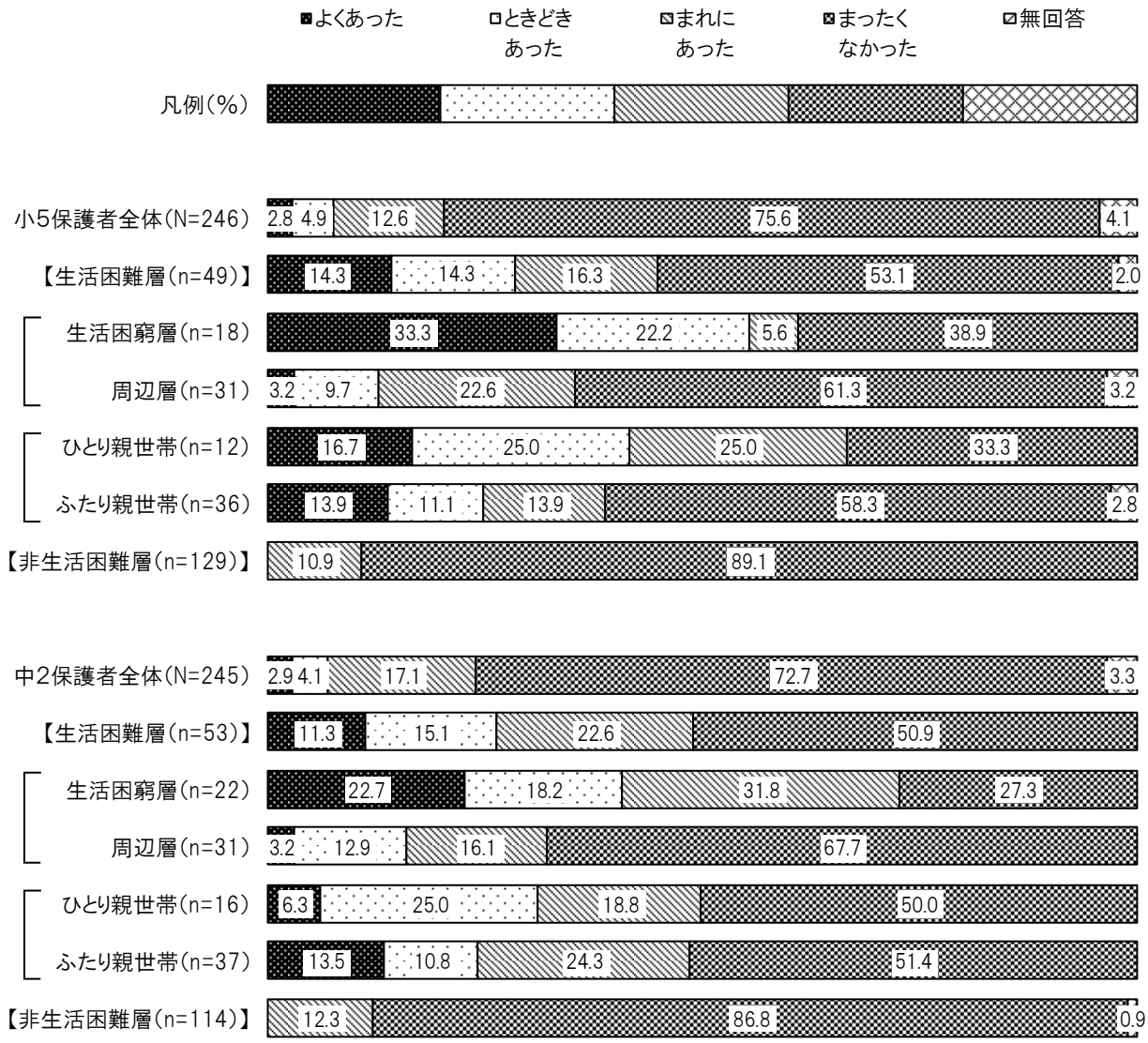
（２）衣類が買えなかった経験

保／問 32　あなたのご家庭では、過去１年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。（あてはまる番号１つに○）

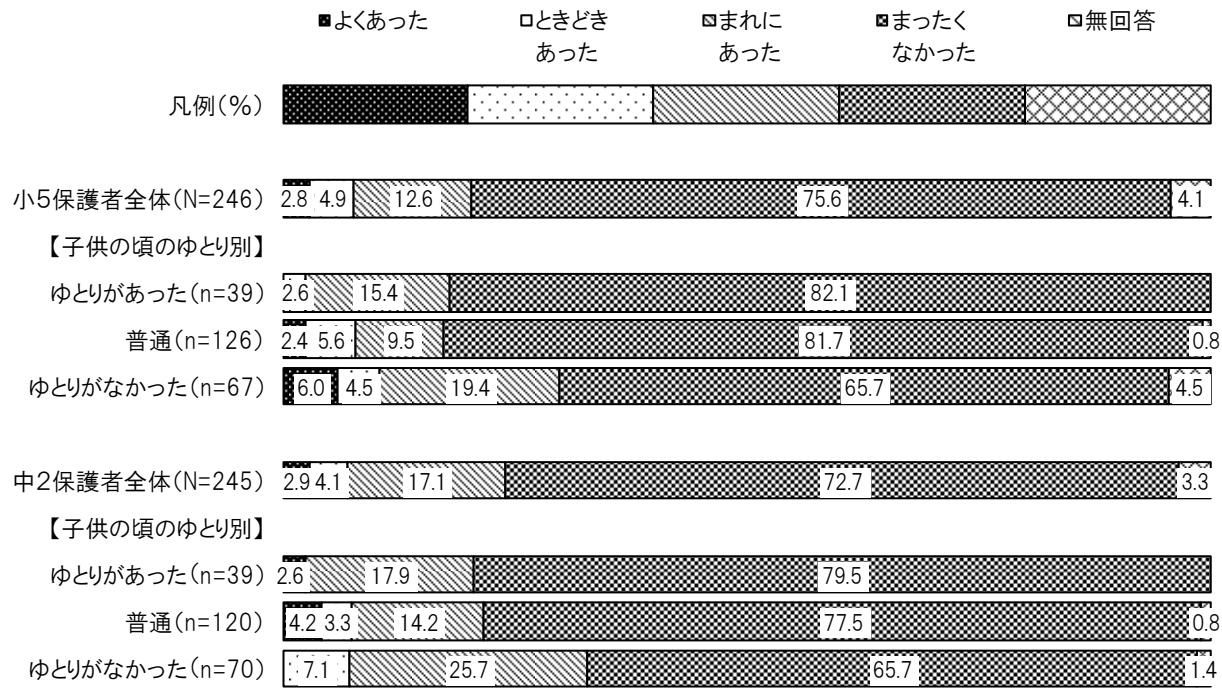
衣類が買えなかった経験については、小学５年保護者全体では、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計が 20.3%、中学２年保護者全体では 24.1%となっている。

生活困難度別にみた『あった（合計）』の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 61.1%、中学２年保護者で 72.7%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者のひとり親世帯で『あった（合計）』の割合がふたり親世帯を大きく上回っている。



子供の頃のゆとり別（問 39）でみると、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、ゆとりがなかった層で『あった（合計)』割合が、他の層に比べて高くなっている。



【児童扶養手当受給者調査の結果（保護者）】

児童扶養手当受給者においては、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計が 44.9%となっている。

問31　過去1年買えなかった経験／衣類	回答割合(%)	回答件数
よくあった	12.2	6
ときどきあった	18.4	9
まれにあった	14.3	7
まったくなかった	55.1	27
無回答	0.0	0
全体	100.0	49

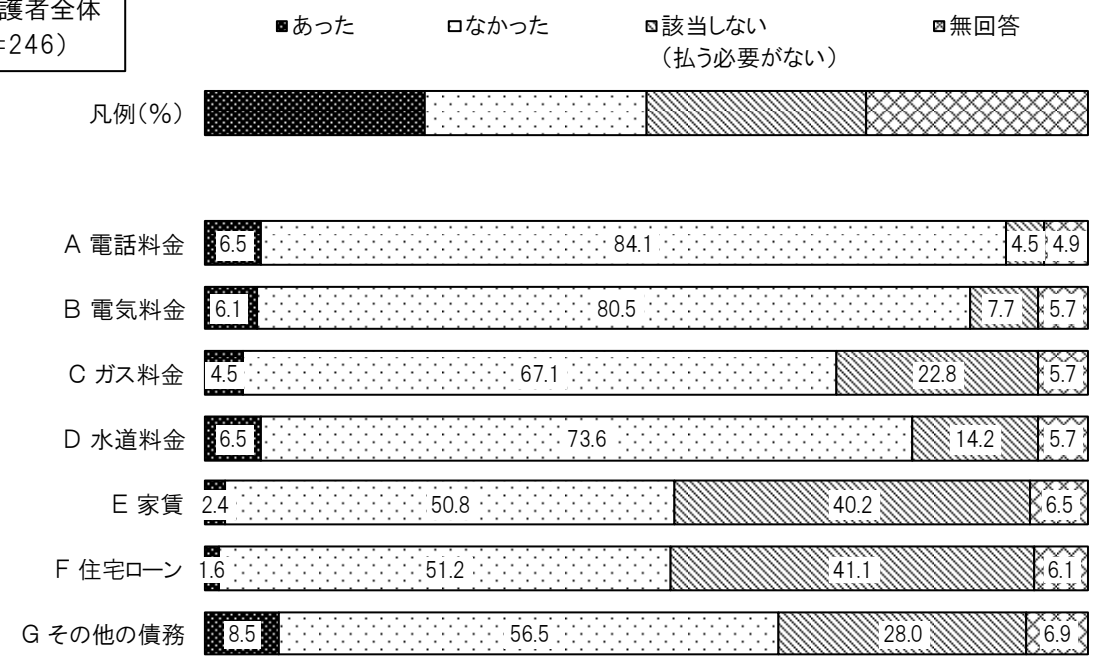
（３）公共料金等の滞納経験

保／問 33　過去１年の間に、経済的な理由で、以下のＡ～Ｇのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。（それぞれ、あてはまる番号１つに○）

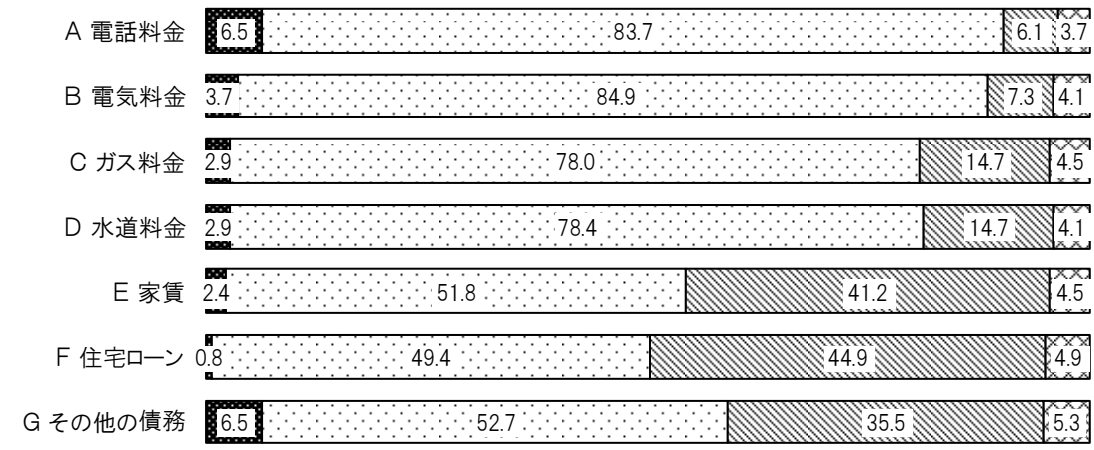
公共料金等の滞納経験については、小学５年保護者全体では「あった」の割合が高い順に「G その他の債務」（8.5%）、「A 電話料金」「D 水道料金」（各 6.5%）となっている。

中学２年保護者全体では、「A 電話料金」「G その他の債務」（各 6.5%）などがあげられる。

小5保護者全体
（N=246）



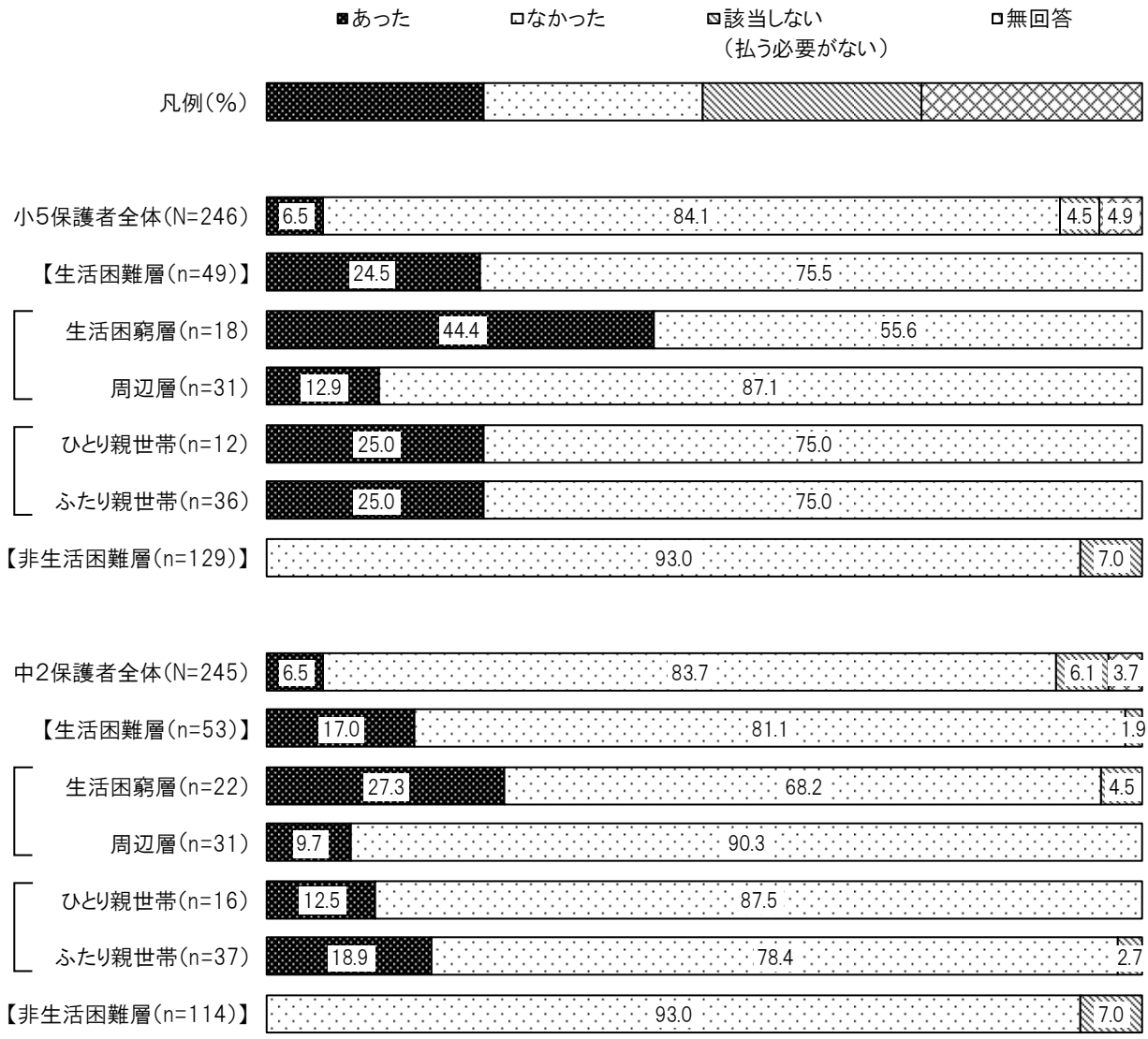
中2保護者全体
（N=245）



A　電話料金

電話料金の滞納経験について「あった」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 44.4%、周辺層で 12.9%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 27.3%、周辺層で 9.7%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

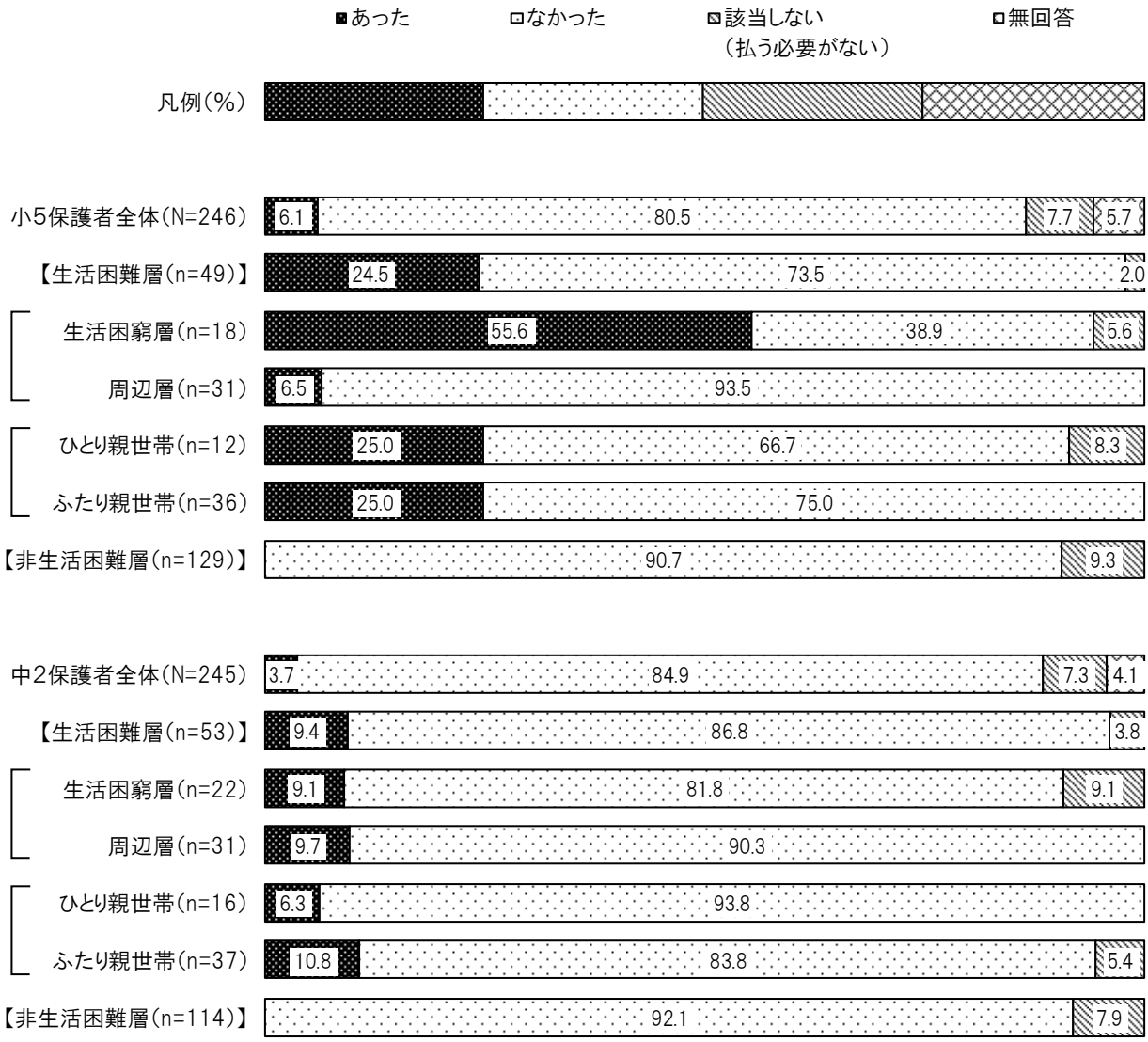
生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のふたり親世帯で「あった」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



B　電気料金

電気料金の滞納経験について「あった」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 55.6%、周辺層で 6.5%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 9.1%、周辺層で 9.7%となっている。

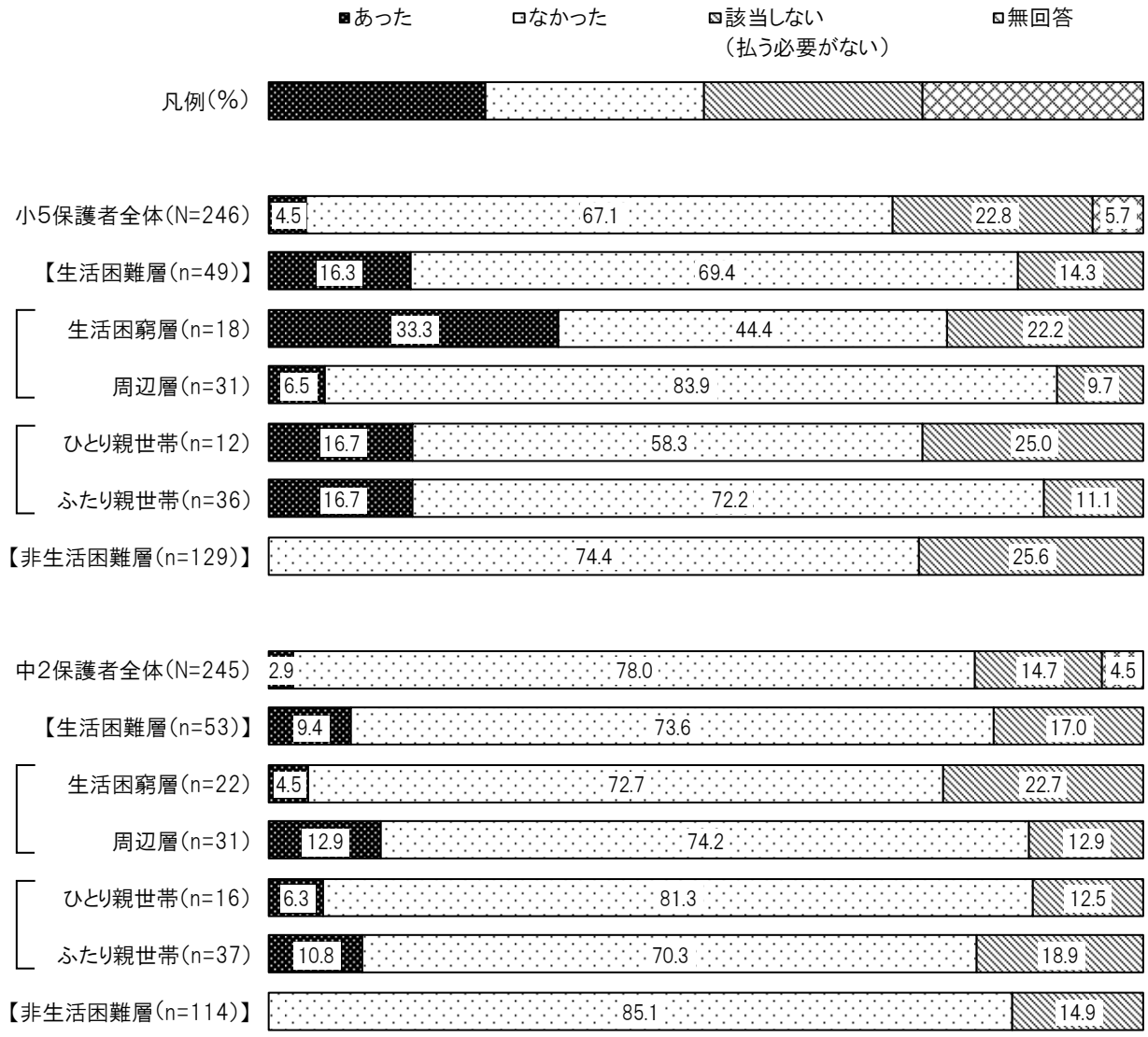
生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のふたり親世帯で「あった」の割合がひとり親世帯に比べてやや高くなっている。



C　ガス料金

ガス料金の滞納経験について「あった」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 33.3%、周辺層で 6.5%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 4.5%、周辺層で 12.9%となっており、周辺層で高くなっている。

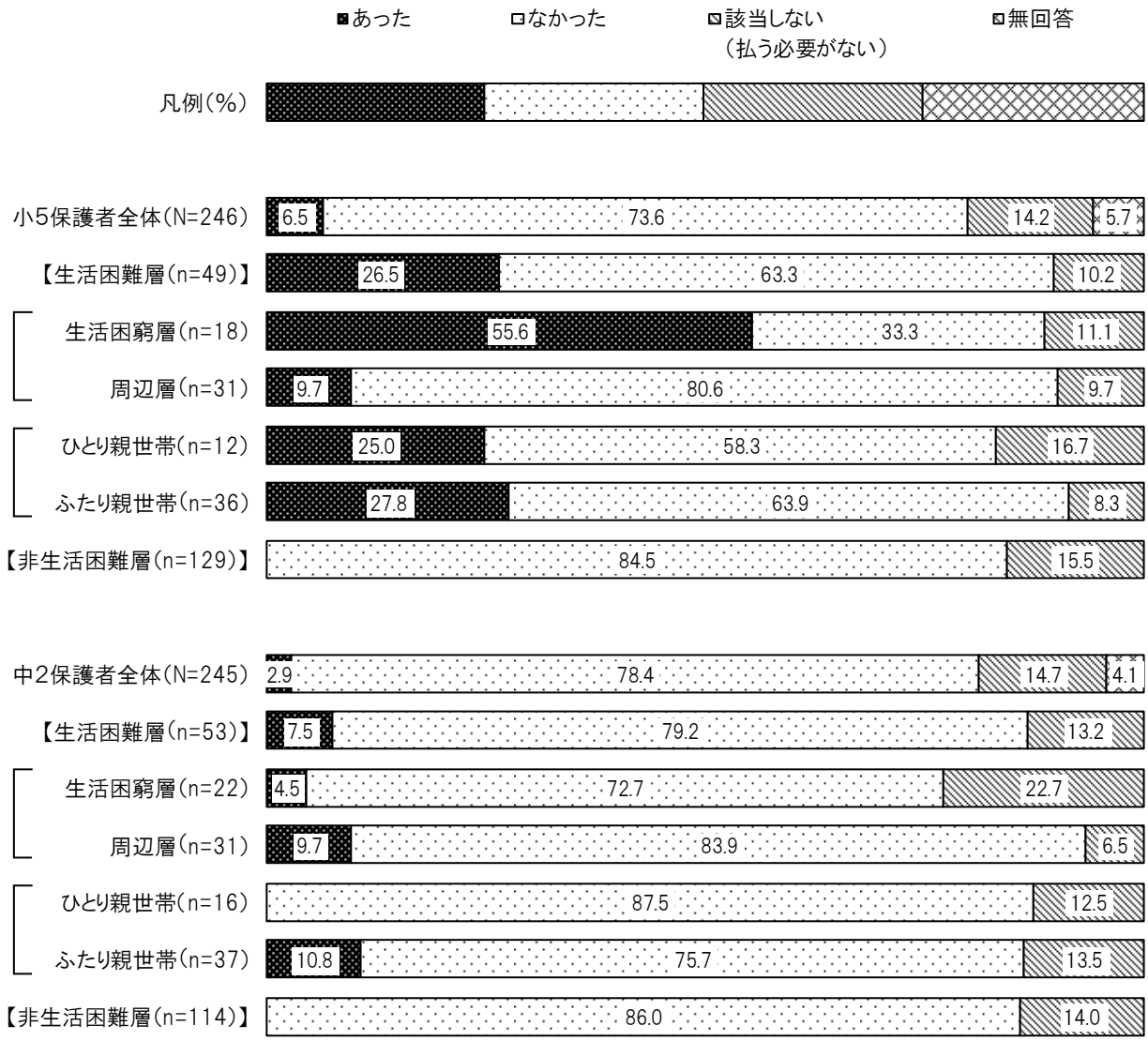
生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のふたり親世帯で「あった」の割合がひとり親世帯に比べてやや高くなっている。



D　水道料金

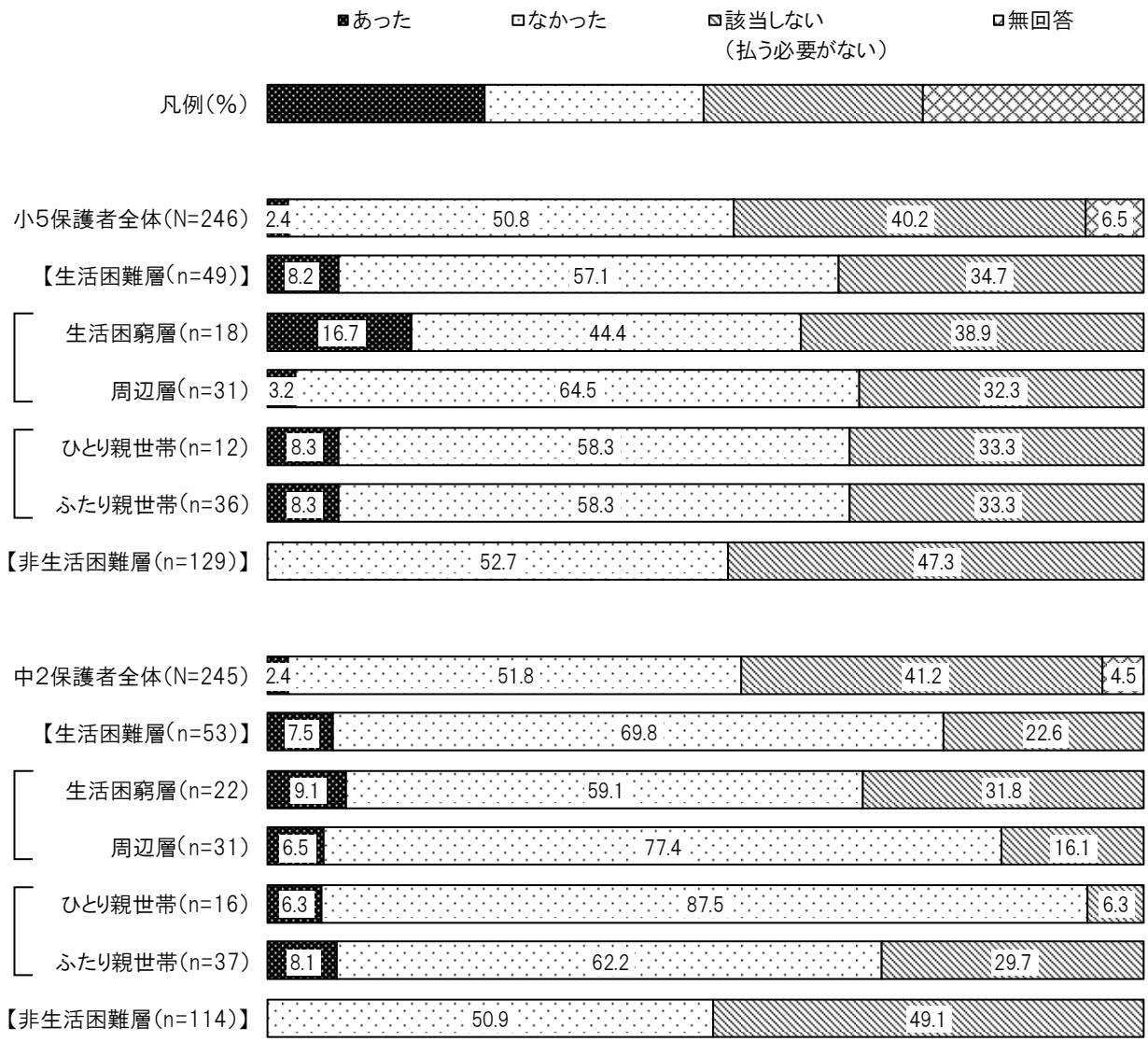
水道料金の滞納経験について「あった」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 55.6%、周辺層で 9.7%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 4.5%、周辺層で 9.7%となっており、周辺層でやや高くなっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のふたり親世帯で「あった」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



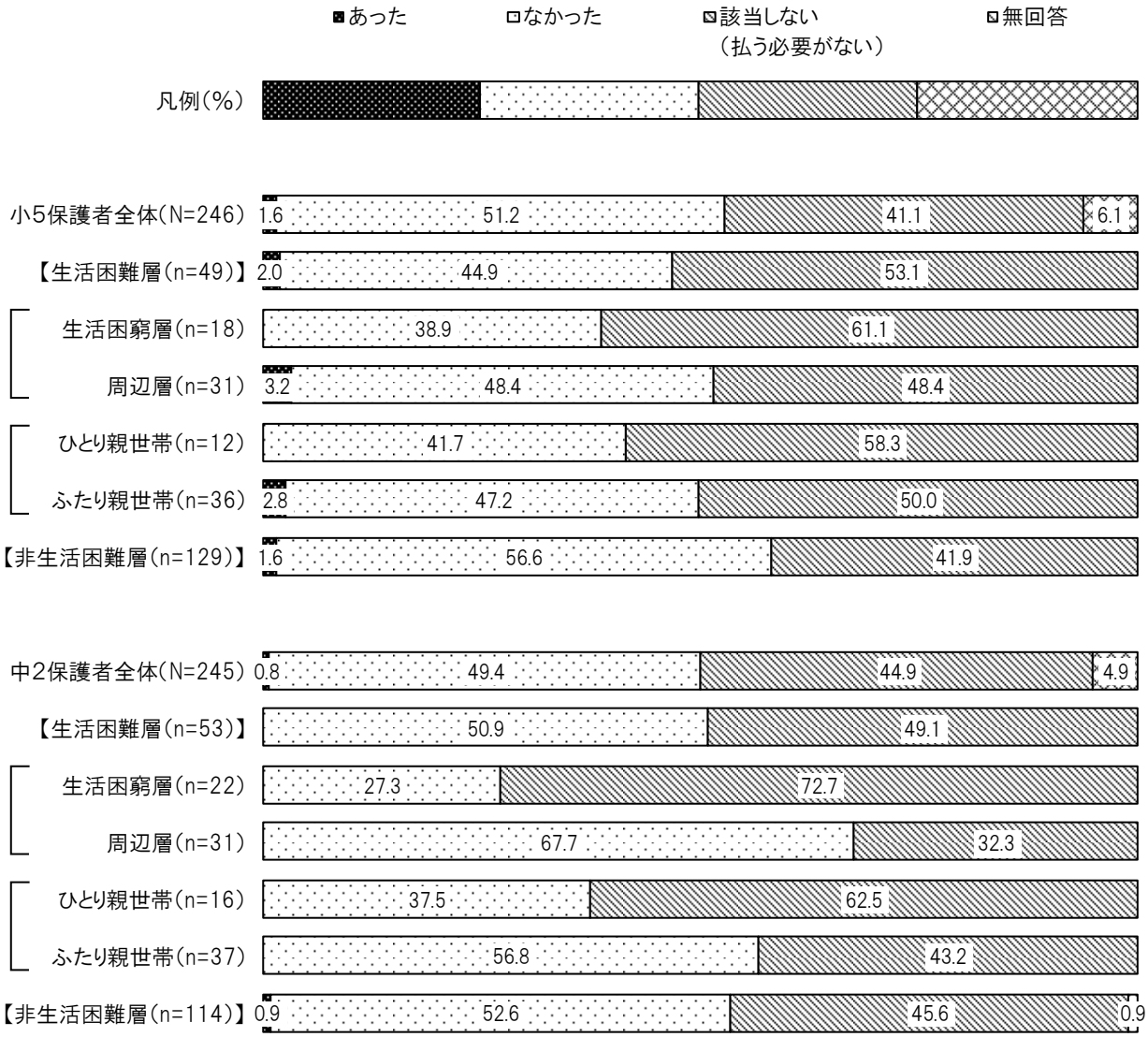
E　家賃

家賃の滞納経験について「あった」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 16.7%、周辺層で 3.2%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 9.1%、周辺層で 6.5%となっている。



F　住宅ローン

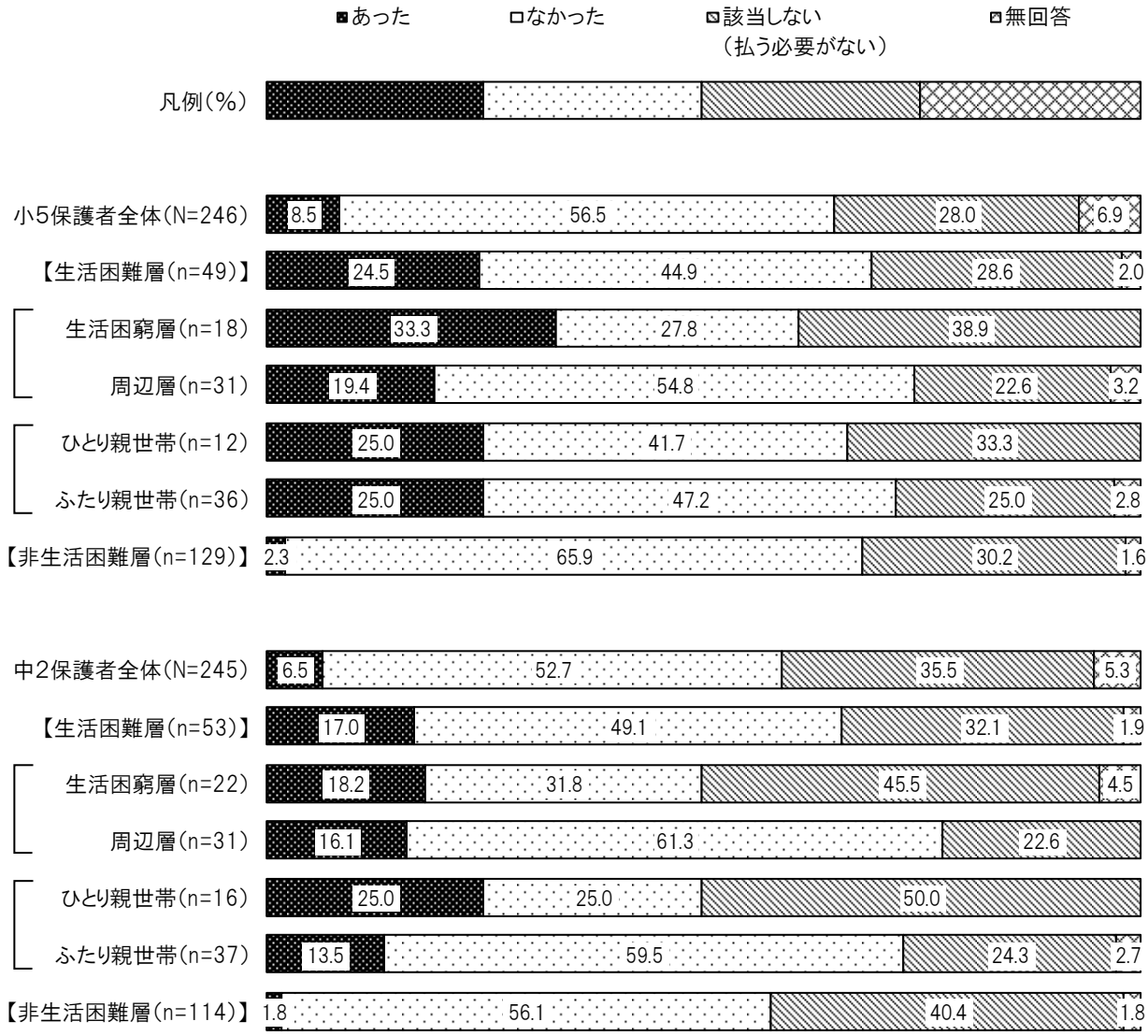
住宅ローンの滞納経験について「あった」の割合は、小学５年保護者の周辺層で 3.2%となっている。生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者のふたり親世帯で「あった」の割合が 2.8%となっている。



G　その他の債務

その他の債務の滞納経験について「あった」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で33.3%、周辺層で19.4%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年保護者では、生活困窮層で18.2%、周辺層で16.1%となっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のひとり親世帯で「あった」の割合がふたり親世帯に比べて高くなっている。



【児童扶養手当受給者調査の結果（保護者）】

児童扶養手当受給者においては、「A 電話料金」や「G その他の債務」などで滞納経験が「あった」が多くなっている。

問32 過去1年支払えなかった経験／A 電話料金	回答割合(%)	回答件数
あった	18.4	9

問32 過去1年支払えなかった経験／B 電気料金	回答割合(%)	回答件数
あった	16.3	8

問32 過去1年支払えなかった経験／C ガス料金	回答割合(%)	回答件数
あった	14.3	7

問32 過去1年支払えなかった経験／D 水道料金	回答割合(%)	回答件数
あった	14.3	7

問32 過去1年支払えなかった経験／E 家賃	回答割合(%)	回答件数
あった	16.3	8

問32 過去1年支払えなかった経験／F 住宅ローン	回答割合(%)	回答件数
あった	0.0	0

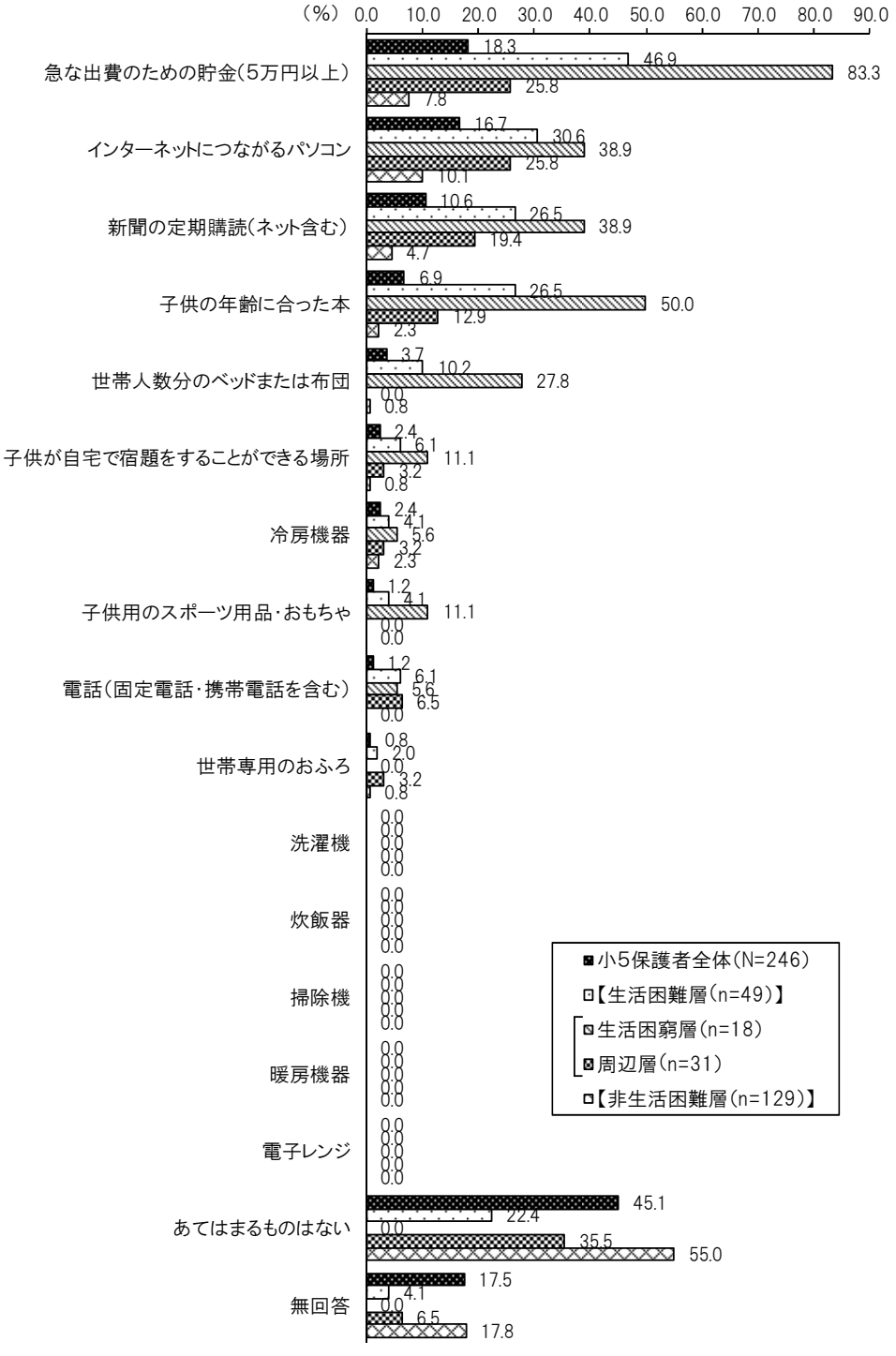
問32 過去1年支払えなかった経験／G その他の債務	回答割合(%)	回答件数
あった	18.4	9

（４）物品等の所有状況

保／問 35-１　次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

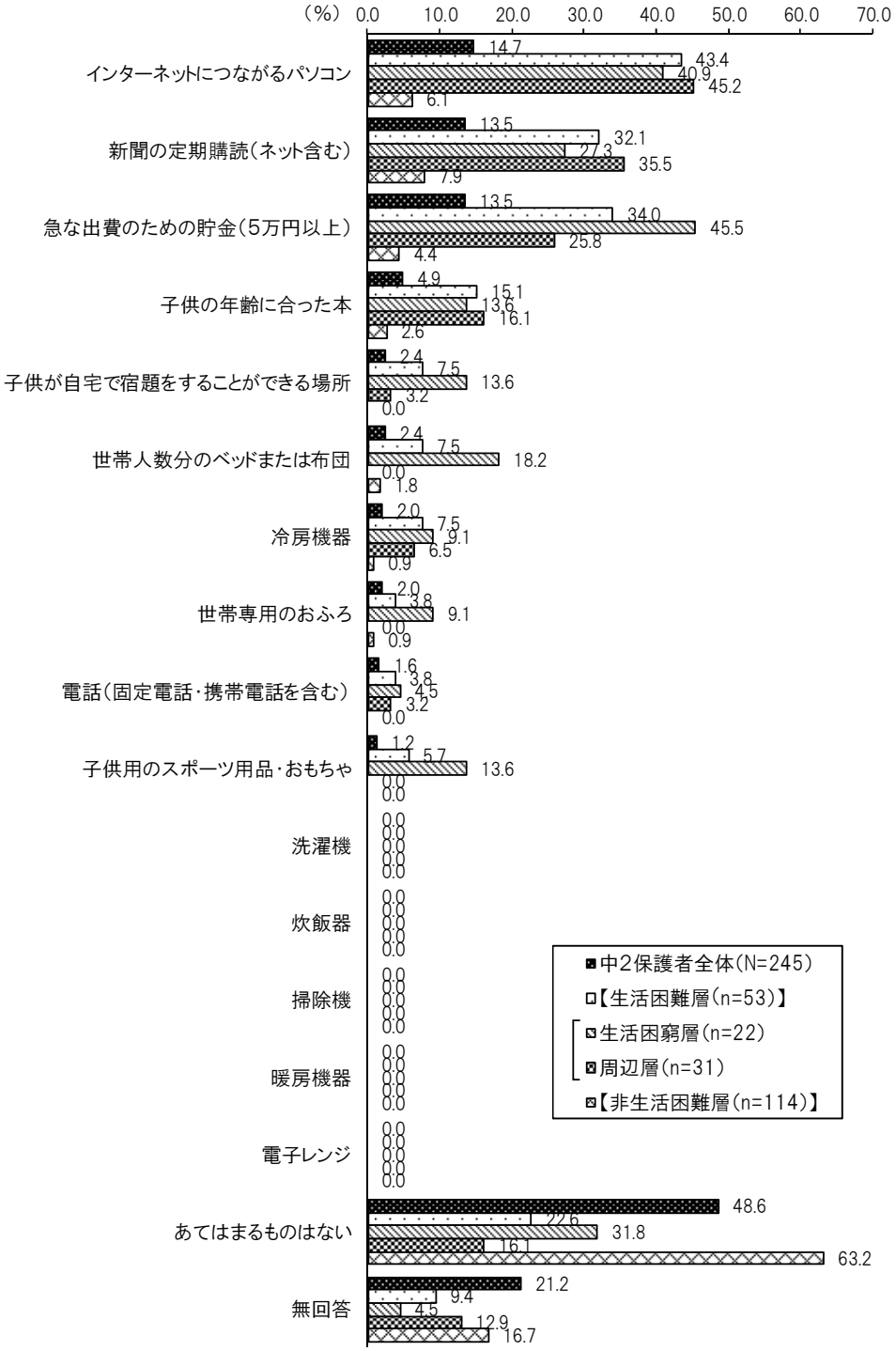
物品等の所有状況については、小学５年保護者全体の世帯にない割合が高い順に、「急な出費のための貯金（５万円以上）」(18.3%)、「インターネットにつながるパソコン」(16.7%)、「新聞の定期購読（ネット含む）」（10.6%）となっている。

生活困難度別にみると、生活困窮層は「急な出費のための貯金（５万円以上）」「子供の年齢に合った本」「世帯人数分のベッドまたは布団」などの割合が他の層を大きく上回っている。



中学２年保護者全体の世帯にない割合が高い順に、「インターネットにつながるパソコン」（14.7%）、「新聞の定期購読（ネット含む）」「急な出費のための貯金（５万円以上）」（各13.5%）となっている。

生活困難度別にみると、生活困窮層は「急な出費のための貯金（５万円以上）」「世帯人数分のベッドまたは布団」「子供用のスポーツ用品・おもちゃ」などの割合が他の層を大きく上回っている。



【児童扶養手当受給者調査の結果（保護者）】

児童扶養手当受給者においては、世帯にない割合が高い順に、「インターネットにつながるパソコン」（49.0%）、「急な出費のための貯金（５万円以上）」（44.9%）、「新聞の定期購読（ネット含む）」（34.7%）となっている。

問34－1　経済的理由のために世帯にないもの	回答割合（%）	回答件数
インターネットにつながるパソコン	49.0	24
急な出費のための貯金（5万円以上）	44.9	22
新聞の定期購読（ネット含む）	34.7	17
子供の年齢に合った本	18.4	9
子供が自宅で宿題をすることができる場所	14.3	7
冷房機器	14.3	7
子供用のスポーツ用品・おもちゃ	12.2	6
世帯人数分のベッドまたは布団	8.2	4
暖房機器	6.1	3
電話（固定電話・携帯電話を含む）	4.1	2
掃除機	2.0	1
電子レンジ	2.0	1
世帯専用のおふろ	2.0	1
洗濯機	0.0	0
炊飯器	0.0	0
あてはまるものはない	20.4	10
無回答	8.2	4
全体	100.0	49

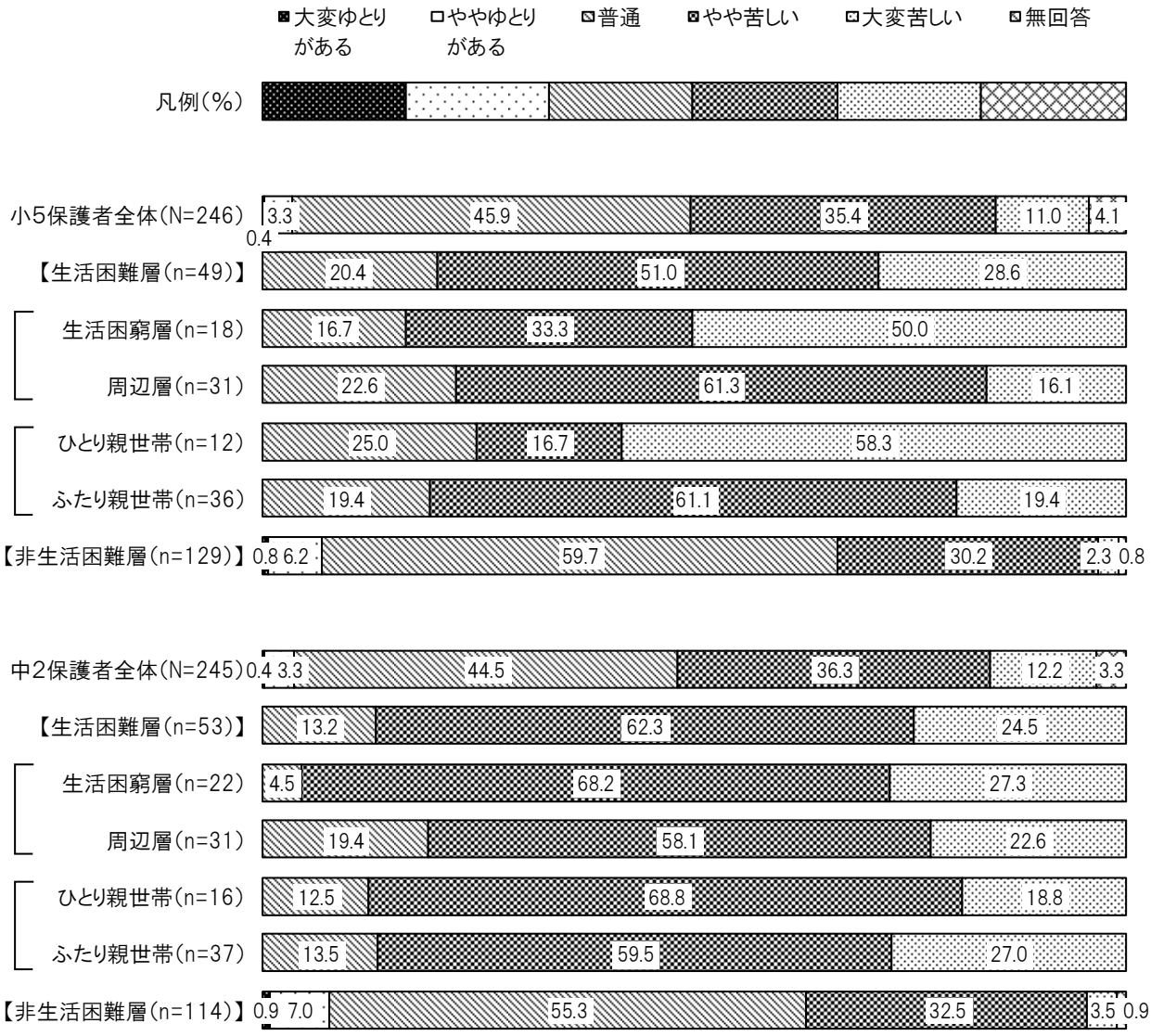
（５）現在の（主観的）暮らし向き

保／問 29　現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。
（あてはまる番号１つに○）

現在の（主観的）暮らし向きについて、「大変ゆとりがある」「ややゆとりがある」の合計は、小学５年保護者全体、中学２年保護者全体で各 3.7%となっている。一方、「やや苦しい」「大変苦しい」の合計は、小学５年保護者全体では 46.4%、中学２年保護者全体では 48.5%となっている。

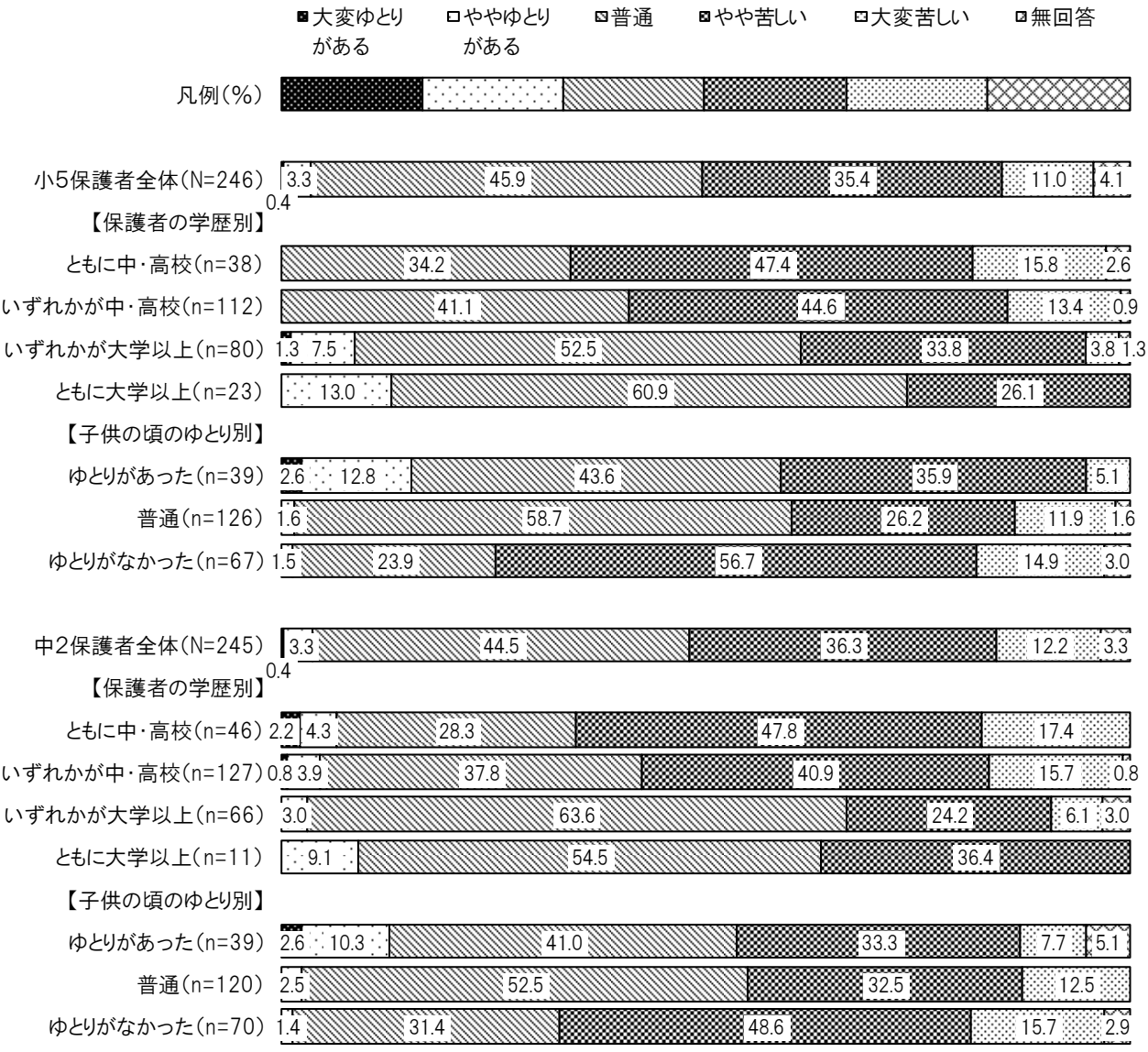
生活困難度別にみた『苦しい（合計）』の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 83.3%、中学２年保護者で 95.5%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者のひとり親世帯で「大変苦しい」の割合がふたり親世帯を大きく上回っている。



保護者の学歴別（問 36・問 37）でみると、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、「ともに中・高校」「いずれかが中・高校」では他の層に比べ『苦しい（合計)』の割合が高くなっている。

子供の頃のゆとり別（問 39）でみると、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、ゆとりがなかった層で『苦しい（合計)』の割合が、他の層に比べて高くなっている。



【児童扶養手当受給者調査の結果（保護者）】

児童扶養手当受給者においては、「やや苦しい」「大変苦しい」の合計が 73.5%となっている。

問28　現在の暮らしの状況	回答割合(%)	回答件数
大変ゆとりがある	0.0	0
ややゆとりがある	0.0	0
普通	26.5	13
やや苦しい	38.8	19
大変苦しい	34.7	17
無回答	0.0	0
全体	100.0	49

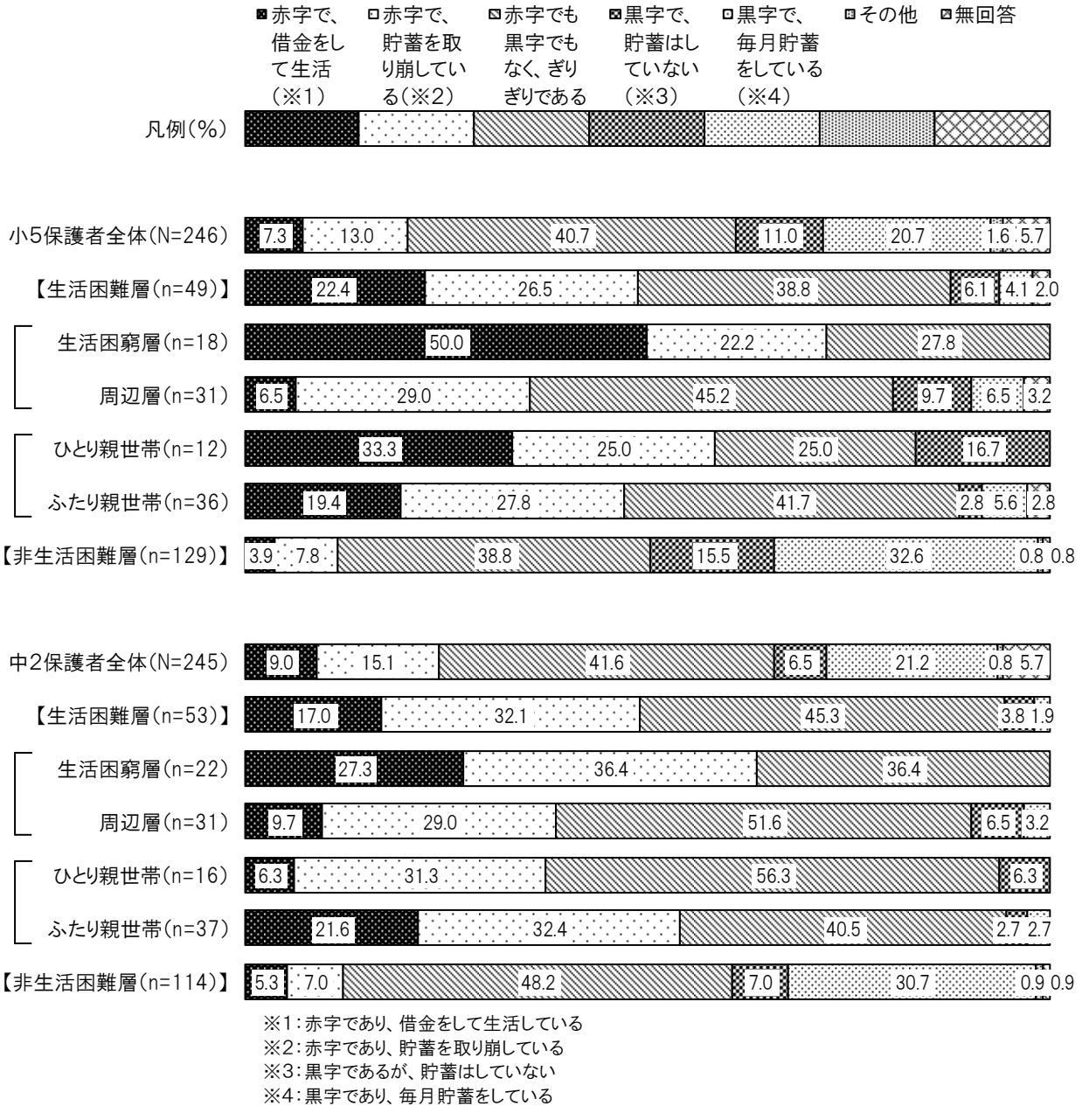
（６）家計の収支状況

保／問 30　ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。
（あてはまる番号１つに○）

家計の収支状況については、小学５年保護者全体では「赤字であり、借金をして生活している」「赤字であり、貯蓄を取り崩している」の合計が 20.3%、中学２年保護者全体では 24.1%となっている。一方、「黒字であるが、貯蓄はしていない」「黒字であり、毎月貯蓄をしている」の合計は、小学５年保護者全体では 31.7%、中学２年保護者全体では 27.7%となっている。

生活困難度別にみた『赤字である（合計）』の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 72.2%、中学２年保護者で 63.7%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

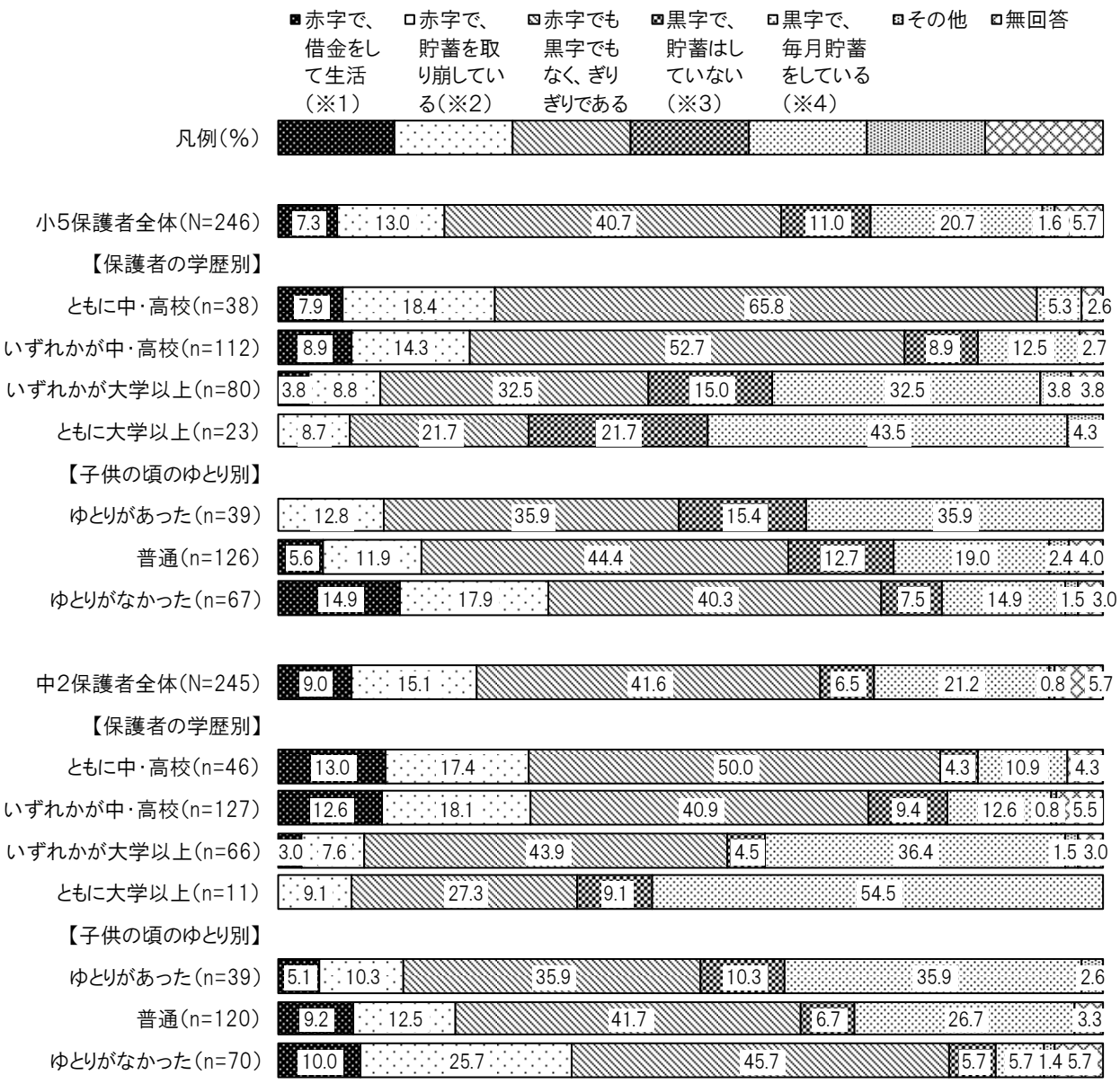
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者のひとり親世帯、中学２年保護者のふたり親世帯で「赤字であり、借金をして生活している」の割合が他の層に比べ高くなっている。



※1：赤字であり、借金をして生活している
※2：赤字であり、貯蓄を取り崩している
※3：黒字であるが、貯蓄はしていない
※4：黒字であり、毎月貯蓄をしている

保護者の学歴別（問 36・問 37）でみると、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、「ともに中・高校」「いずれかが中・高校」では他の層に比べ『赤字である（合計)』の割合が高くなっている。

子供の頃のゆとり別（問 39）でみると、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、ゆとりがなかった層で『赤字である（合計)』の割合が、他の層を大きく上回っている。



※1：赤字であり、借金をして生活している
※2：赤字であり、貯蓄を取り崩している
※3：黒字であるが、貯蓄はしていない
※4：黒字であり、毎月貯蓄をしている

【児童扶養手当受給者調査の結果（保護者）】

児童扶養手当受給者においては、「赤字であり、借金をして生活している」「赤字であり、貯蓄を取り崩している」の合計が 30.6%となっている。

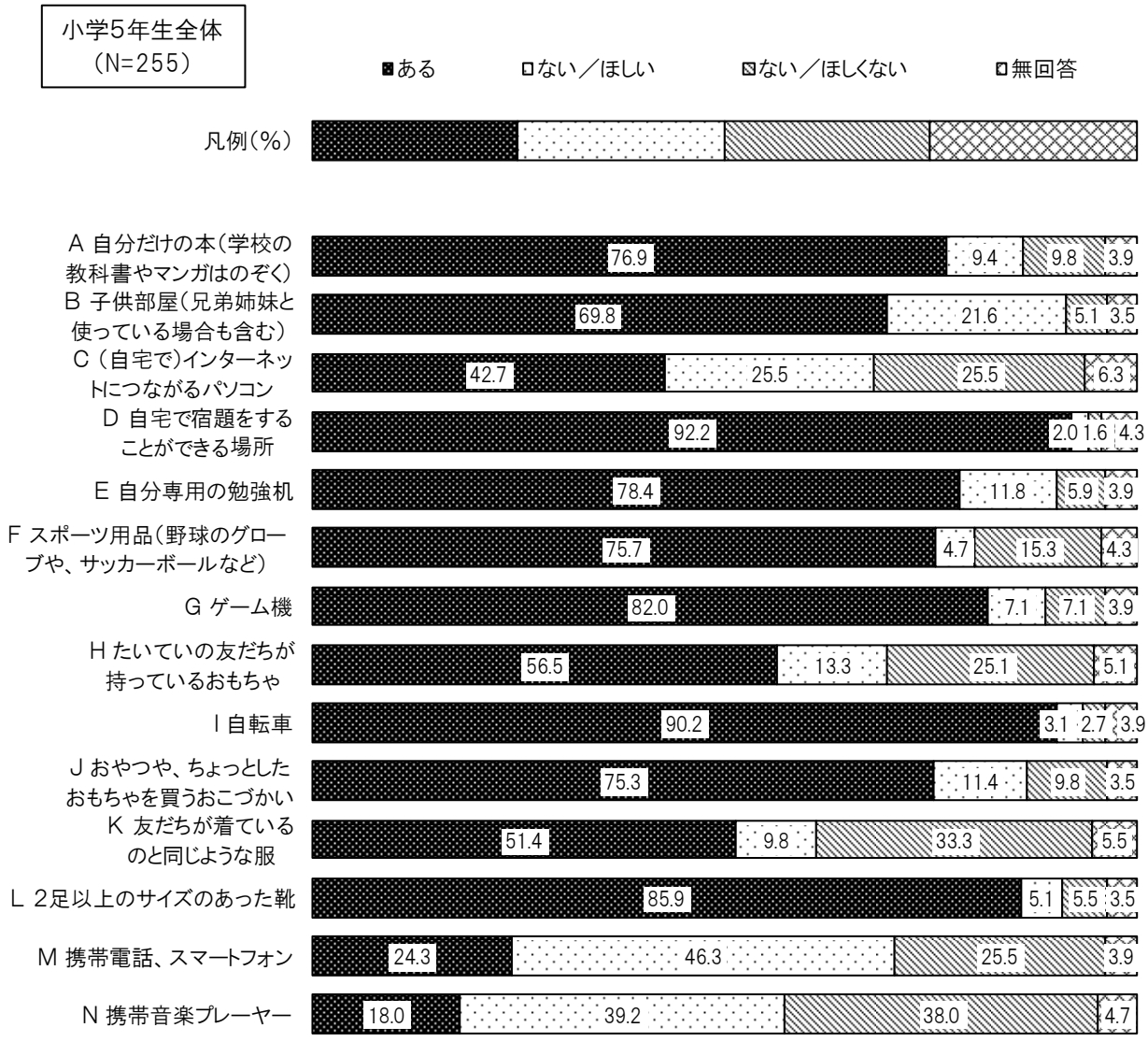
問29　家計状況	回答割合(%)	回答件数
赤字であり、借金をして生活している	16.3	8
赤字であり、貯蓄を取り崩している	14.3	7
赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	53.1	26
黒字であるが、貯蓄はしていない	2.0	1
黒字であり、毎月貯蓄をしている	12.2	6
その他	2.0	1
無回答	0.0	0
全体	100.0	49

【２】子供の生活水準

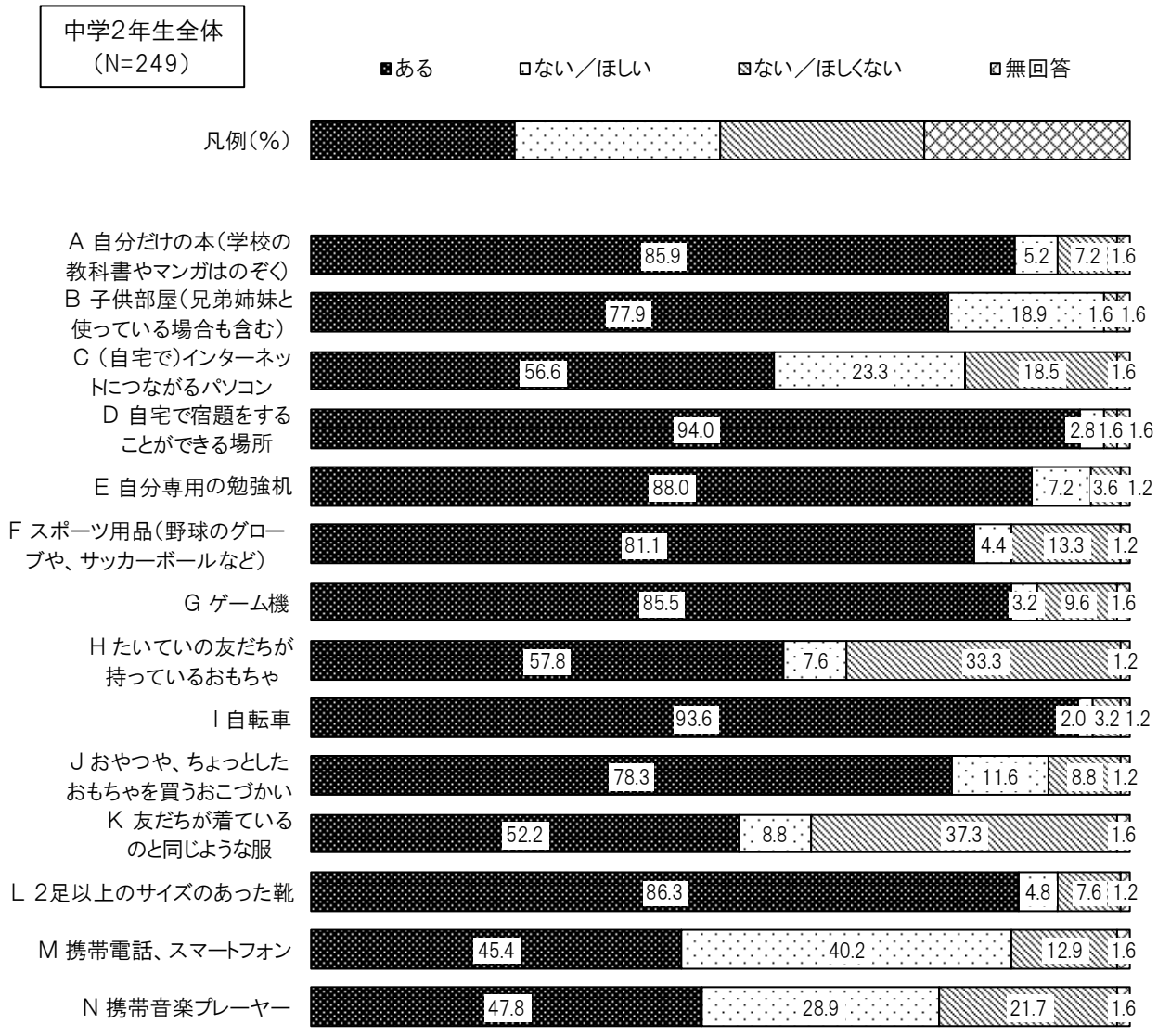
（１）所有物の状況

子／問４　あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「１ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「２ほしい」、いらないと思うものであれば「３ほしくない」に○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号１つに○）

所有物の状況について、小学５年生全体では「ない／ほしい」の割合が高い順に「M 携帯電話、スマートフォン」(46.3%)、「N 携帯音楽プレーヤー」(39.2%)、「C （自宅で）インターネットにつながるパソコン」(25.5%) となっている。また、「ない／ほしくない」では「N 携帯音楽プレーヤー」(38.0%)、「K 友だちが着ているのと同じような服」(33.3%) などがあげられる。



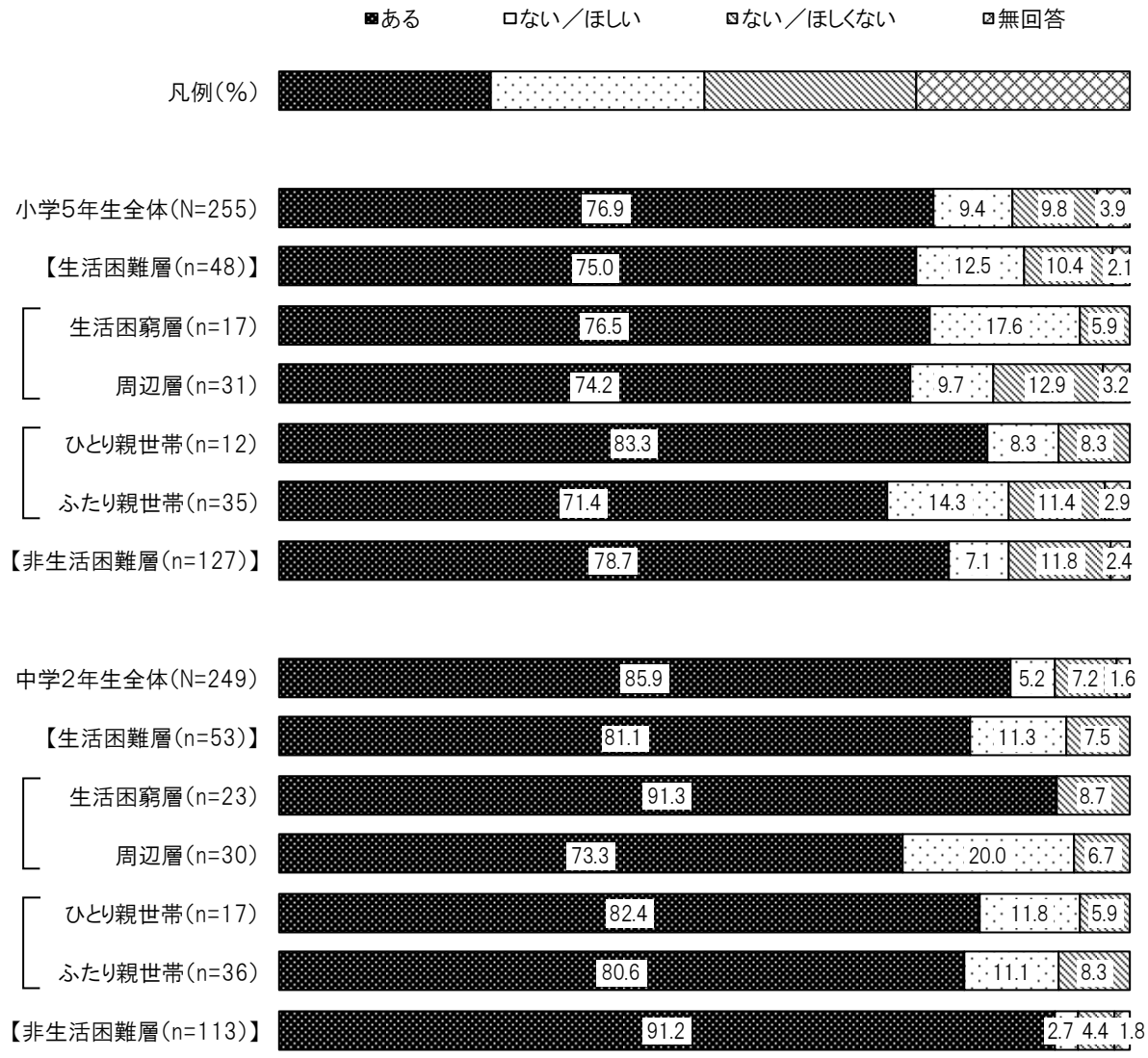
中学２年生全体では、「ない／ほしい」の割合が高い順に「M 携帯電話、スマートフォン」（40.2%）、「N 携帯音楽プレーヤー」（28.9%）、「C （自宅で）インターネットにつながるパソコン」（23.3%）となっている。また、「ない／ほしくない」では「K 友だちが着ているのと同じような服」（37.3%）、「H たいていの友だちが持っているおもちゃ」（33.3%）などがあげられる。



A　自分だけの本（学校の教科書やマンガはのぞく）

自分だけの本（学校の教科書やマンガはのぞく）について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 17.6%、周辺層で 9.7%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年生では、周辺層で 20.0%となっている。

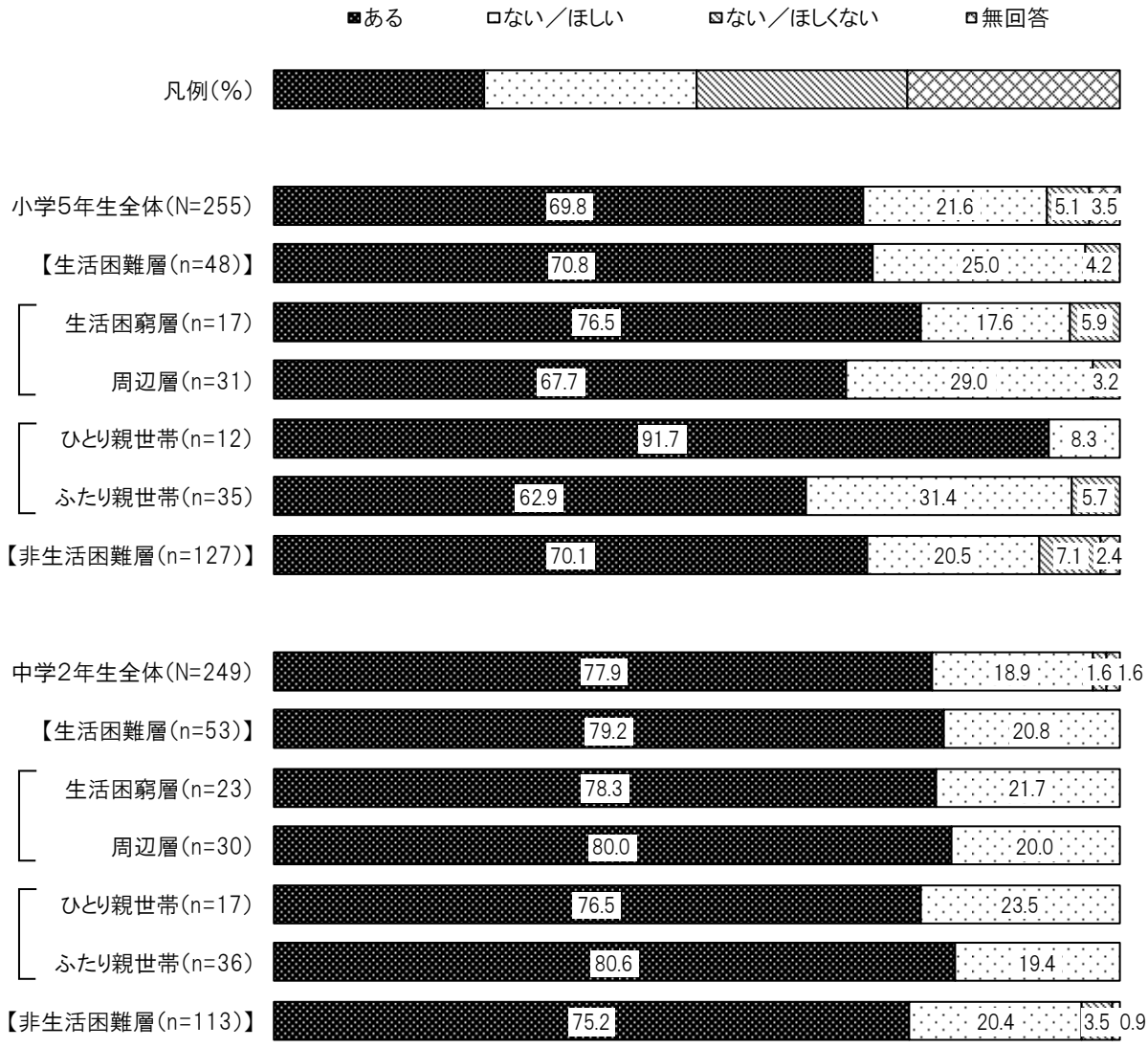
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生のふたり親世帯で「ない／ほしい」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



B　子供部屋（兄弟姉妹と使っている場合も含む）

子供部屋（兄弟姉妹と使っている場合も含む）について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 17.6%、周辺層で 29.0%となっており、周辺層で高くなっている。中学２年生では、生活困窮層で 21.7%、周辺層で 20.0%となっている。

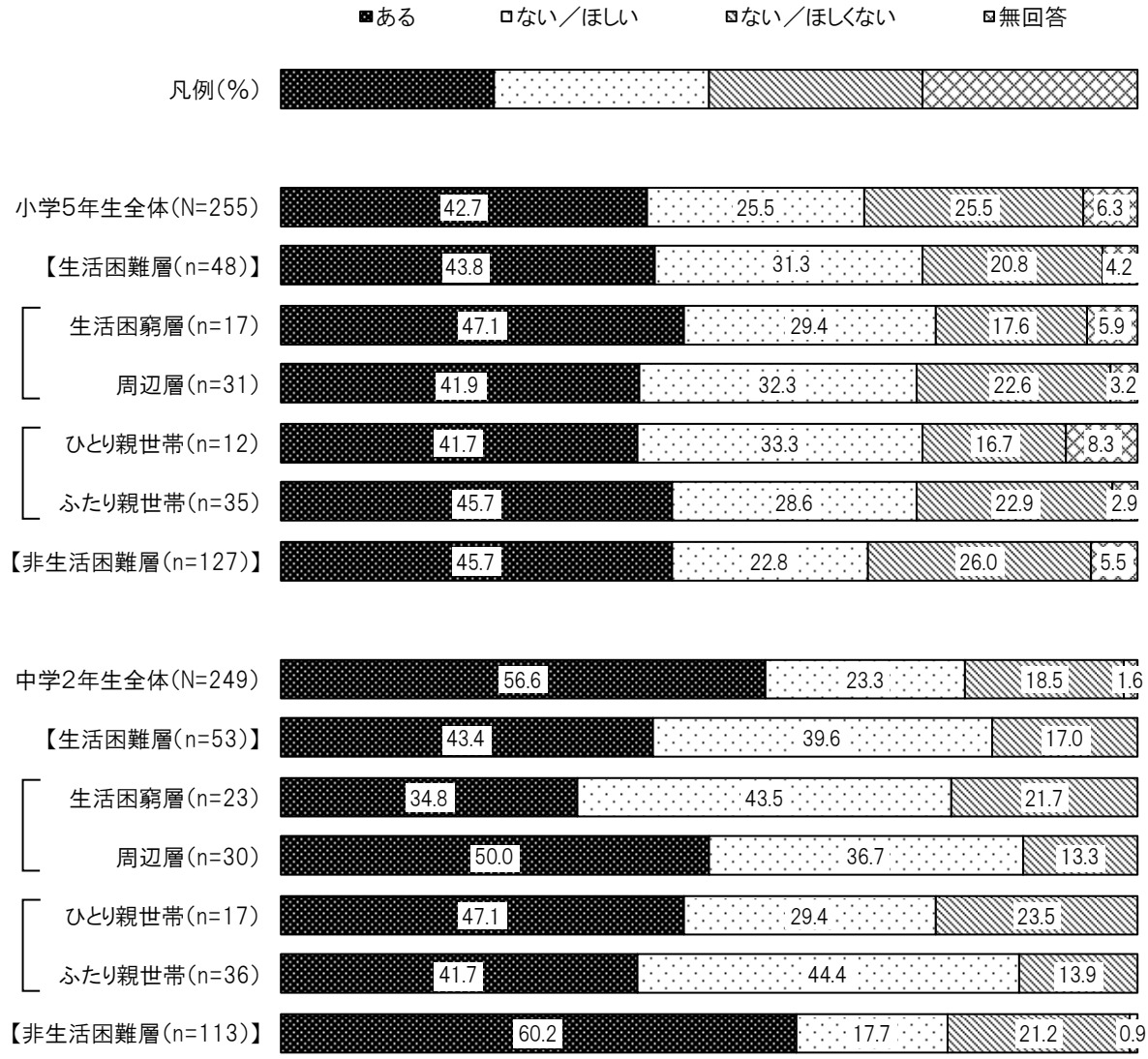
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生のふたり親世帯で「ない／ほしい」の割合がひとり親世帯を大きく上回っている。



C　（自宅で）インターネットにつながるパソコン

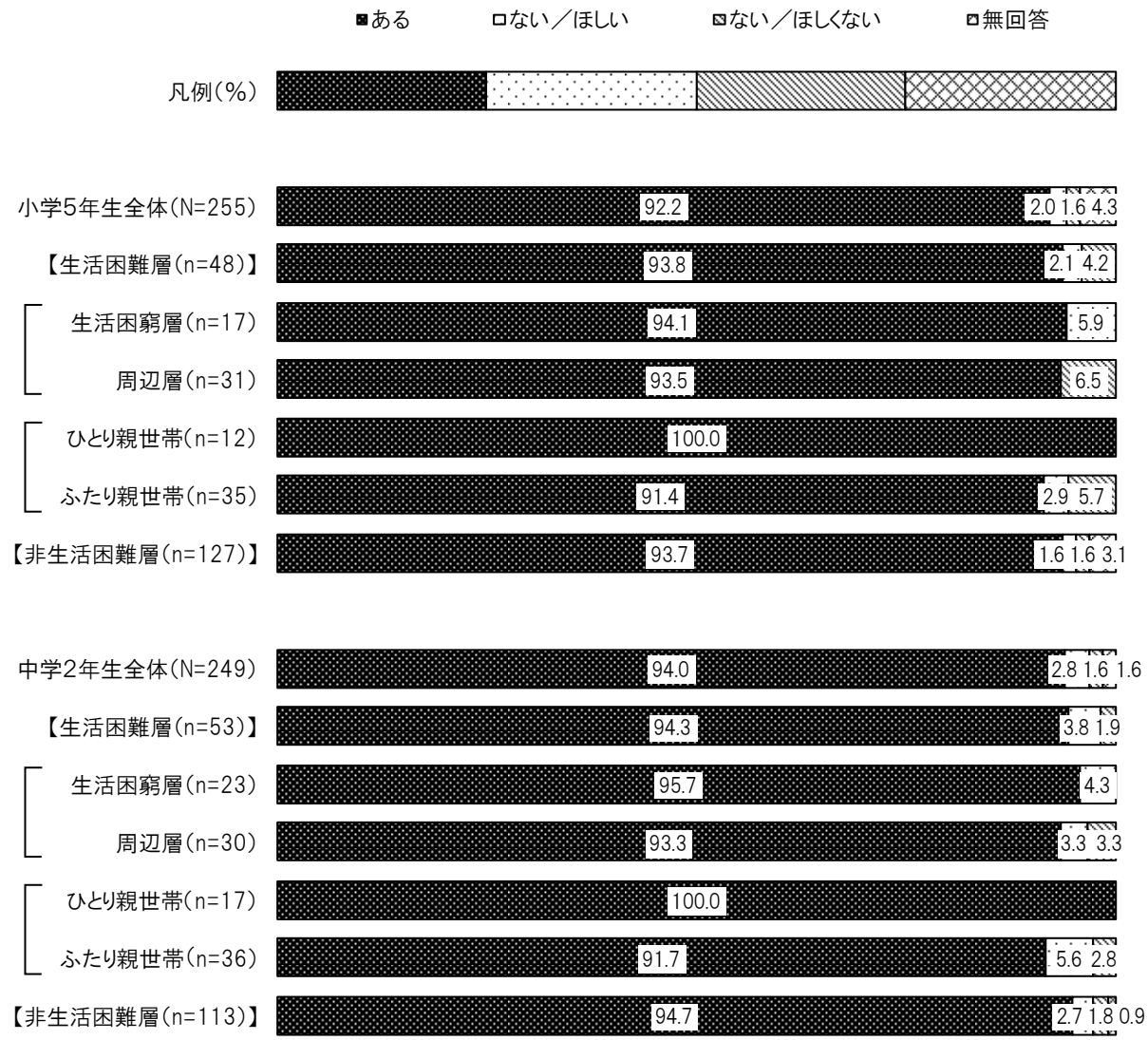
（自宅で）インターネットにつながるパソコンについて「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 29.4%、周辺層で 32.3%となっている。中学２年生では、生活困窮層で 43.5%、周辺層で 36.7%となっており、生活困窮層で高くなっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年生のふたり親世帯で「ない／ほしい」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



D　自宅で宿題をすることができる場所

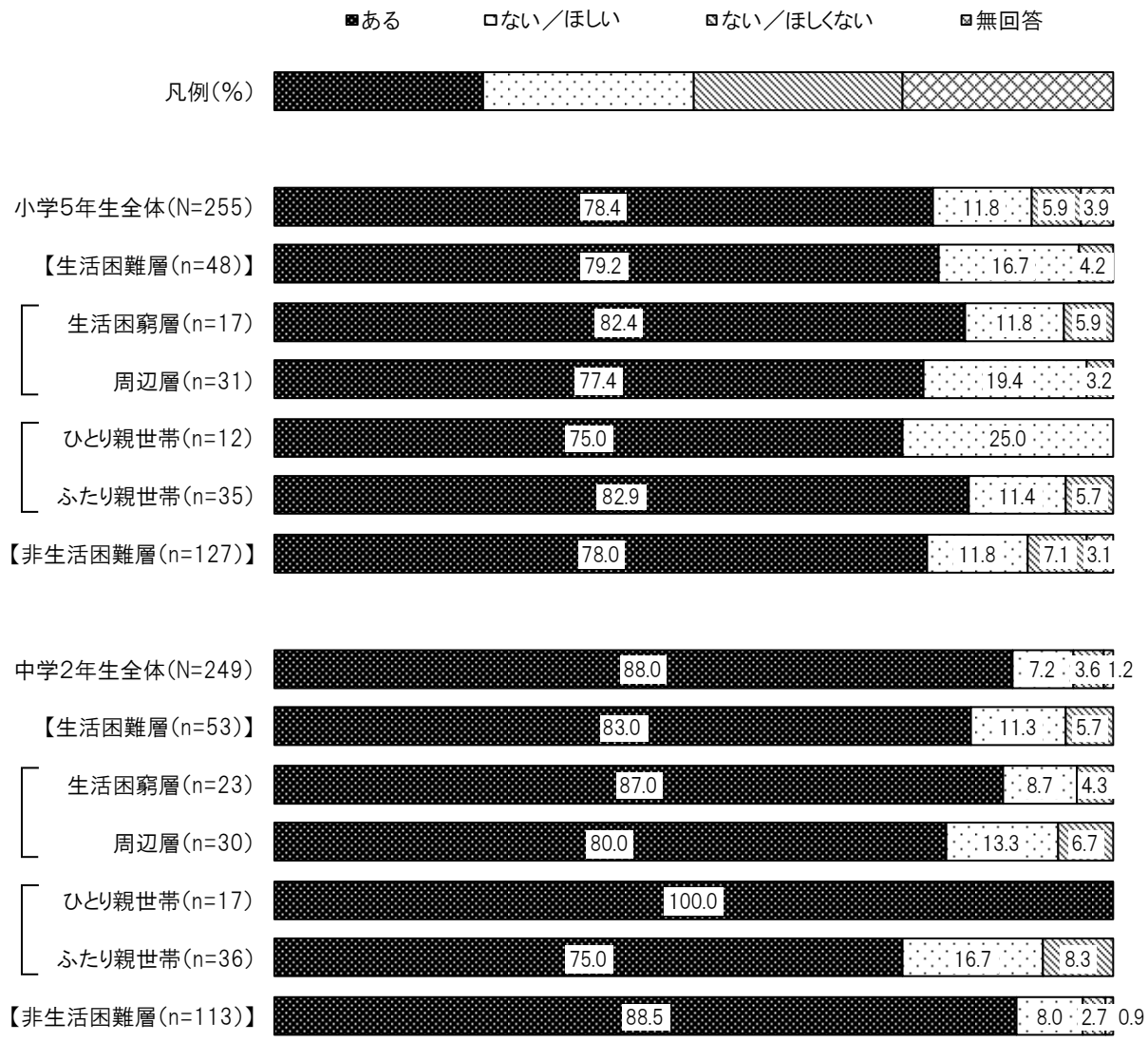
自宅で宿題をすることができる場所について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 5.9%となっている。中学２年生では、生活困窮層で 4.3%、周辺層で 3.3%となっている。



E　自分専用の勉強机

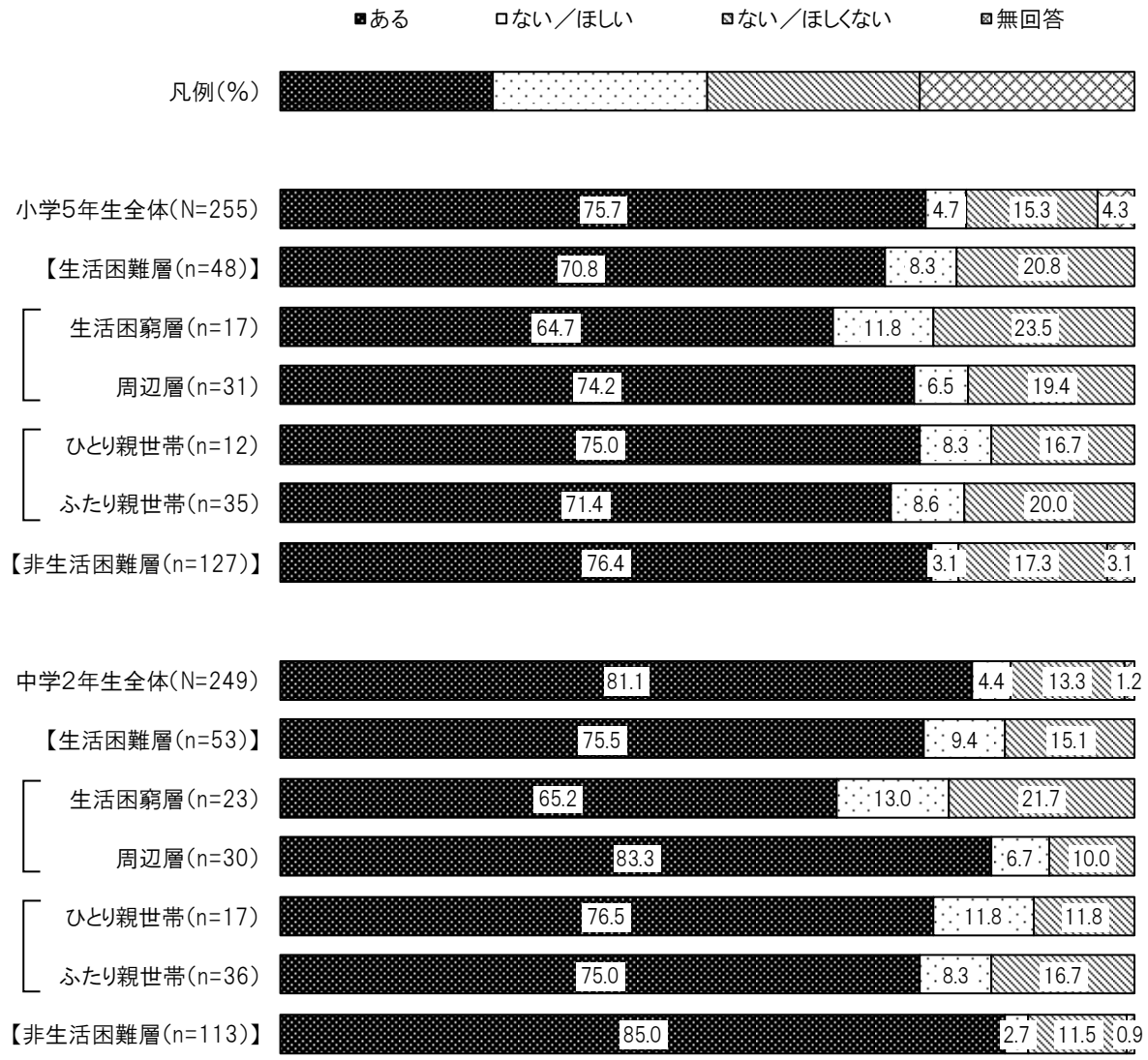
自分専用の勉強机について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 11.8%、周辺層で 19.4%となっており、周辺層で高くなっている。中学２年生では、生活困窮層で 8.7%、周辺層で 13.3%となっている。

生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生のひとり親世帯、中学２年生のふたり親世帯で「ない／ほしい」の割合が他の層に比べて高くなっている。



F　スポーツ用品（野球のグローブや、サッカーボールなど）

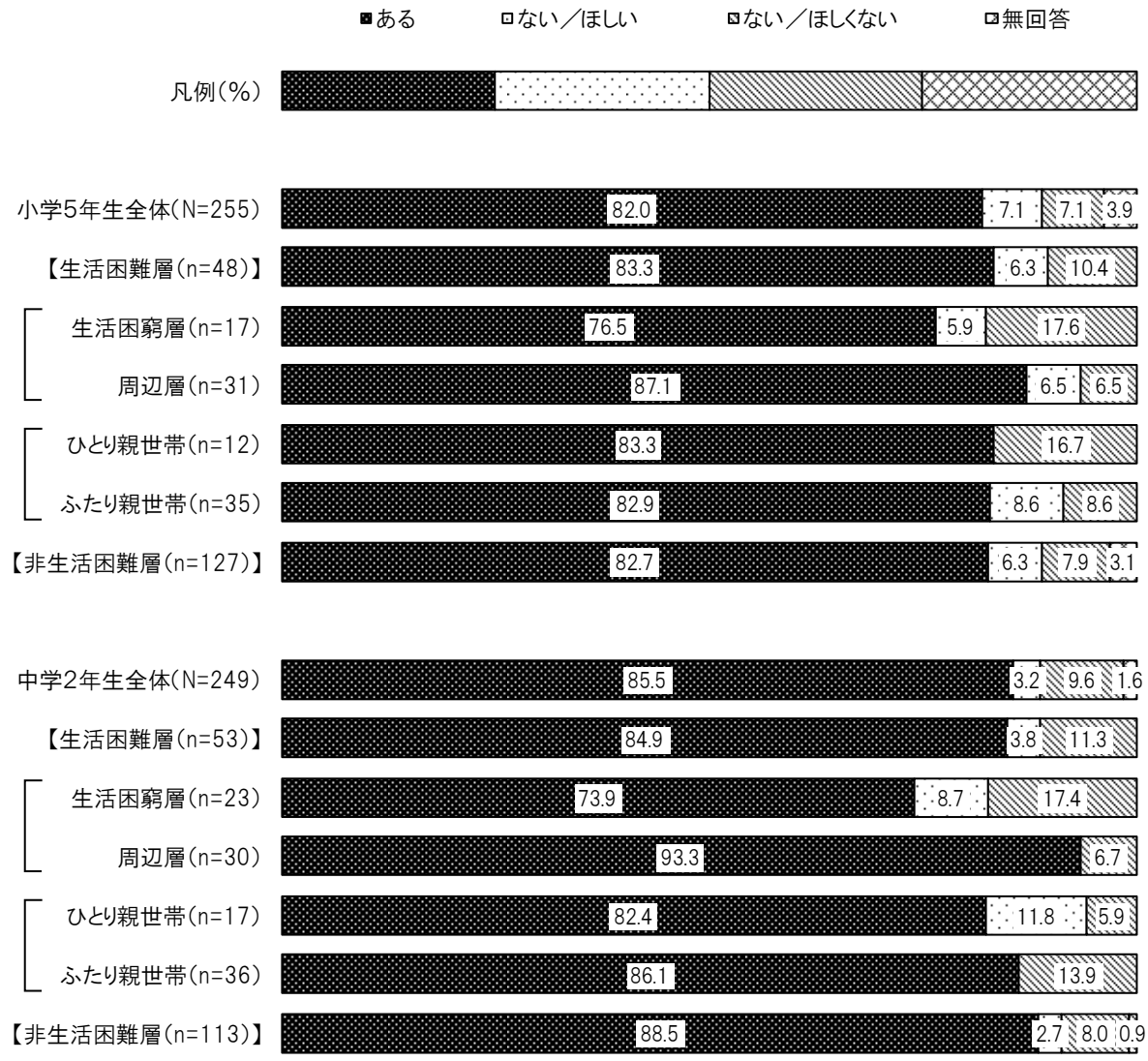
スポーツ用品（野球のグローブや、サッカーボールなど）について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 11.8%、周辺層で 6.5%となっている。中学２年生では、生活困窮層で 13.0%、周辺層で 6.7%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。



G　ゲーム機

ゲーム機について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 5.9%、周辺層で6.5%となっている。中学２年生では、生活困窮層で8.7%となっている。

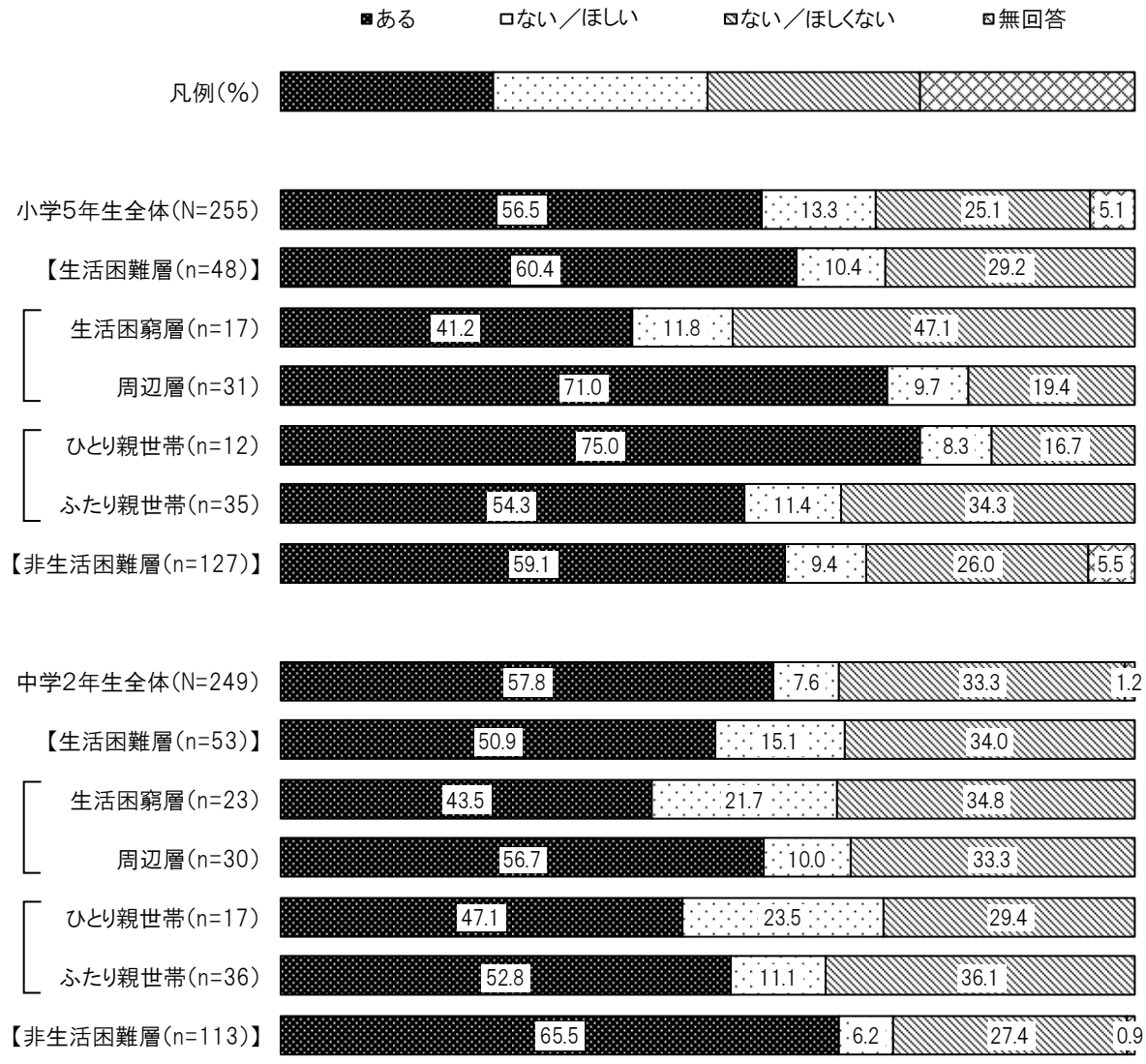
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生のふたり親世帯、中学２年生のひとり親世帯で「ない／ほしい」の割合が高くなっている。



H　たいていの友だちが持っているおもちゃ

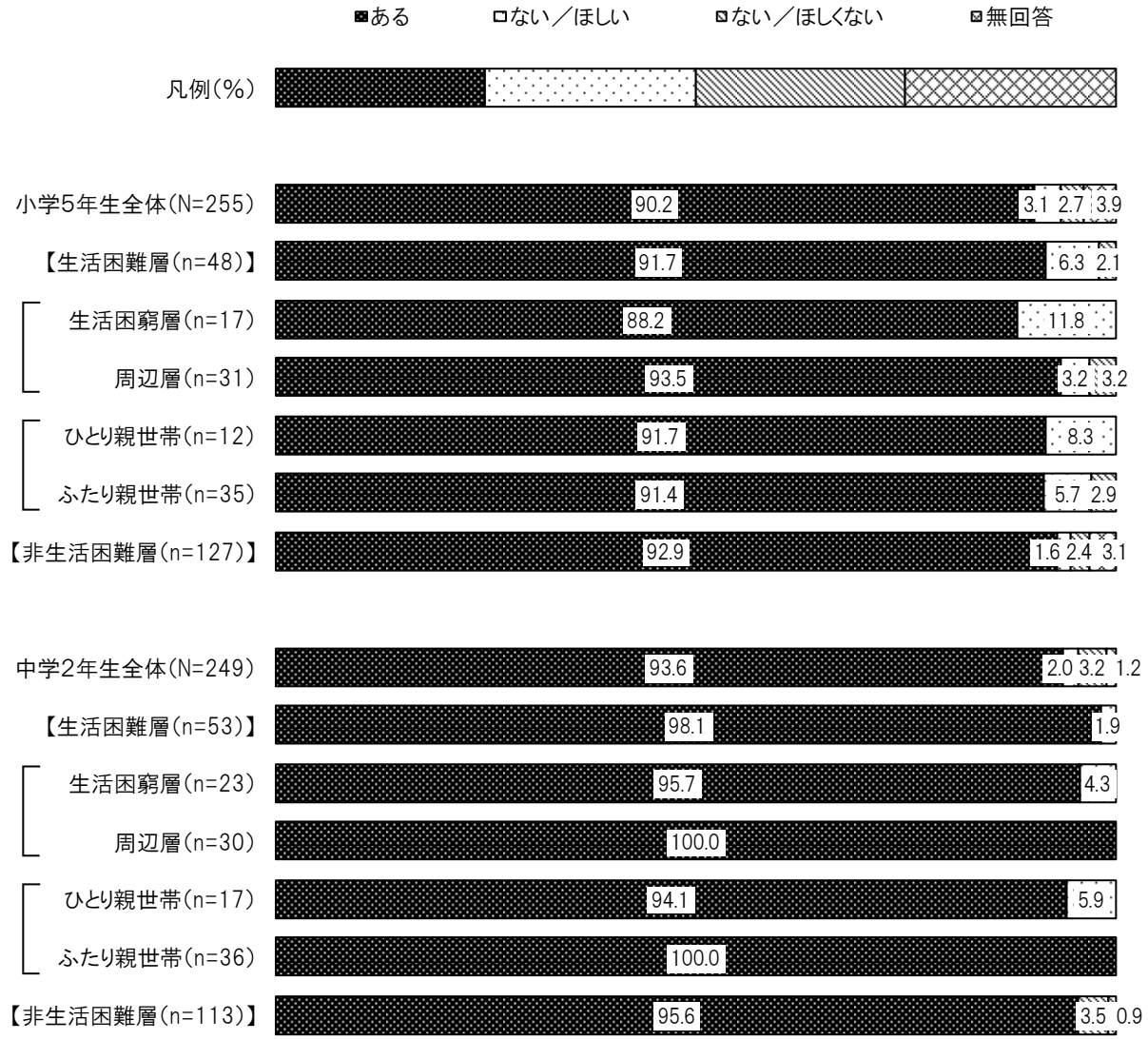
たいていの友だちが持っているおもちゃについて「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で11.8%、周辺層で9.7%となっている。中学２年生では、生活困窮層で21.7%、周辺層で10.0%となっており、生活困窮層で高くなっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年生のひとり親世帯で「ない／ほしい」の割合がふたり親世帯を大きく上回っている。



l　自転車

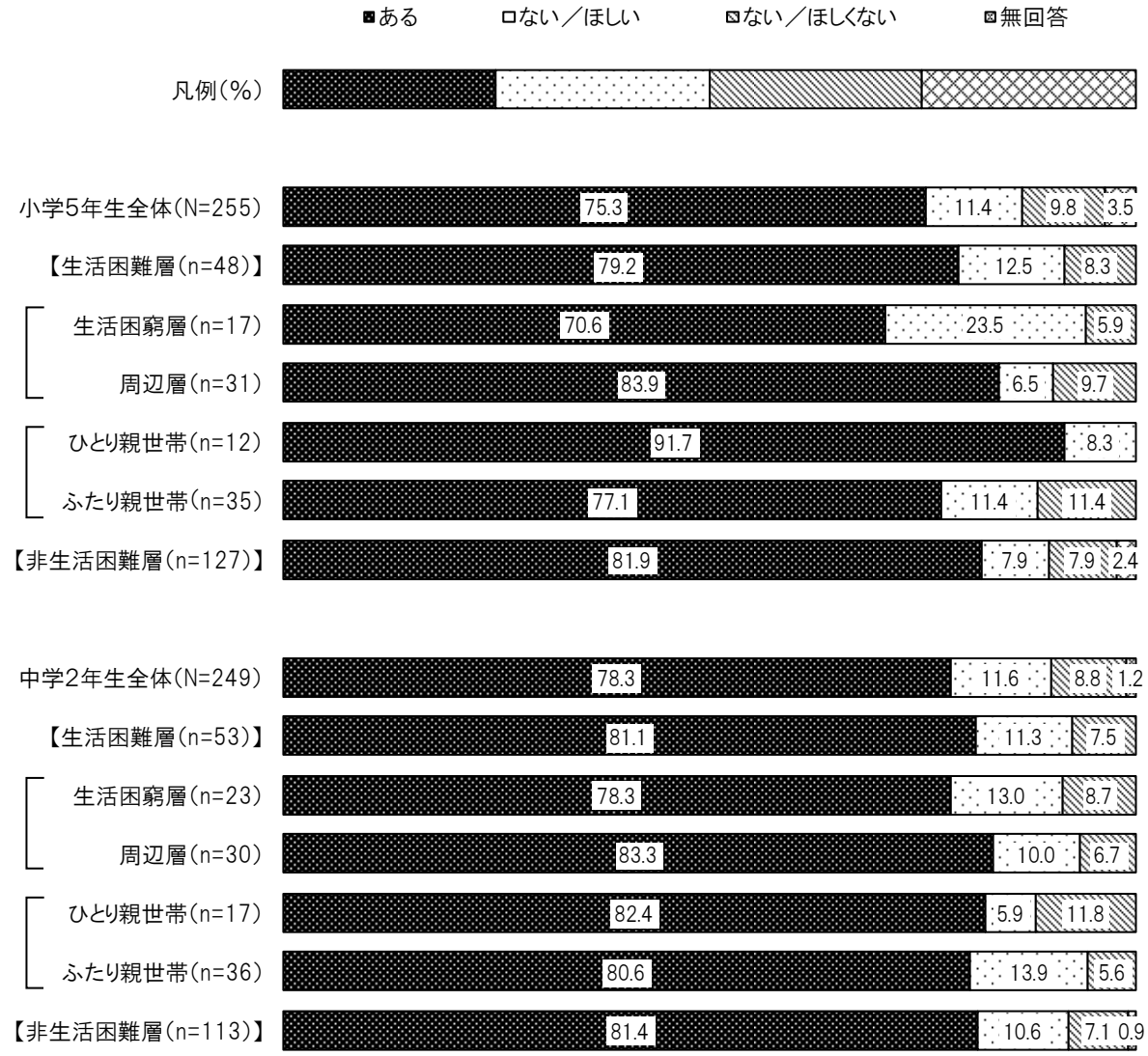
自転車について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 11.8%、周辺層で 3.2%となっている。中学２年生では、生活困窮層で 4.3%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。



J　おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかいについて「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 23.5%、周辺層で 6.5%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年生では、生活困窮層で 13.0%、周辺層で 10.0%となっている。

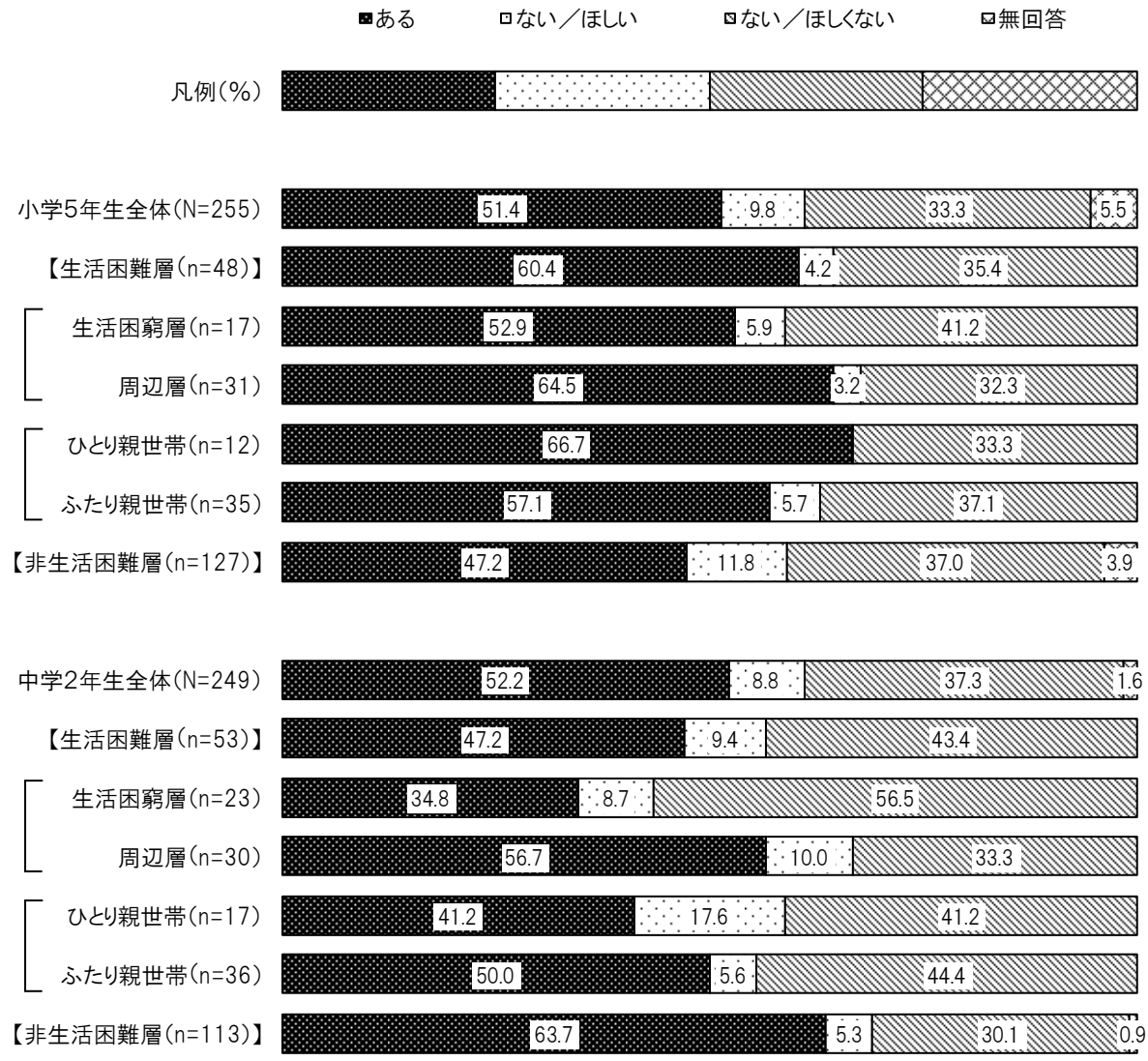
生活困難層世帯タイプ別では、中学２年生のふたり親世帯で「ない／ほしい」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



K　友だちが着ているのと同じような服

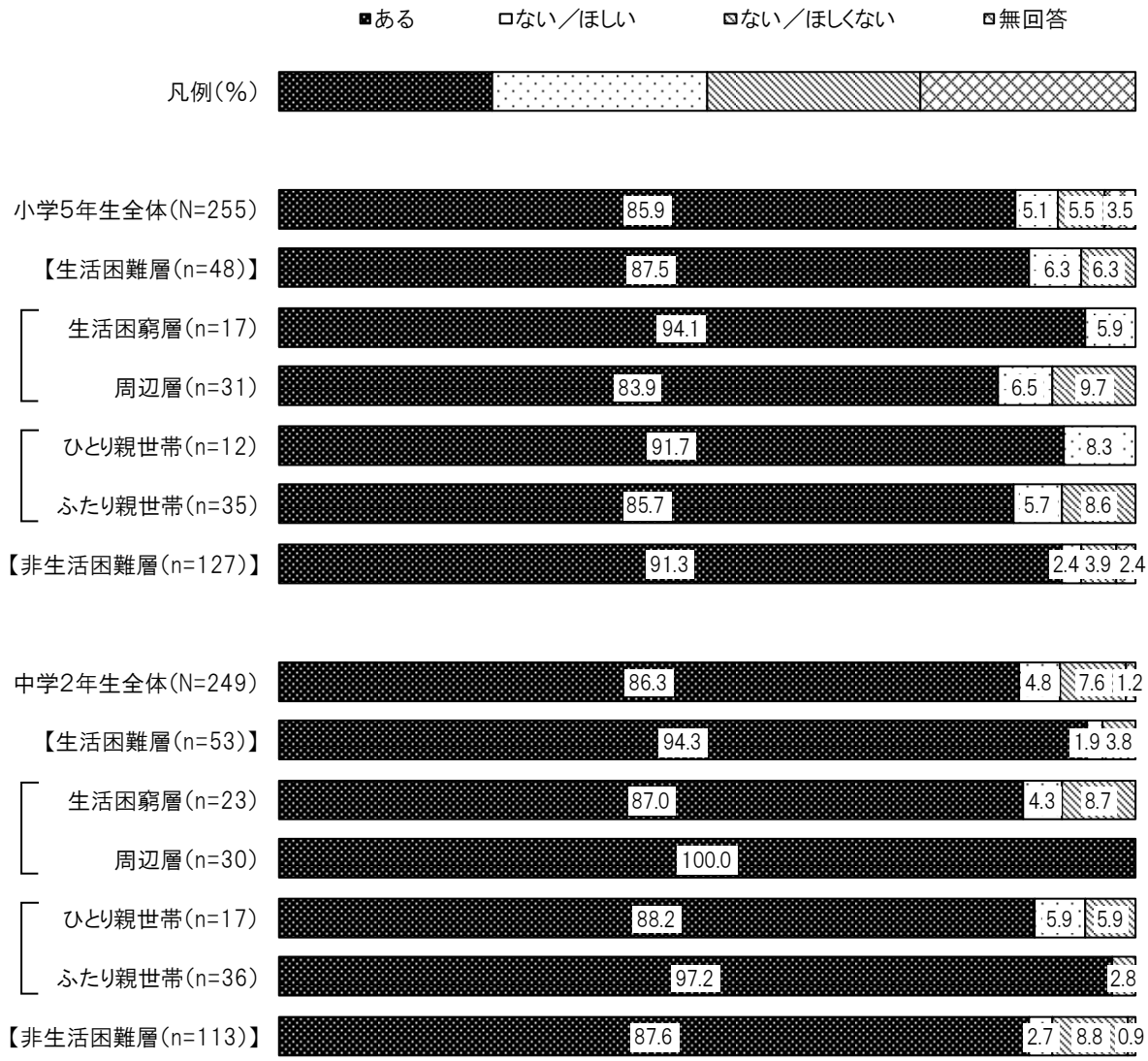
友だちが着ているのと同じような服について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 5.9%、周辺層で 3.2%となっている。中学２年生では、生活困窮層で 8.7%、周辺層で 10.0%となっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年生のひとり親世帯で「ない／ほしい」の割合がふたり親世帯に比べて高くなっている。



L　２足以上のサイズのあった靴

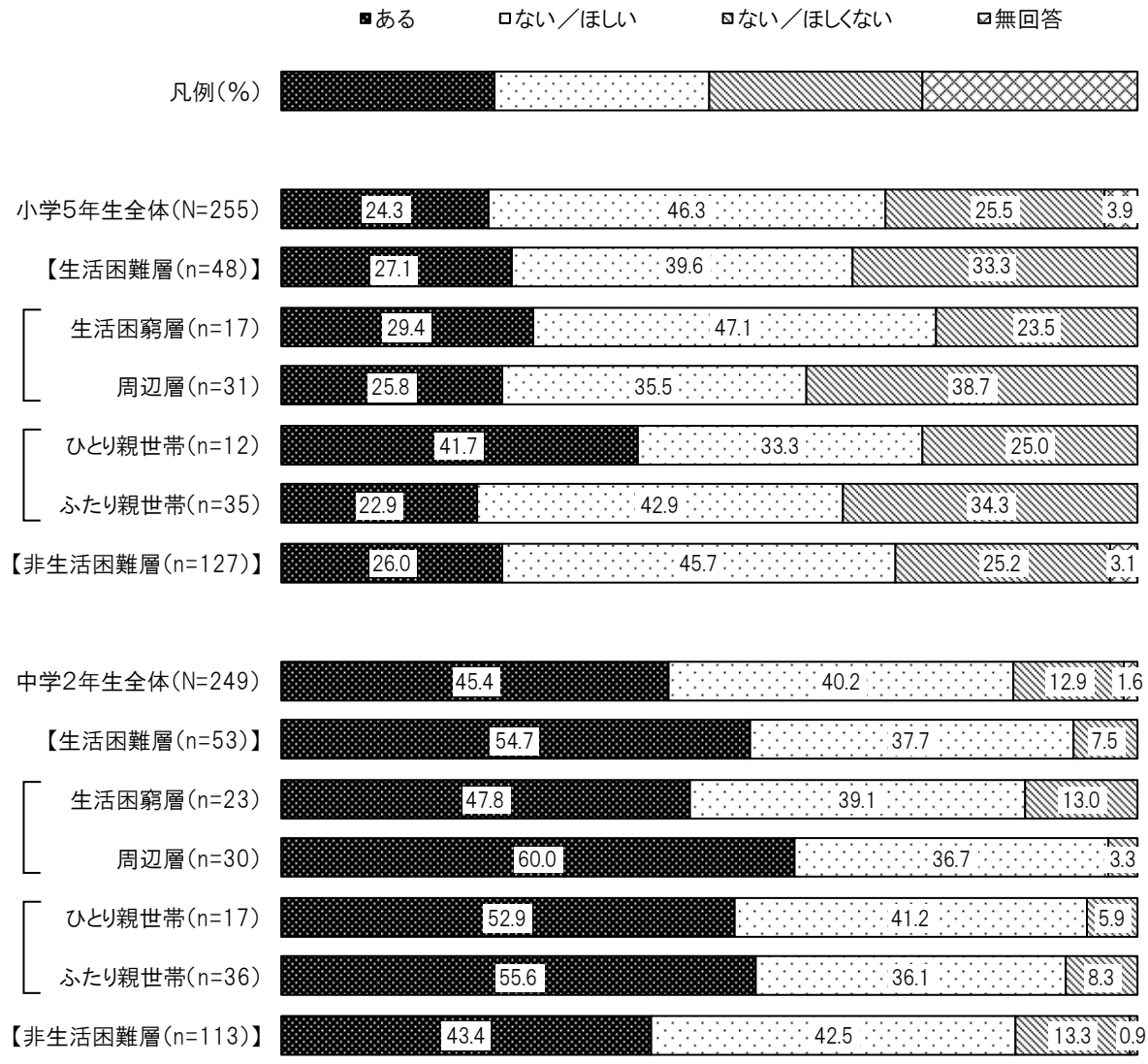
２足以上のサイズのあった靴について「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で5.9%、周辺層で6.5%となっている。中学２年生では、生活困窮層で4.3%となっている。



M　携帯電話、スマートフォン

携帯電話、スマートフォンについて「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 47.1%、周辺層で 35.5%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年生では、生活困窮層で 39.1%、周辺層で 36.7%となっている。

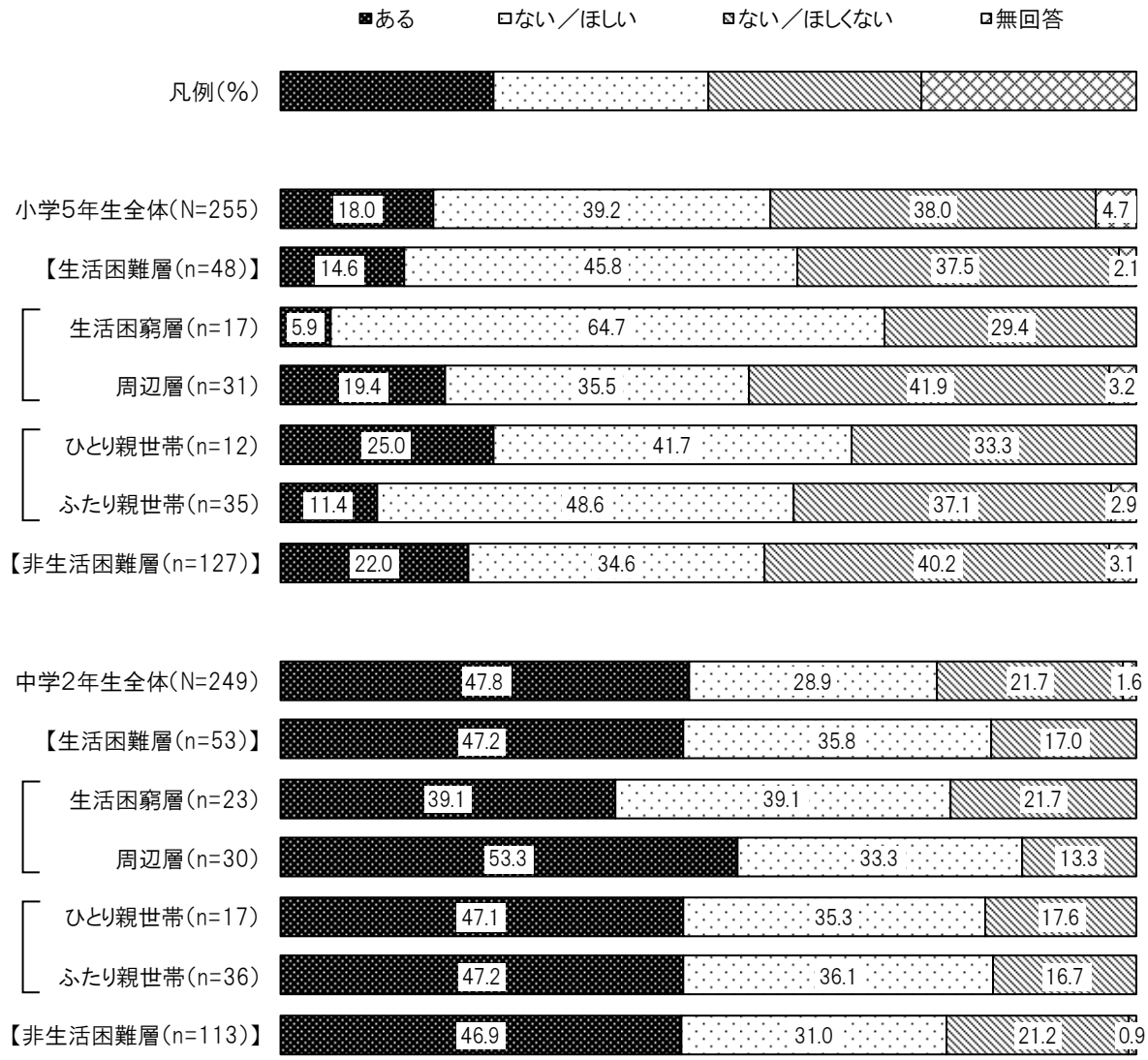
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生のふたり親世帯で「ない／ほしい」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



N　携帯音楽プレーヤー

携帯音楽プレーヤーについて「ない／ほしい」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 64.7%、周辺層で 35.5%となっている。中学２年生では、生活困窮層で 39.1%、周辺層で 33.3%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生のふたり親世帯で「ない／ほしい」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



【児童扶養手当受給者調査の結果】

（小学生）

児童扶養手当受給者においては、回答者６名中「ない／ほしい」は、「N 携帯音楽プレーヤー」が５名、「C 自宅でインターネットにつながるパソコン」「M スマートフォンなど」が各４名、「B 子供部屋」「H たいていの友だちが持っているおもちゃ」が各３名となっている。

問3 使うことができるもの／A 教科書･マンガ以外の自分だけの本	回答割合(%)	回答件数
ある	66.7	4
ない／ほしい	16.7	1
ない／ほしくない	16.7	1
全体	100.0	6

問3 使うことができるもの／B 子供部屋	回答割合(%)	回答件数
ある	50.0	3
ない／ほしい	50.0	3
ない／ほしくない	0.0	0
全体	100.0	6

問3 使うことができるもの／C 自宅でインターネットにつながるパソコン	回答割合(%)	回答件数
ある	16.7	1
ない／ほしい	66.7	4
ない／ほしくない	16.7	1
全体	100.0	6

問3 使うことができるもの／D 自宅で宿題をすることができる場所	回答割合(%)	回答件数
ある	83.3	5
ない／ほしい	16.7	1
ない／ほしくない	0.0	0
全体	100.0	6

問3 使うことができるもの／E 自分専用の勉強机	回答割合(%)	回答件数
ある	66.7	4
ない／ほしい	16.7	1
ない／ほしくない	16.7	1
全体	100.0	6

問3 使うことができるもの／F スポーツ用品	回答割合(%)	回答件数
ある	16.7	1
ない／ほしい	16.7	1
ない／ほしくない	66.7	4
全体	100.0	6

問3 使うことができるもの／G ゲーム機	回答割合(%)	回答件数
ある	66.7	4
ない／ほしい	33.3	2
ない／ほしくない	0.0	0
全体	100.0	6

問3　使うことができるもの／H　たいていの友だちが持っているおもちゃ	回答割合（%）	回答件数
ある	50.0	3
ない／ほしい	50.0	3
ない／ほしくない	0.0	0
全体	100.0	6

問3　使うことができるもの／I　自転車	回答割合（%）	回答件数
ある	83.3	5
ない／ほしい	0.0	0
ない／ほしくない	16.7	1
全体	100.0	6

問3　使うことができるもの／J　おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい	回答割合（%）	回答件数
ある	66.7	4
ない／ほしい	33.3	2
ない／ほしくない	0.0	0
全体	100.0	6

問3　使うことができるもの／K　友だちが着ているのと同じような服	回答割合（%）	回答件数
ある	16.7	1
ない／ほしい	33.3	2
ない／ほしくない	50.0	3
全体	100.0	6

問3　使うことができるもの／L　2足以上のサイズのあった靴	回答割合（%）	回答件数
ある	66.7	4
ない／ほしい	33.3	2
ない／ほしくない	0.0	0
全体	100.0	6

問3　使うことができるもの／M　スマートフォンなど	回答割合（%）	回答件数
ある	33.3	2
ない／ほしい	66.7	4
ない／ほしくない	0.0	0
全体	100.0	6

問3　使うことができるもの／N　携帯音楽プレーヤー	回答割合（%）	回答件数
ある	16.7	1
ない／ほしい	83.3	5
ない／ほしくない	0.0	0
全体	100.0	6

（中学生）

児童扶養手当受給者において、回答者 10 名中「ない／ほしい」は、「M スマートフォンなど」が８名、「C 自宅でインターネットにつながるパソコン」が７名、「N 携帯音楽プレーヤー」が６名、「E 自分専用の勉強机」が３名となっている。

問3 使うことができるもの／A 教科書･マンガ以外の自分だけの本	回答割合（%）	回答件数
ある	90.0	9
ない／ほしい	10.0	1
ない／ほしくない	0.0	0
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3 使うことができるもの／B 子供部屋	回答割合（%）	回答件数
ある	70.0	7
ない／ほしい	20.0	2
ない／ほしくない	10.0	1
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3 使うことができるもの／C 自宅でインターネットにつながるパソコン	回答割合（%）	回答件数
ある	20.0	2
ない／ほしい	70.0	7
ない／ほしくない	0.0	0
無回答	10.0	1
全体	100.0	10

問3 使うことができるもの／D 自宅で宿題をすることができる場所	回答割合（%）	回答件数
ある	80.0	8
ない／ほしい	20.0	2
ない／ほしくない	0.0	0
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3 使うことができるもの／E 自分専用の勉強机	回答割合（%）	回答件数
ある	60.0	6
ない／ほしい	30.0	3
ない／ほしくない	10.0	1
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3 使うことができるもの／F スポーツ用品	回答割合（%）	回答件数
ある	50.0	5
ない／ほしい	10.0	1
ない／ほしくない	30.0	3
無回答	10.0	1
全体	100.0	10

問3 使うことができるもの／G ゲーム機	回答割合（%）	回答件数
ある	80.0	8
ない／ほしい	10.0	1
ない／ほしくない	10.0	1
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3　使うことができるもの／H　たいていの友だちが持っているおもちゃ	回答割合(%)	回答件数
ある	70.0	7
ない／ほしい	10.0	1
ない／ほしくない	20.0	2
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3　使うことができるもの／I　自転車	回答割合(%)	回答件数
ある	80.0	8
ない／ほしい	10.0	1
ない／ほしくない	10.0	1
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3　使うことができるもの／J　おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい	回答割合(%)	回答件数
ある	70.0	7
ない／ほしい	10.0	1
ない／ほしくない	20.0	2
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3　使うことができるもの／K　友だちが着ているのと同じような服	回答割合(%)	回答件数
ある	50.0	5
ない／ほしい	20.0	2
ない／ほしくない	30.0	3
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3　使うことができるもの／L　2足以上のサイズのあった靴	回答割合(%)	回答件数
ある	70.0	7
ない／ほしい	20.0	2
ない／ほしくない	10.0	1
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

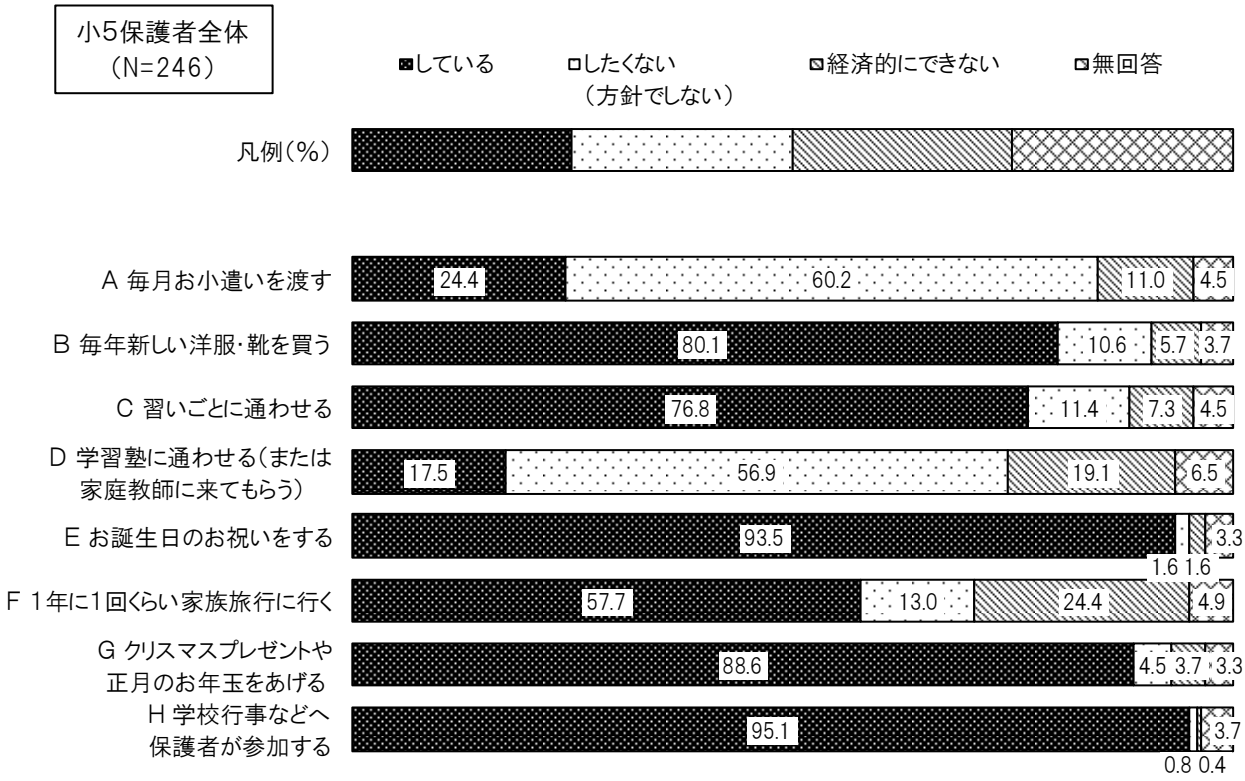
問3　使うことができるもの／M　スマートフォンなど	回答割合(%)	回答件数
ある	20.0	2
ない／ほしい	80.0	8
ない／ほしくない	0.0	0
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

問3　使うことができるもの／N　携帯音楽プレーヤー	回答割合(%)	回答件数
ある	30.0	3
ない／ほしい	60.0	6
ない／ほしくない	10.0	1
無回答	0.0	0
全体	100.0	10

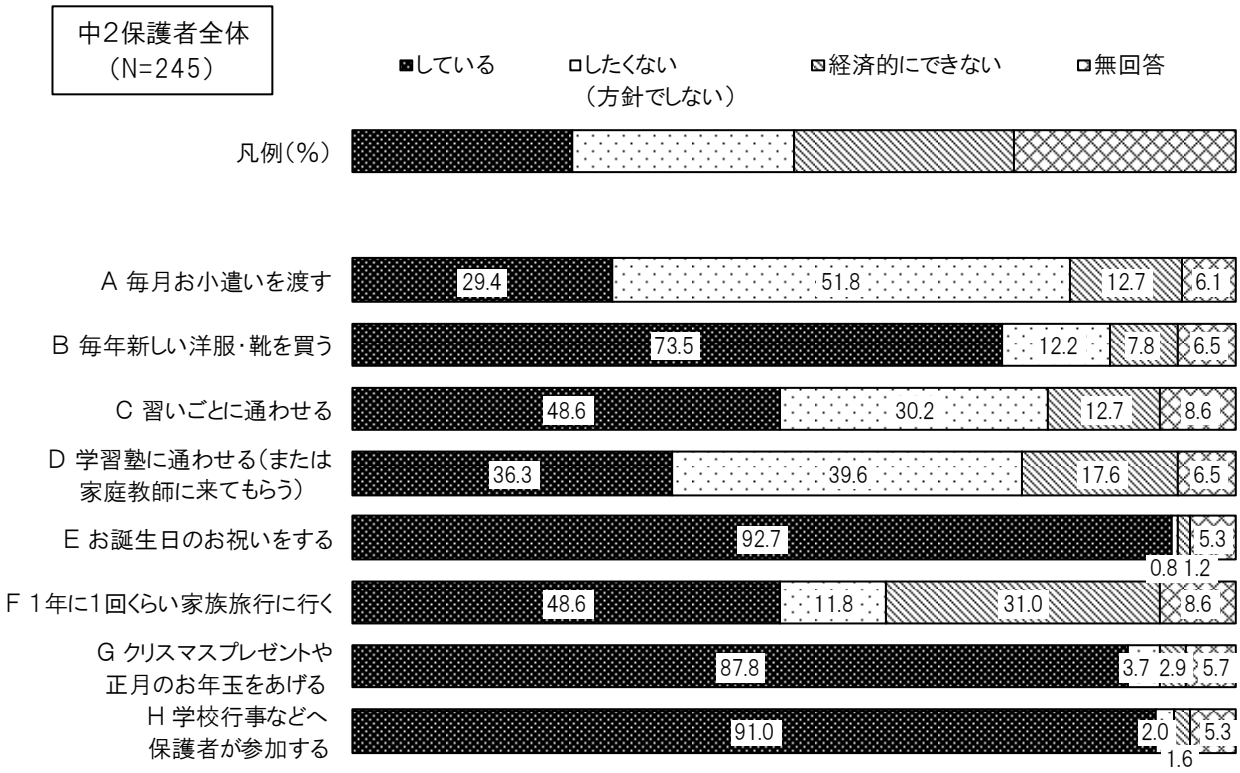
（２）子供への支出

保／問 35　あなたのご家庭では、お子さんに下のことをしていますか。Ａ～Ｈについて、「１　している」「２　していない、したくない（方針でしない）」「３　していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号１つに○）

子供への支出については、小学５年保護者全体では「経済的にできない」の割合が高い順に「Ｆ　１年に１回くらい家族旅行に行く」（24.4%）、「Ｄ 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）」（19.1%）、「Ａ 毎月お小遣いを渡す」（11.0%）となっている。また、「したくない（方針でしない）」では「Ａ 毎月お小遣いを渡す」（60.2%）、「Ｄ 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）」（56.9%）などがあげられる。



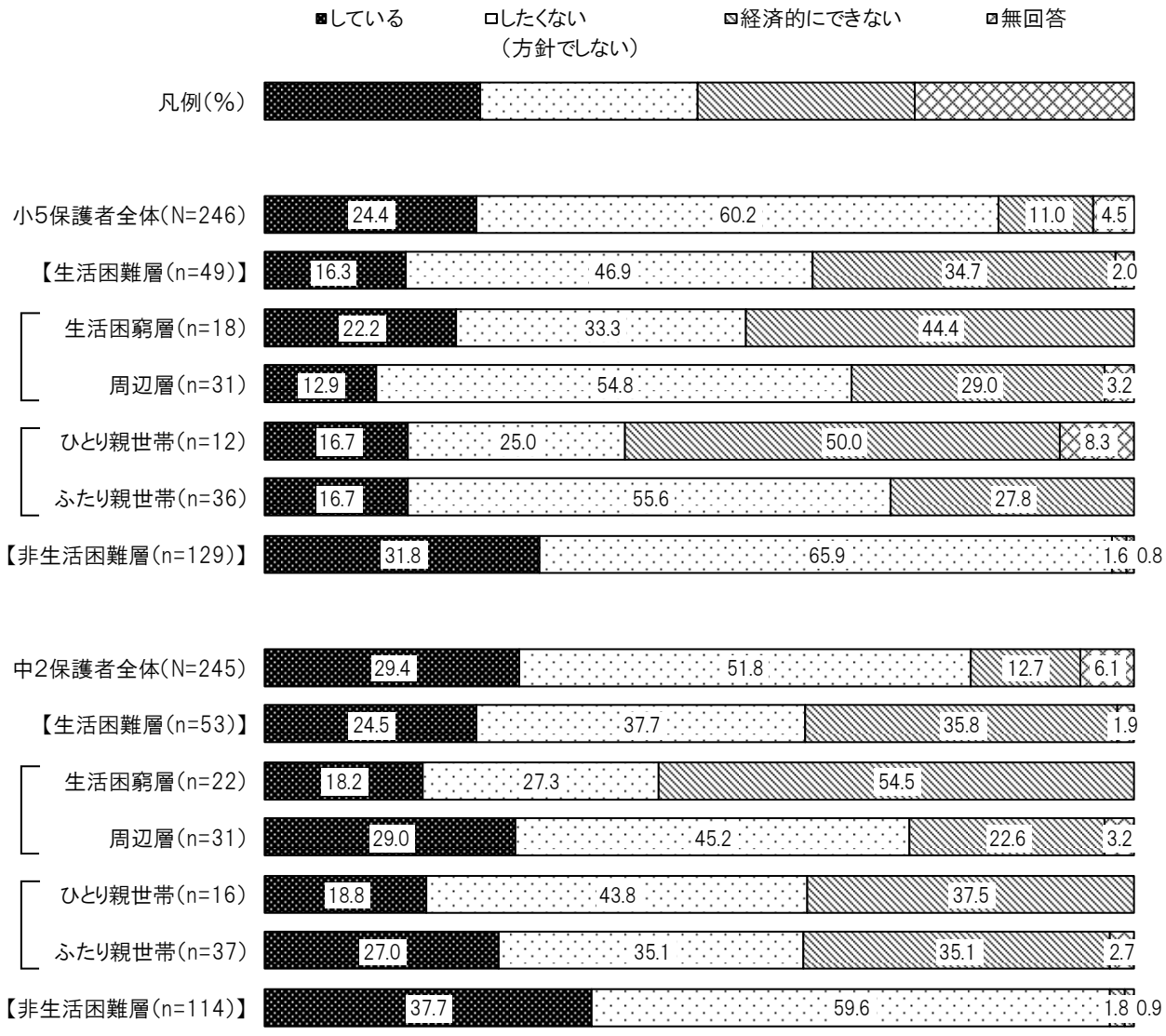
中学２年保護者全体では、「経済的にできない」の割合が高い順に「Ｆ　１年に１回くらい家族旅行に行く」(31.0%)、「Ｄ　学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう)」(17.6%)となっている。また、「したくない（方針でしない)」では「Ａ　毎月お小遣いを渡す」(51.8%)、「Ｄ　学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう)」(39.6%)、「Ｃ　習いごとに通わせる」(30.2%) などがあげられる。



A　毎月お小遣いを渡す

毎月お小遣いを渡すことについて「経済的にできない」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で44.4%、周辺層で29.0%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で54.5%、周辺層で22.6%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

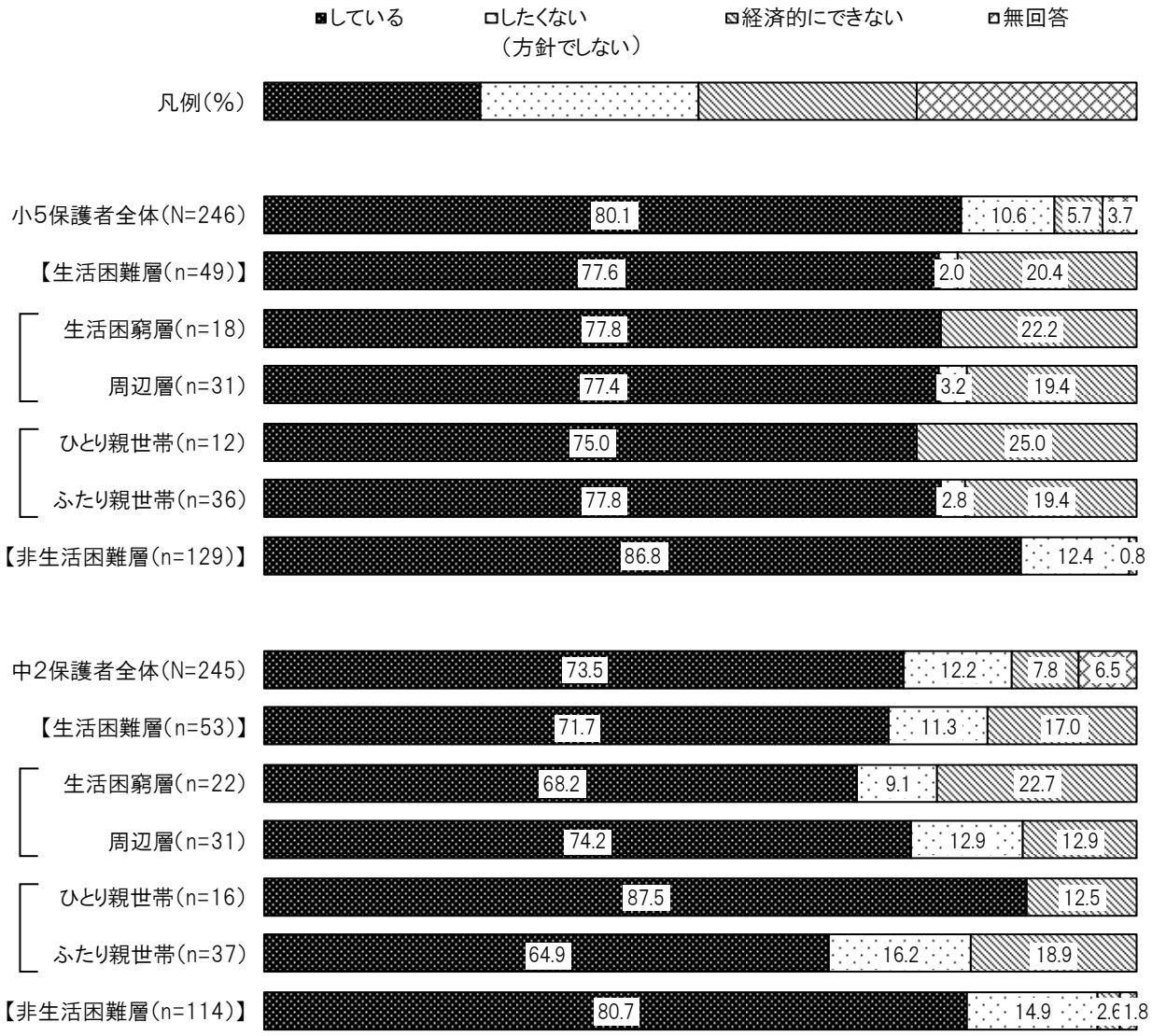
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者のひとり親世帯で「経済的にできない」の割合がふたり親世帯を大きく上回っている。



B　毎年新しい洋服・靴を買う

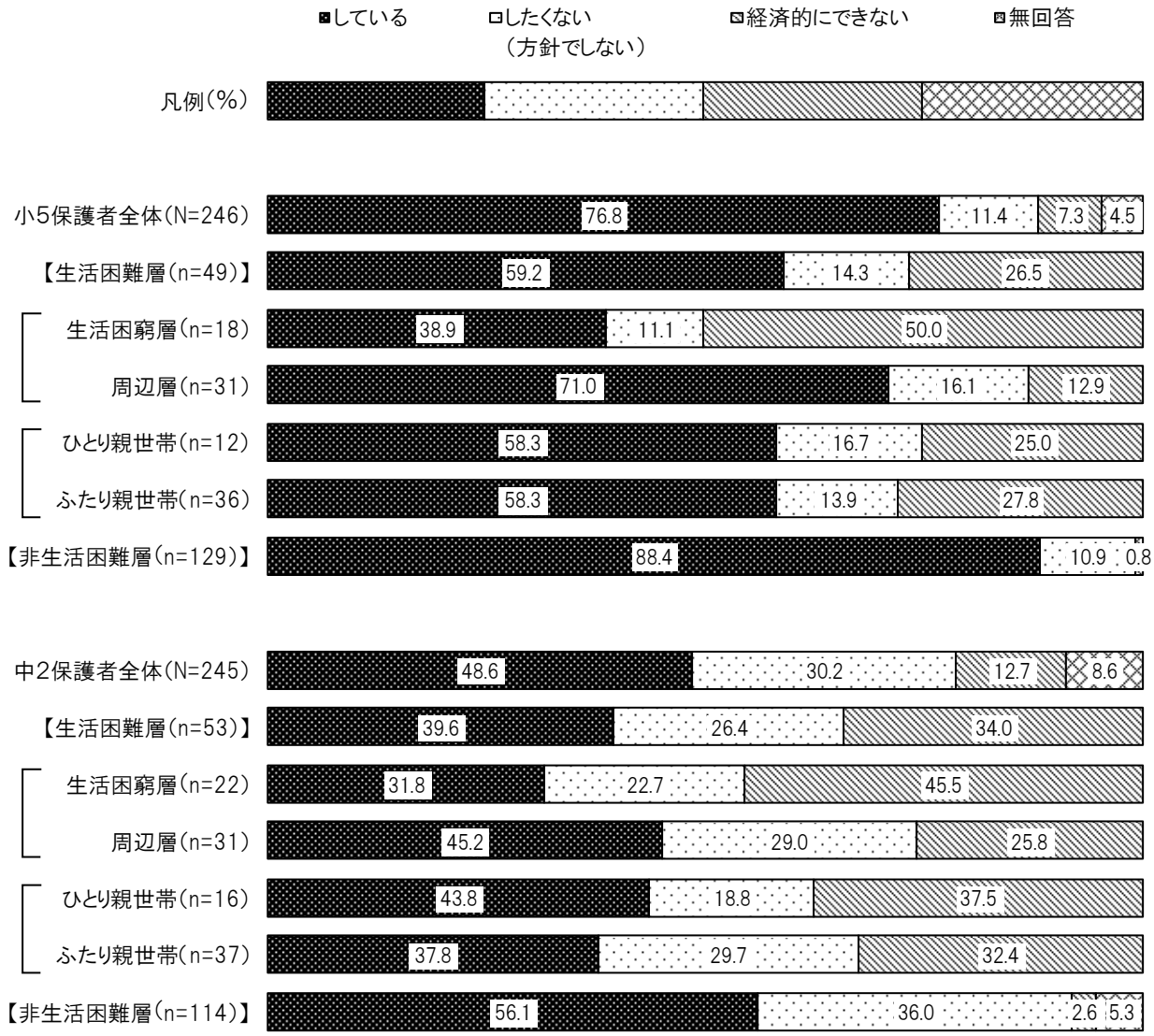
毎年新しい洋服・靴を買うことについて「経済的にできない」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 22.2%、周辺層で 19.4%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 22.7%、周辺層で 12.9%となっており、生活困窮層で高くなっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のふたり親世帯で「経済的にできない」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



C　習いごとに通わせる

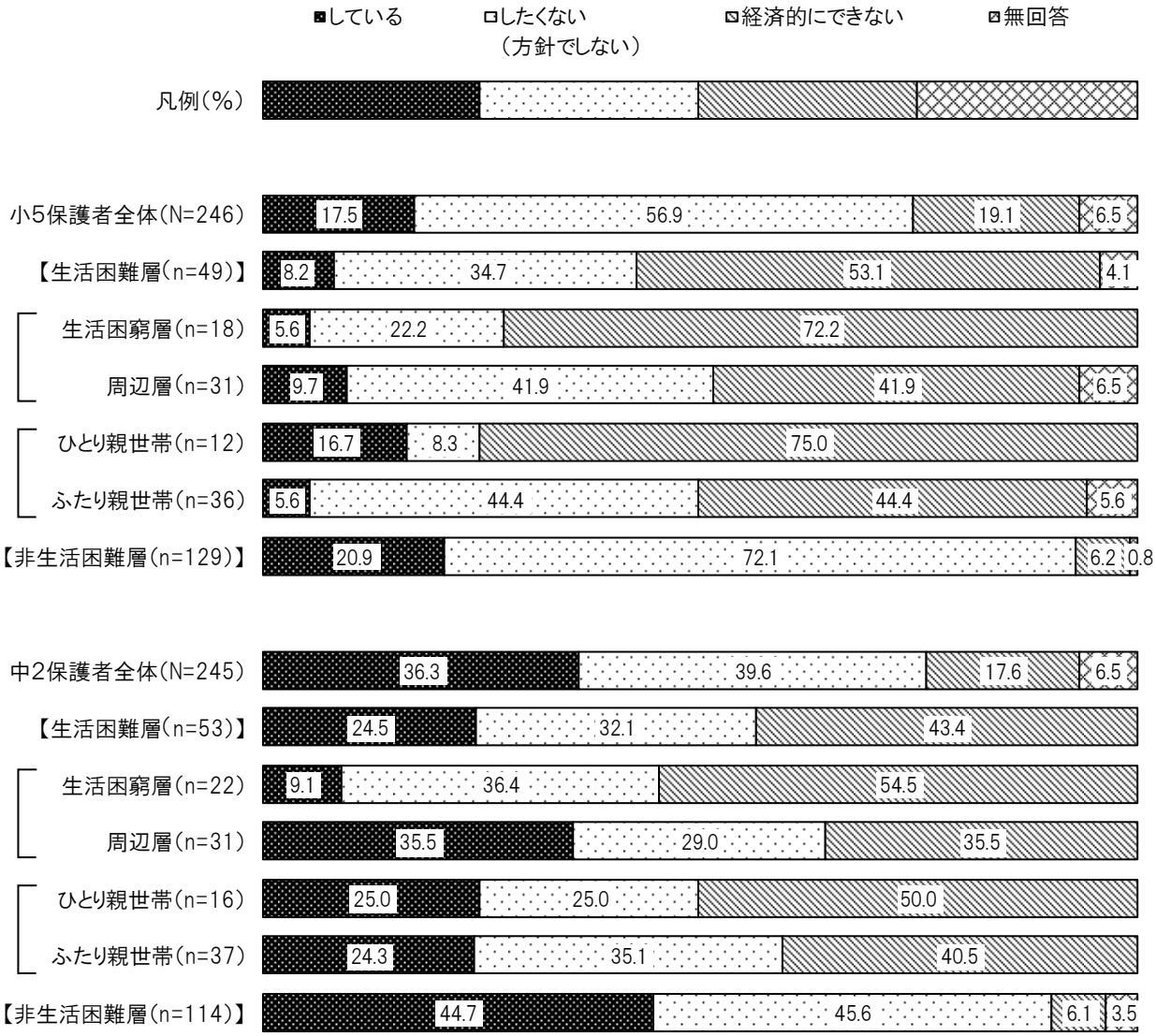
習いごとに通わせることについて「経済的にできない」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で50.0%、周辺層で12.9%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で45.5%、周辺層で25.8%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。



D　学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）

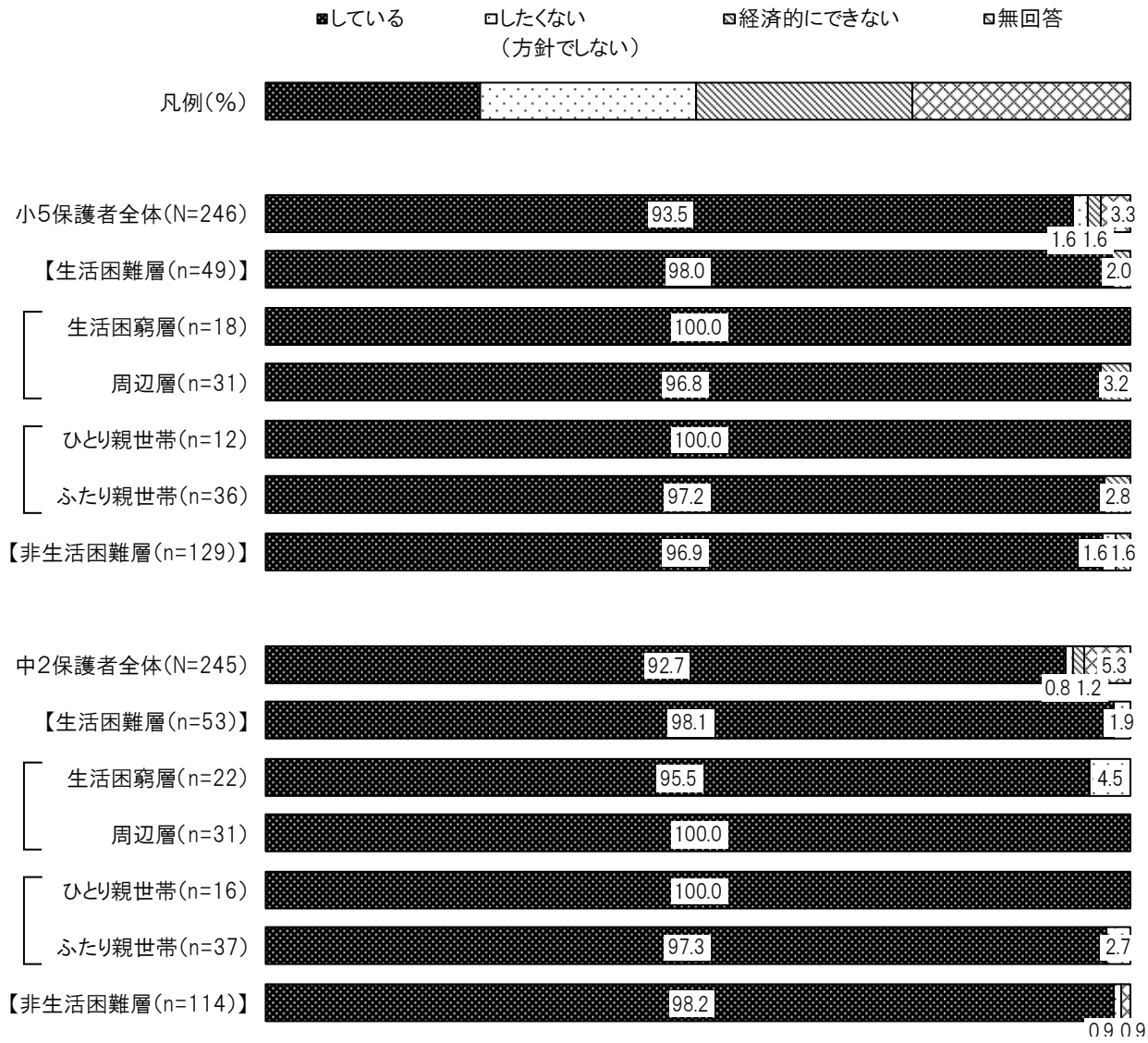
学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）ことについて「経済的にできない」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 72.2%、周辺層で 41.9%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 54.5%、周辺層で 35.5%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、ひとり親世帯で「経済的にできない」の割合がふたり親世帯に比べて高くなっている。



E　お誕生日のお祝いをする

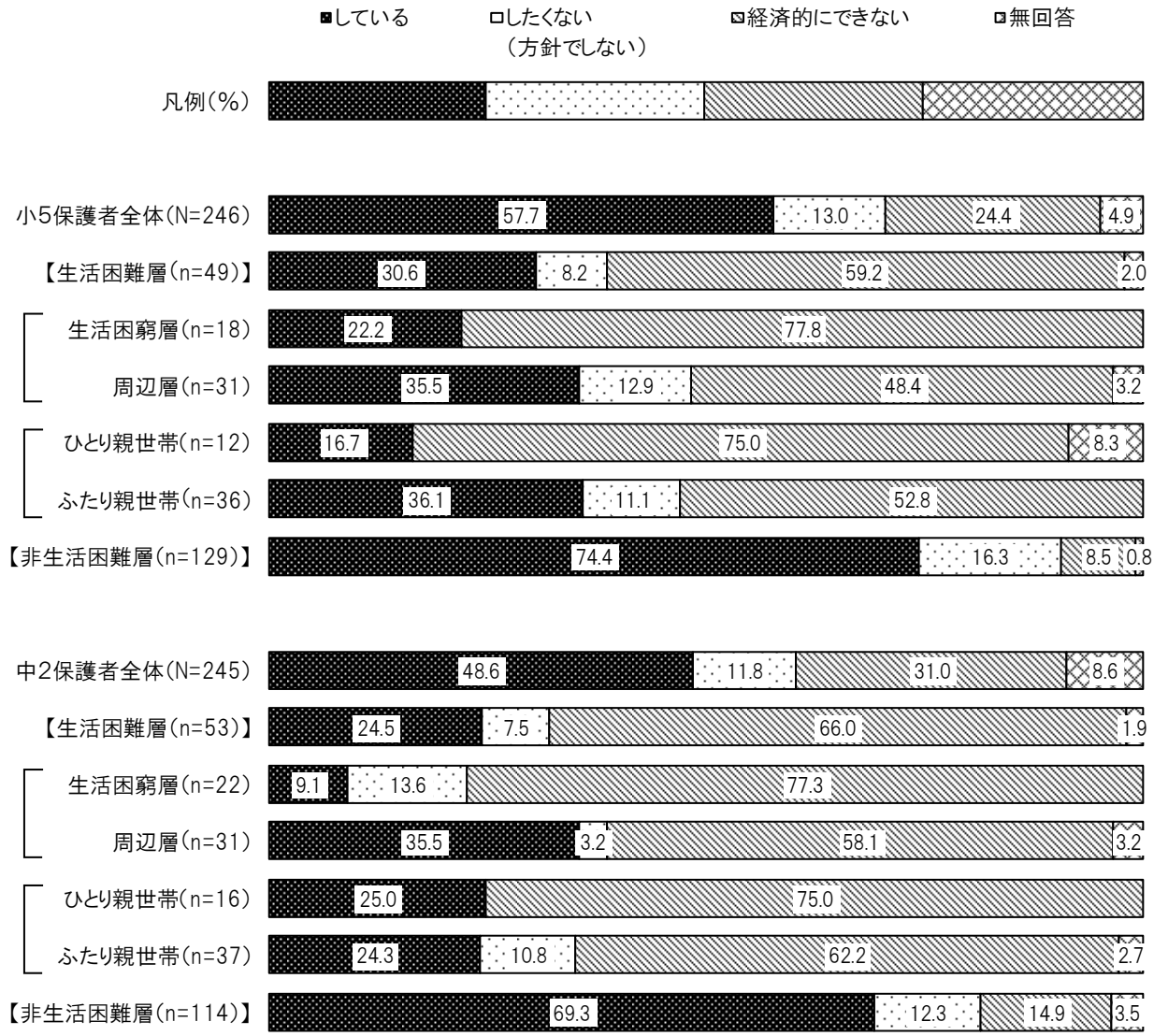
お誕生日のお祝いをすることについて、小学５年保護者の周辺層で「経済的にできない」が 3.2%、中学２年保護者の生活困窮層で「したくない（方針でしない）」が 4.5%となっている。



F　１年に１回くらい家族旅行に行く

１年に１回くらい家族旅行に行くことについて「経済的にできない」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 77.8%、周辺層で 48.4%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 77.3%、周辺層で 58.1%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

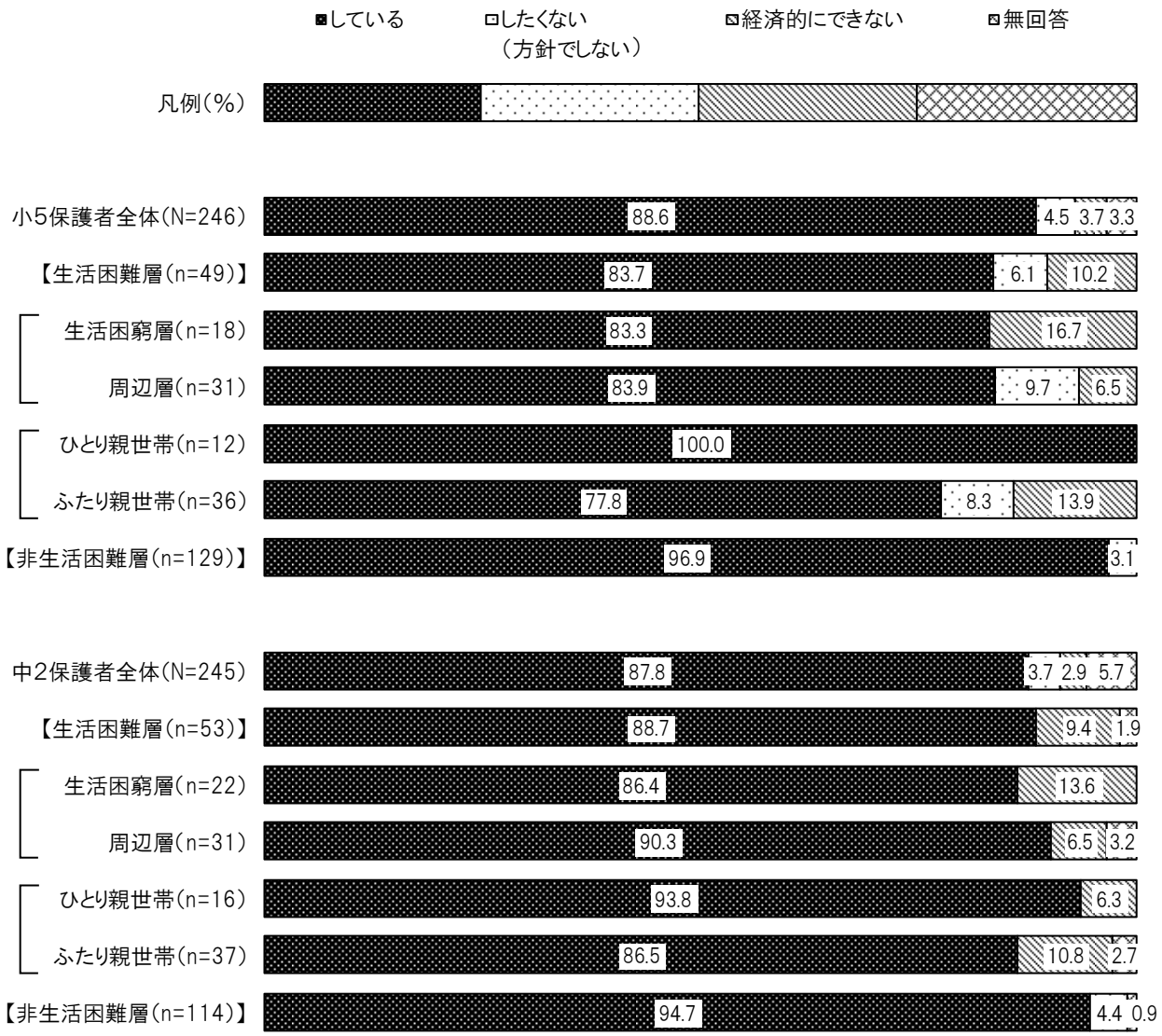
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、ひとり親世帯で「経済的にできない」の割合がふたり親世帯に比べて高くなっている。



G　クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげる

クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげることについて「経済的にできない」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で16.7%、周辺層で6.5%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で13.6%、周辺層で6.5%となっており、生活困難度が高い層ほど増える傾向にある。

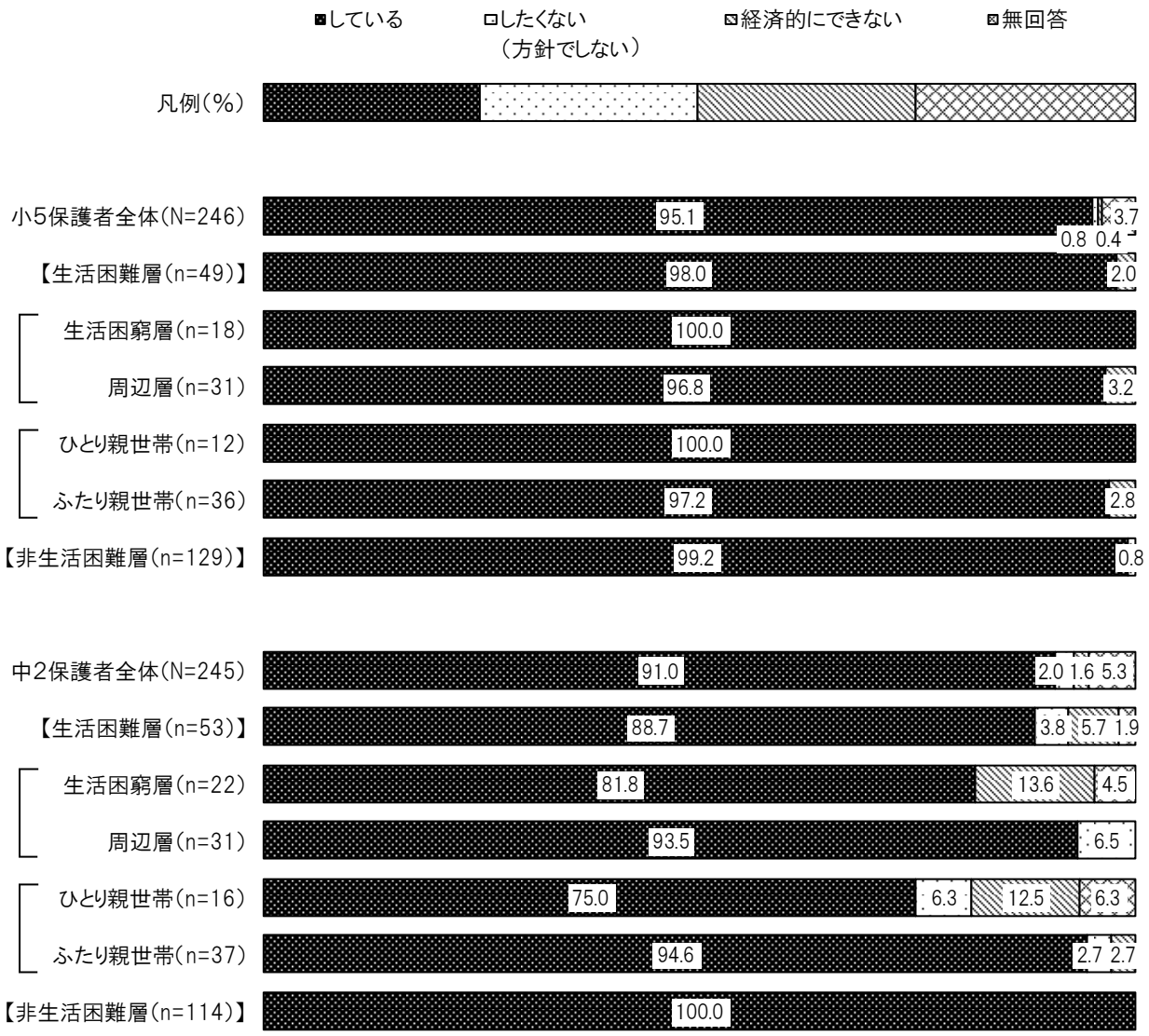
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、ふたり親世帯で「経済的にできない」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



H　学校行事などへ保護者が参加する

学校行事などへ保護者が参加することについて「経済的にできない」の割合は、小学５年保護者の周辺層で 3.2%、中学２年保護者の生活困窮層で 13.6%となっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のひとり親世帯で「経済的にできない」の割合がふたり親世帯に比べて高くなっている。



【児童扶養手当受給者調査の結果（保護者）】

児童扶養手当受給者においては、「A 毎月お小遣いを渡す」「D 学習塾に通わせる・家庭教師に来てもらう」「F １年に１回くらい家族旅行に行く」などで「している」が少なくなっている。

問34 子供にしていること／A 毎月お小遣いを渡す	回答割合(%)	回答件数
している	14.3	7

子供にしていること／B毎年新しい洋服･靴を買う

問34 子供にしていること／B 毎年新しい洋服･靴を買う	回答割合(%)	回答件数
している	63.3	31

問34 子供にしていること／C 習いごとに通わせる	回答割合(%)	回答件数
している	26.5	13

問34 子供にしていること／D 学習塾に通わせる･家庭教師に来てもらう	回答割合(%)	回答件数
している	16.3	8

問34 子供にしていること／E 誕生日のお祝いをする	回答割合(%)	回答件数
している	77.6	38

問34 子供にしていること／F １年に1回くらい家族旅行に行く	回答割合(%)	回答件数
している	18.4	9

問34 子供にしていること／G クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげる	回答割合(%)	回答件数
している	69.4	34

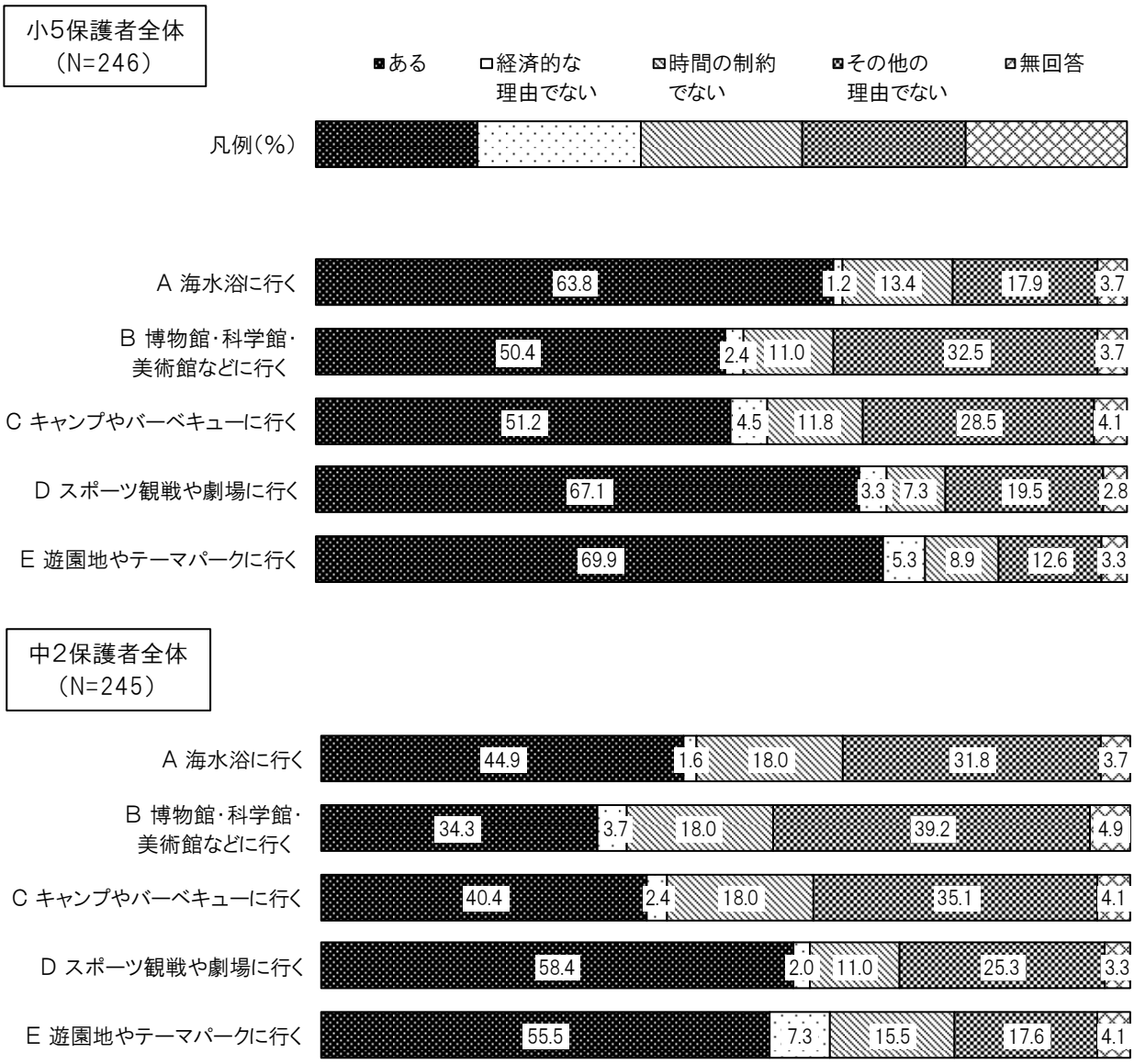
問34 子供にしていること／H 学校行事などへ保護者が参加する	回答割合(%)	回答件数
している	67.3	33

（3）子供の体験

保／問 27　あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。
（それぞれ、あてはまる番号１つに○）

子供の体験について、小学５年保護者全体では「経済的な理由でない」の割合が高い順に「E 遊園地やテーマパークに行く」(5.3%)、「C キャンプやバーベキューに行く」(4.5%)となっている。また、「時間の制約でない」では「A 海水浴に行く」(13.4%)、「C キャンプやバーベキューに行く」(11.8%)、「B 博物館・科学館・美術館などに行く」(11.0%)などがあげられる。

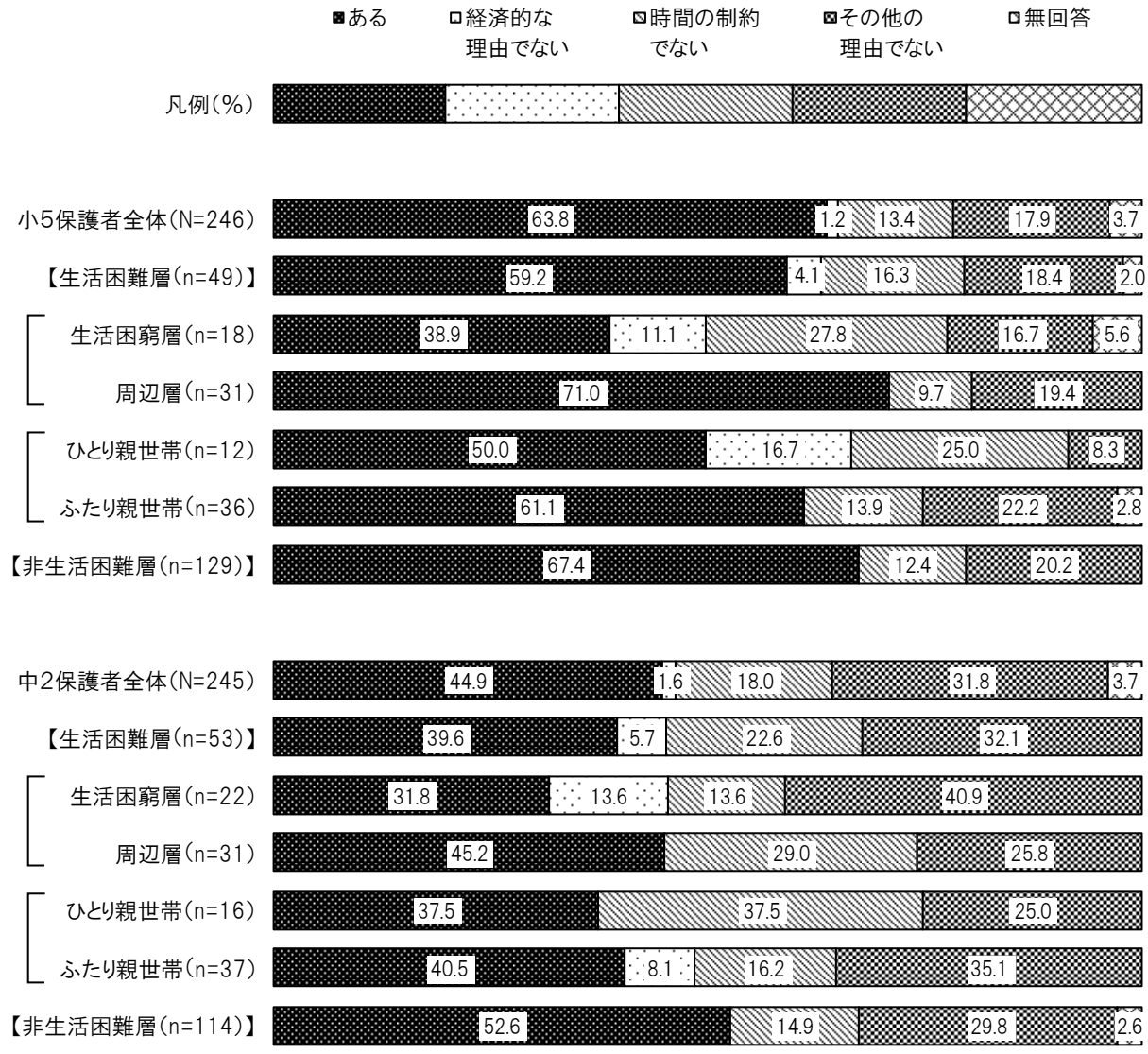
中学２年保護者全体では、「経済的な理由でない」の割合が高い順に「E 遊園地やテーマパークに行く」(7.3%)、「B 博物館・科学館・美術館などに行く」(3.7%) となっている。また、「時間の制約でない」では「A 海水浴に行く」「B 博物館・科学館・美術館などに行く」「C キャンプやバーベキューに行く」(各 18.0%) などがあげられる。



A　海水浴に行く

海水浴に行くことについて「ある」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 38.9%、周辺層で 71.0%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 31.8%、周辺層で 45.2%となっており、生活困難度が高い層ほど低くなっている。

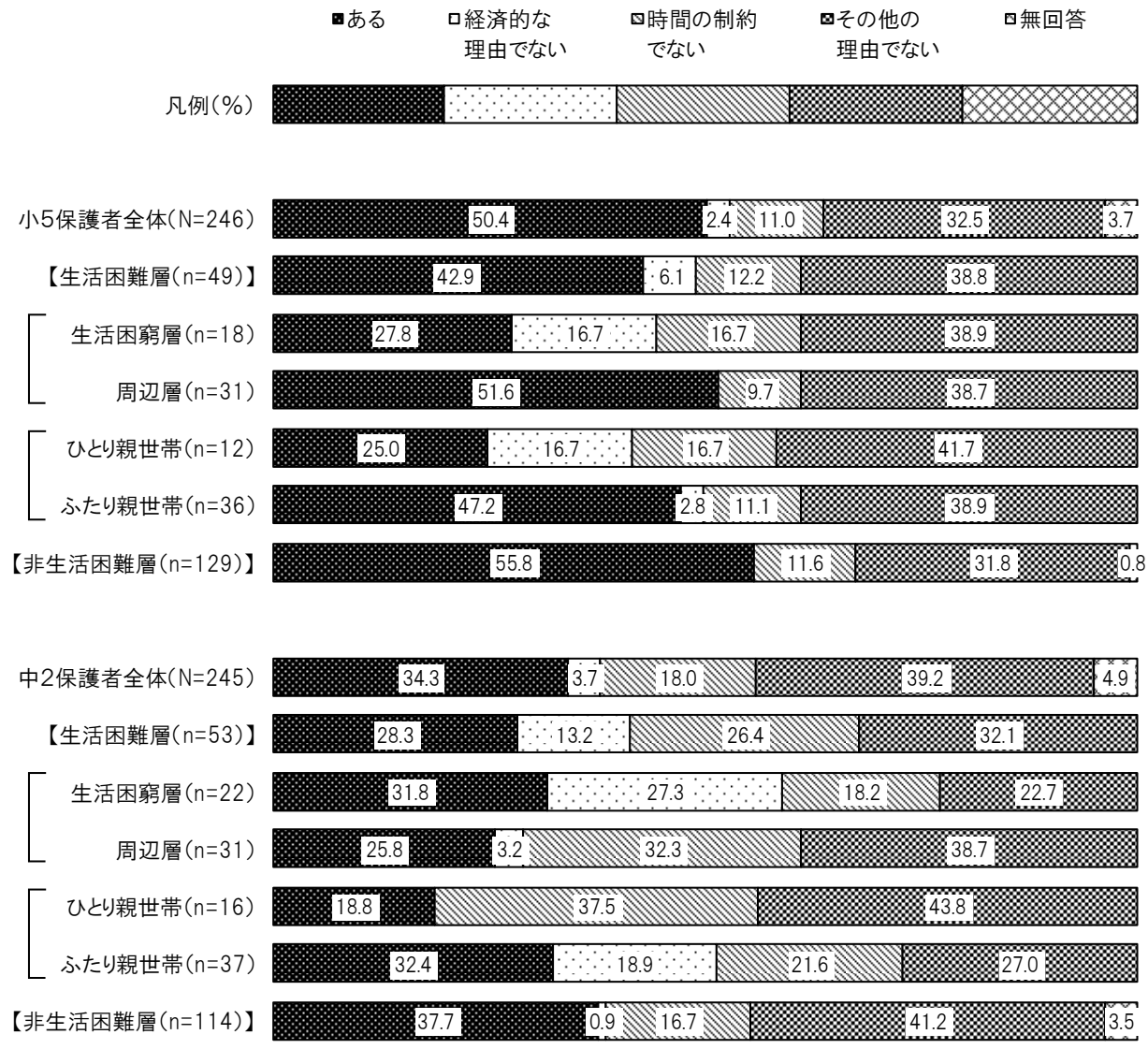
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者、中学２年保護者ともに、ひとり親世帯で「時間の制約でない」の割合がふたり親世帯を大きく上回っている。



B　博物館・科学館・美術館などに行く

博物館・科学館・美術館などに行くことについて「ある」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 27.8%、周辺層で 51.6%となっており、生活困窮層で低くなっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 31.8%、周辺層で 25.8%となっている。

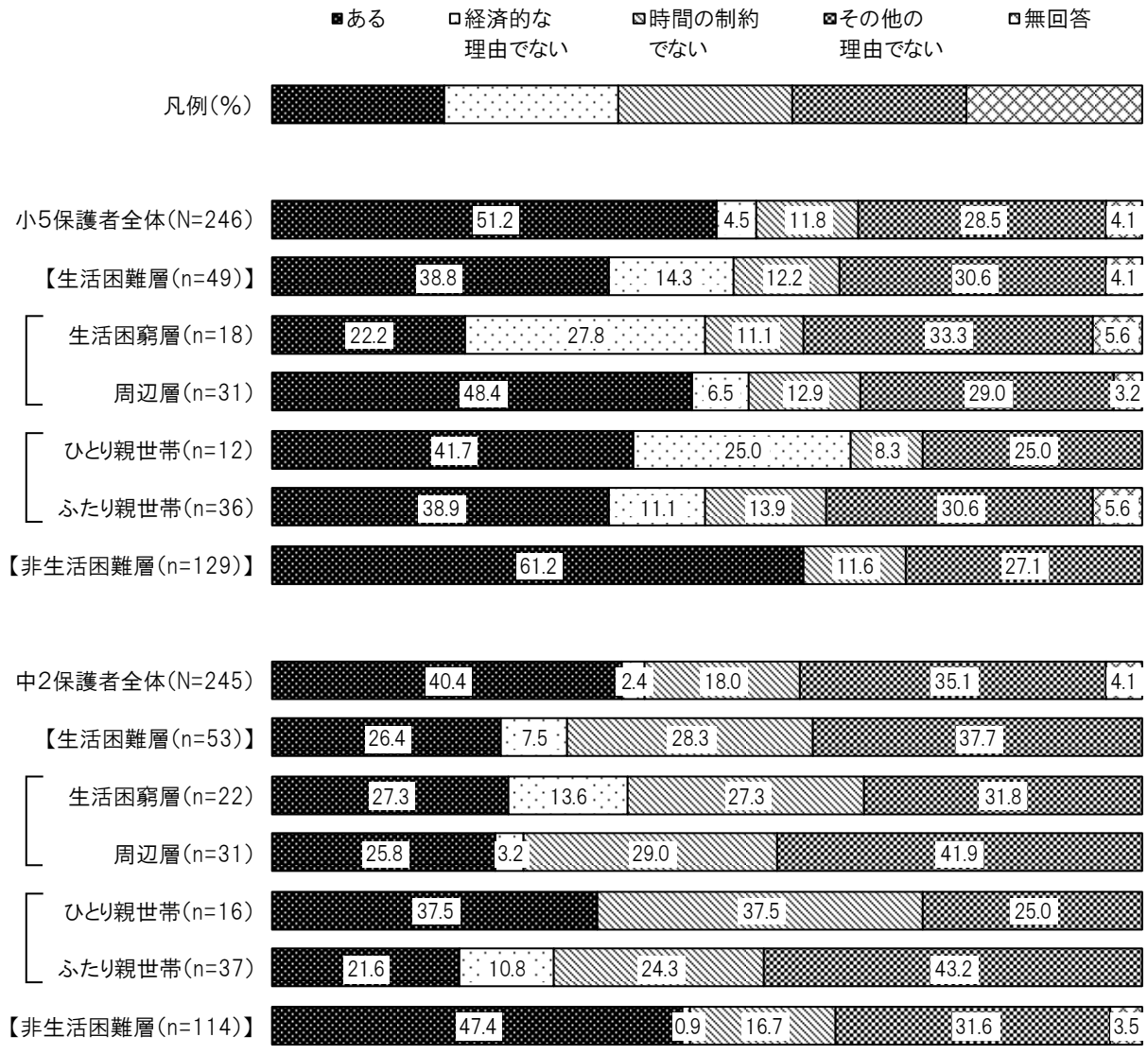
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年保護者、中学２年保護者のひとり親世帯で「ある」の割合がふたり親世帯に比べて低くなっている。



C　キャンプやバーベキューに行く

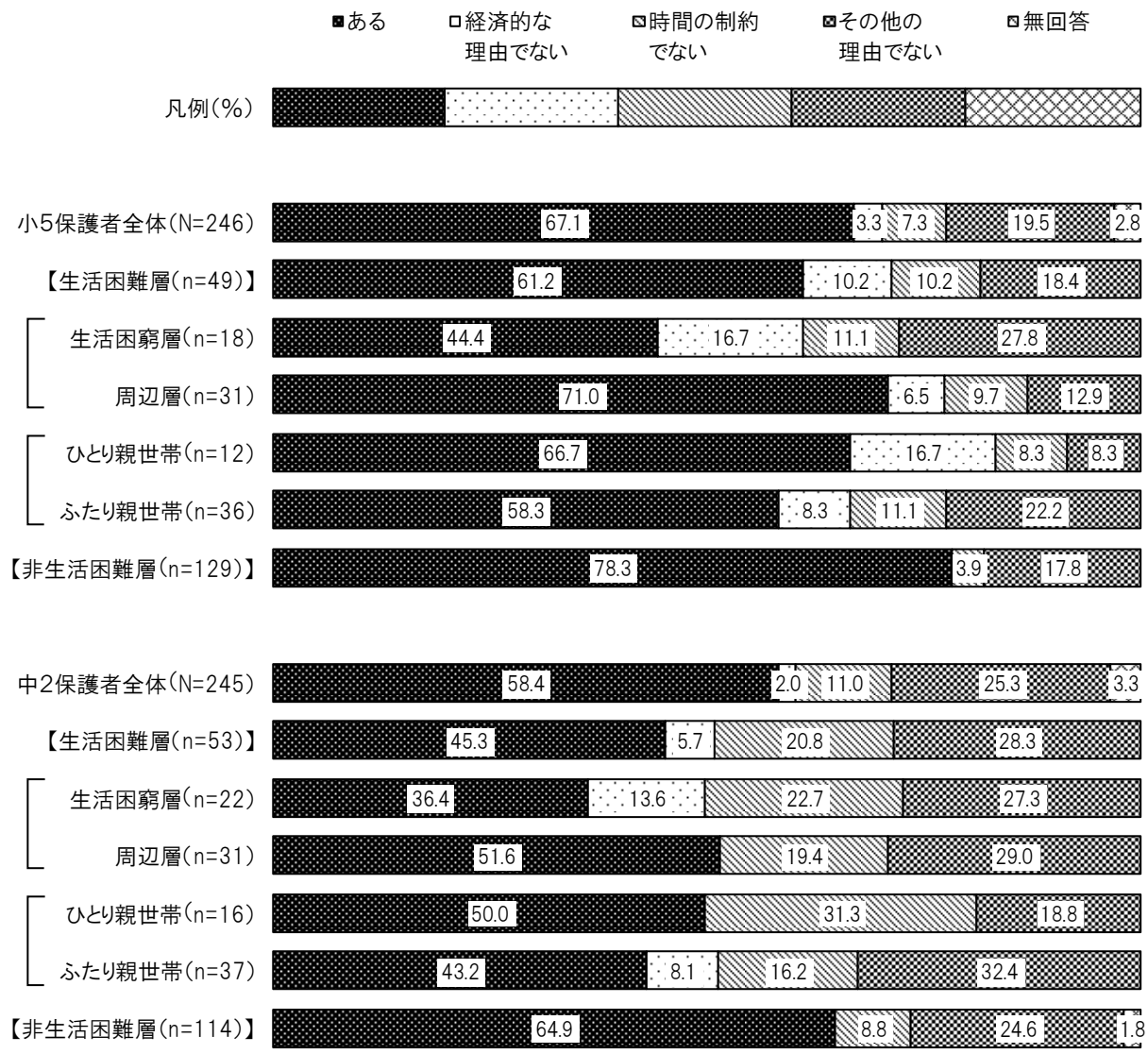
キャンプやバーベキューに行くことについて「ある」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 22.2%、周辺層で 48.4%となっており、生活困窮層で低くなっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 27.3%、周辺層で 25.8%となっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のふたり親世帯で「ある」の割合がひとり親世帯に比べて低くなっている。



D　スポーツ観戦や劇場に行く

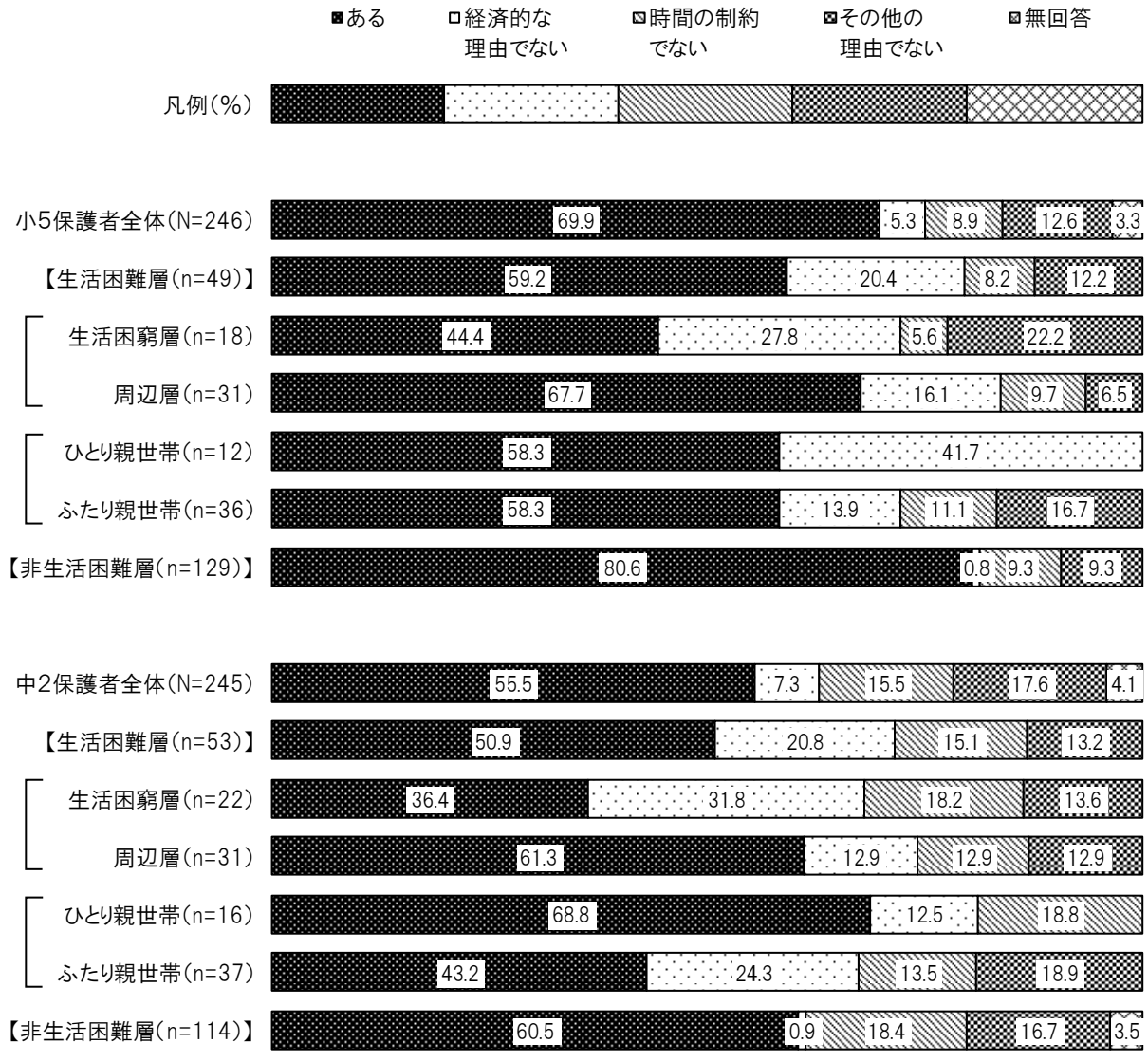
スポーツ観戦や劇場に行くことについて「ある」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 44.4%、周辺層で 71.0%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 36.4%、周辺層で 51.6%となっており、生活困難度が高い層ほど低くなっている。



E　遊園地やテーマパークに行く

遊園地やテーマパークに行くことについて「ある」の割合は、小学５年保護者の生活困窮層で 44.4%、周辺層で 67.7%となっている。中学２年保護者では、生活困窮層で 36.4%、周辺層で 61.3%となっており、生活困難度が高い層ほど低くなっている。

生活困難層世帯タイプ別では、中学２年保護者のふたり親世帯で「ある」の割合がひとり親世帯に比べて低くなっている。



【児童扶養手当受給者調査の結果（保護者）】

児童扶養手当受給者においては、「E 遊園地やテーマパークに行く」で「ある」が多くなっている。

問26 子供との体験／A 海水浴に行く	回答割合(%)	回答件数
ある	28.6	14

問26 子供との体験／B 博物館･科学館･美術館などに行く	回答割合(%)	回答件数
ある	26.5	13

問26 子供との体験／C キャンプやバーベキューに行く	回答割合(%)	回答件数
ある	24.5	12

問26 子供との体験／D スポーツ観戦や劇場に行く	回答割合(%)	回答件数
ある	24.5	12

問26 子供との体験／E 遊園地やテーマパークに行く	回答割合(%)	回答件数
ある	44.9	22

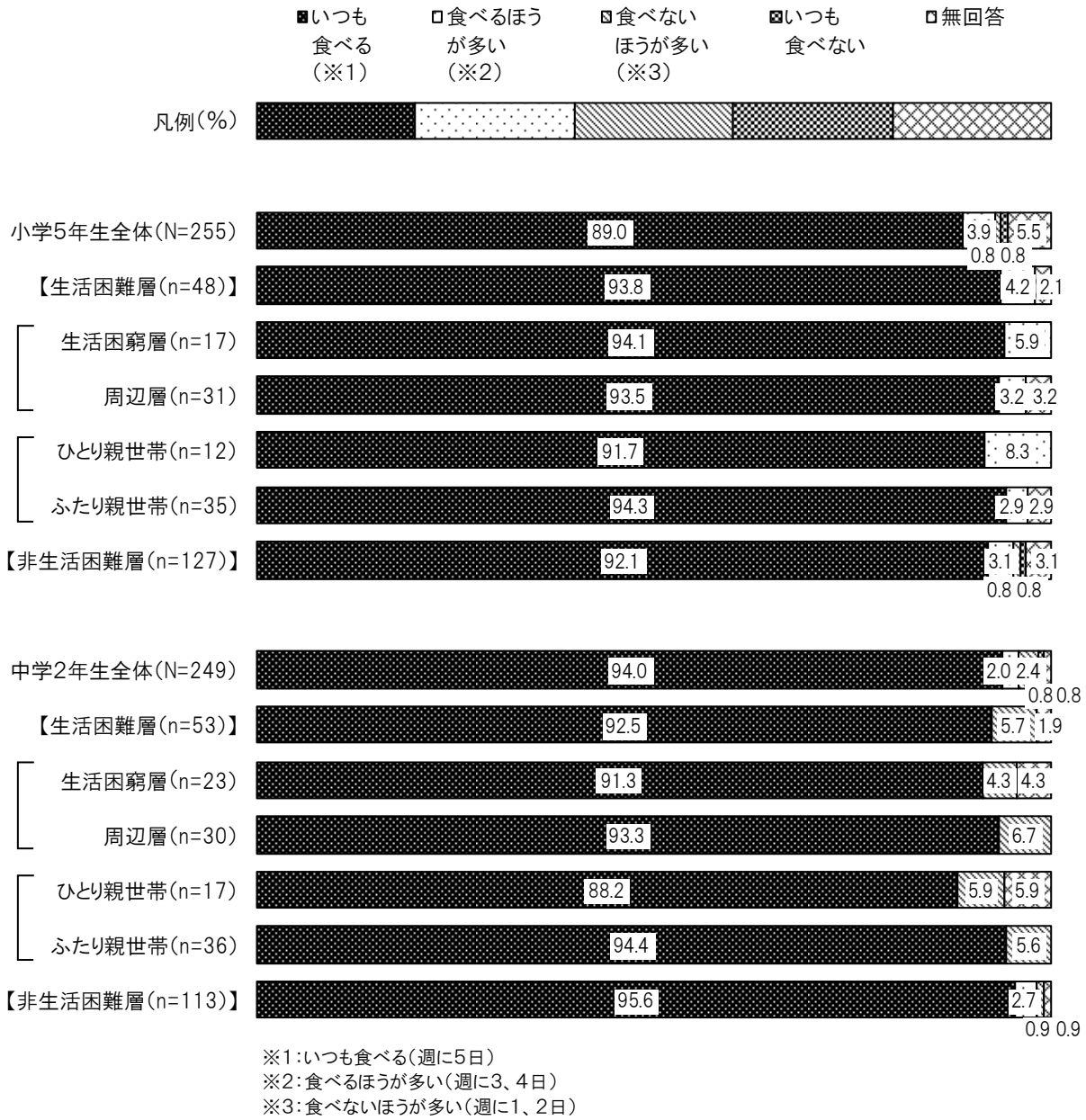
【３】子供の食と栄養

（１）朝食の摂取状況

子／問 21　あなたは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。
（あてはまる番号１つに○）

朝食の摂取状況については、「いつも食べる（週に５日）」「食べるほうが多い（週に３、４日）」の合計は、小学５年生全体では 92.9%、中学２年生全体では 96.0%となっている。一方、「食べないほうが多い（週に１、２日）」「いつも食べない」の合計は、小学５年生全体では 1.6%、中学２年生全体では 3.2%となっている。

生活困難度別にみた「食べないほうが多い（週に１、２日）」の割合は、中学２年生の生活困窮層で 4.3%、周辺層で 6.7%となっている。



※1：いつも食べる（週に5日）
※2：食べるほうが多い（週に3、4日）
※3：食べないほうが多い（週に1、2日）

【児童扶養手当受給者調査の結果】

（小学生）

児童扶養手当受給者においては、回答者６名中「いつも食べる（週に５日）」が５名、「食べるほうが多い（週に３、４日）」が１名となっている。

問20　平日に朝食をとる頻度	回答割合（%）	回答件数
いつも食べる（週に5日）	83.3	5
食べるほうが多い（週に3、4日）	16.7	1
食べないほうが多い（週に1、2日）	0.0	0
いつも食べない	0.0	0
全体	100.0	6

（中学生）

児童扶養手当受給者においては、回答者 10 名中「いつも食べる（週に５日）」が９名、「食べるほうが多い（週に３、４日）」が１名となっている。

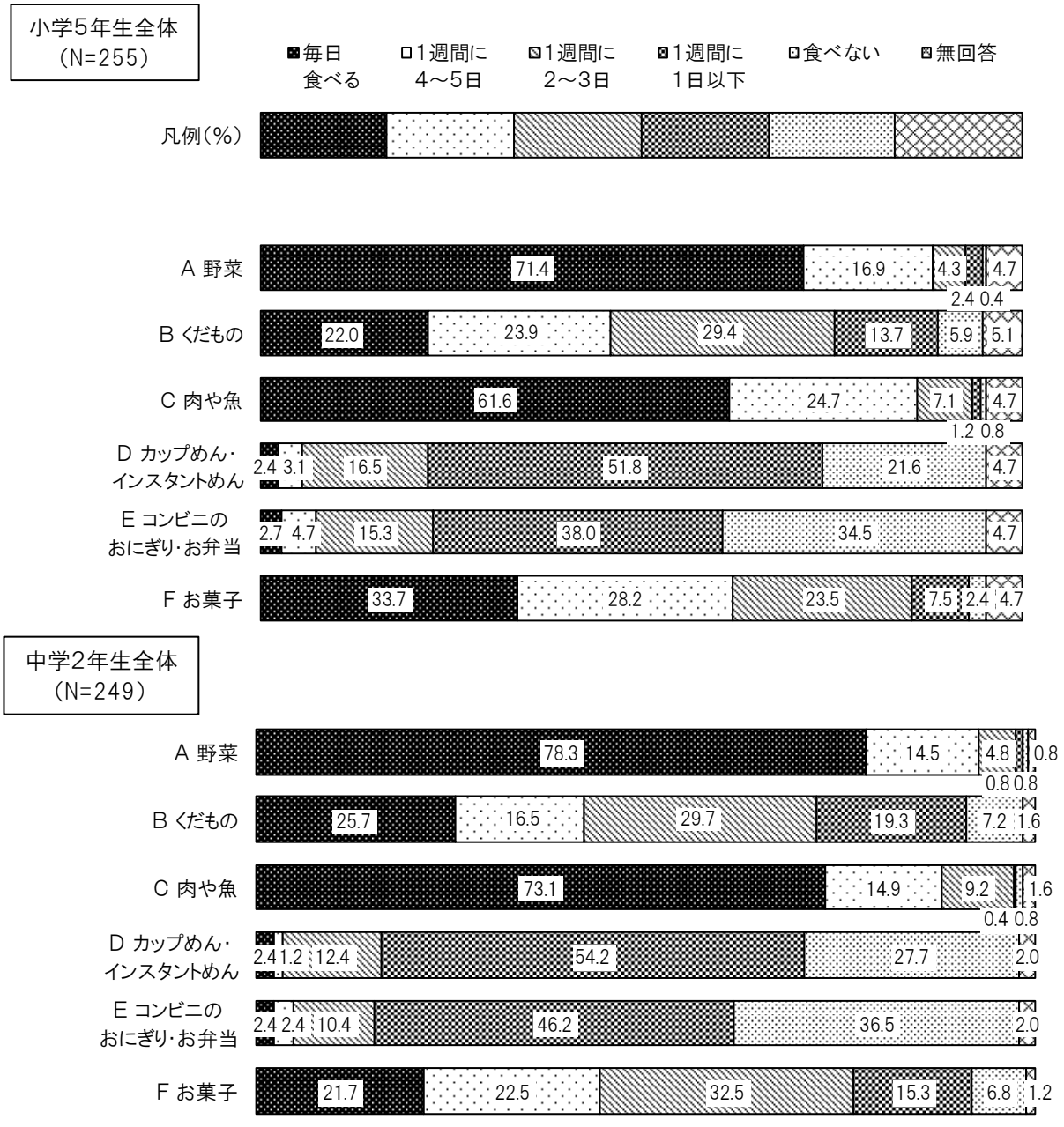
問20　平日に朝食をとる頻度	回答割合（%）	回答件数
いつも食べる（週に5日）	90.0	9
食べるほうが多い（週に3、4日）	10.0	1
食べないほうが多い（週に1、2日）	0.0	0
いつも食べない	0.0	0
全体	100.0	10

（２）栄養群の摂取状況

子／問 24　あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。
（それぞれ、あてはまる番号１つに○）

栄養群の摂取状況については、小学５年生全体では「１週間に１日以下」「食べない」を合計した割合が高い順に「D カップめん・インスタントめん」（73.4%）、「E コンビニのおにぎり・お弁当」（72.5%）、「B くだもの」（19.6%）となっている。また、「毎日食べる」では「A 野菜」（71.4%）、「C 肉や魚」（61.6%）、「F お菓子」（33.7%）などがあげられる。

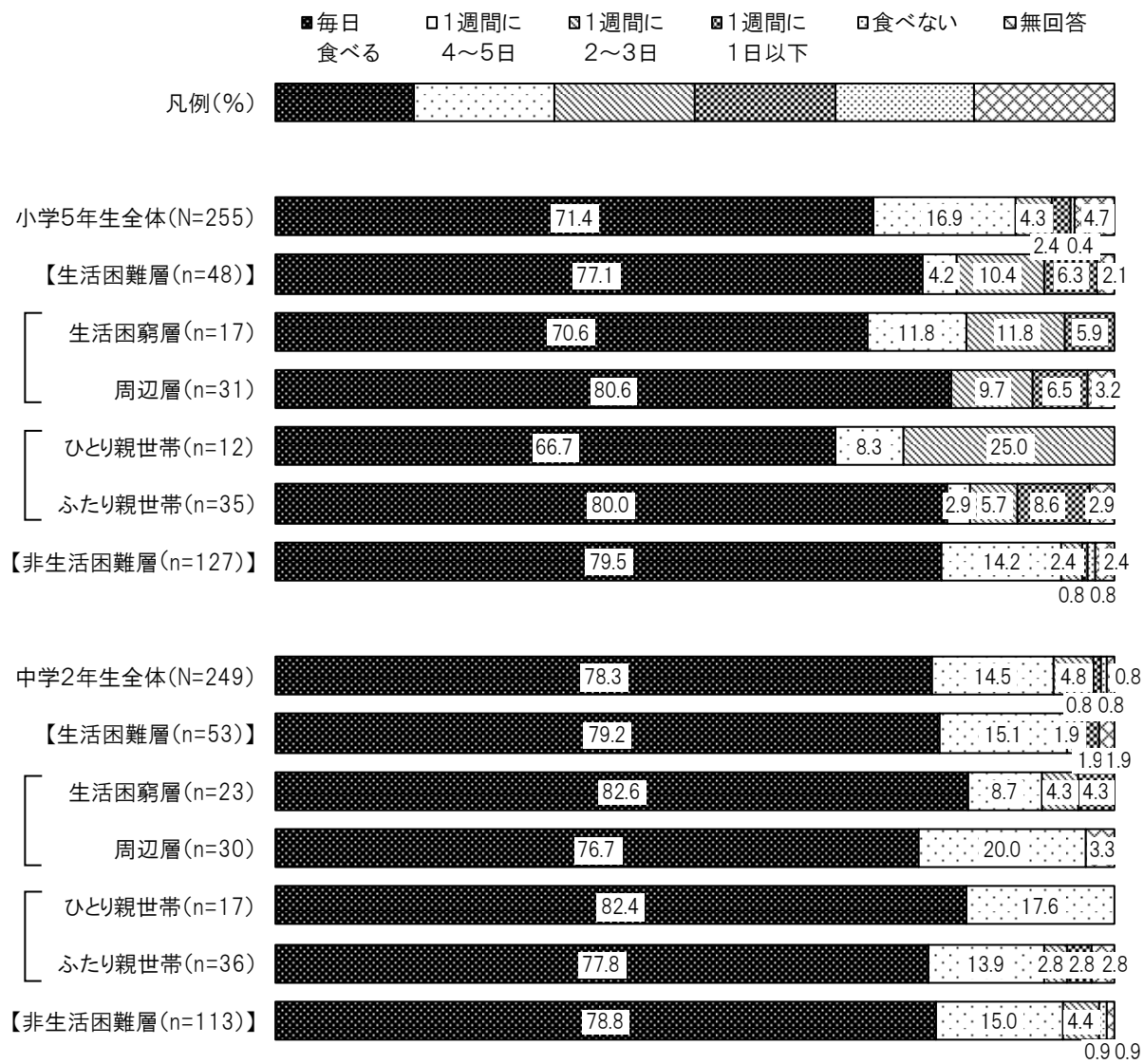
中学２年生全体では「１週間に１日以下」「食べない」を合計した割合が高い順に「E コンビニのおにぎり・お弁当」（82.7%）、「D カップめん・インスタントめん」（81.9%）、「B くだもの」（26.5%）となっている。また、「毎日食べる」では「A 野菜」（78.3%）、「C 肉や魚」（73.1%）などがあげられる。



A　野菜

野菜について「１週間に１日以下」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 5.9%、周辺層で 6.5%、中学２年生の生活困窮層で 4.3%となっている。

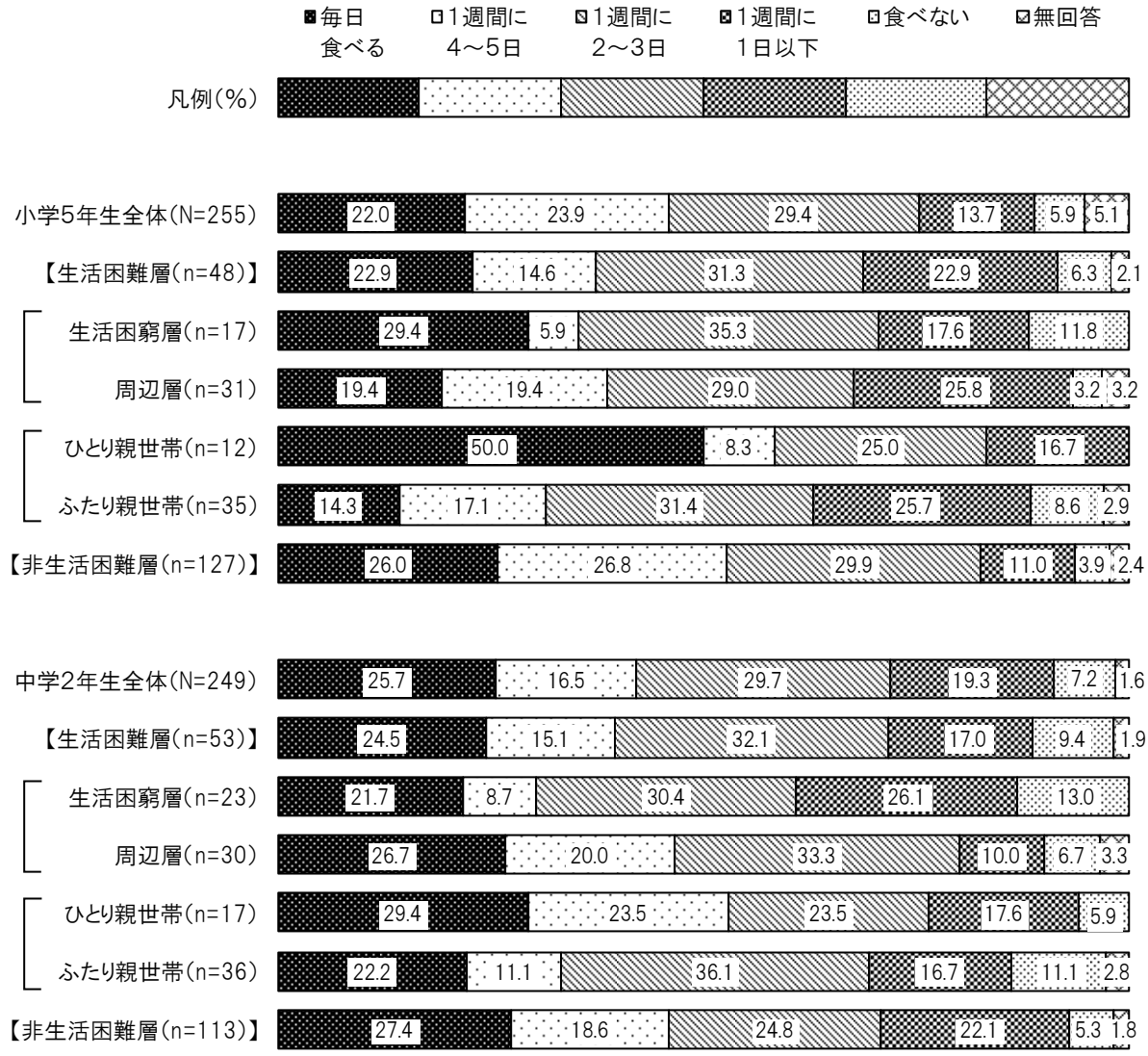
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生のふたり親世帯で「１週間に１日以下」の割合が高くなっている。



B　くだもの

くだものについて「１週間に１日以下」「食べない」の合計は、小学５年生の生活困窮層で 29.4%、周辺層で 29.0%となっている。中学２年生では、生活困窮層で 39.1%、周辺層で 16.7%となっており、生活困窮層で高くなっている。

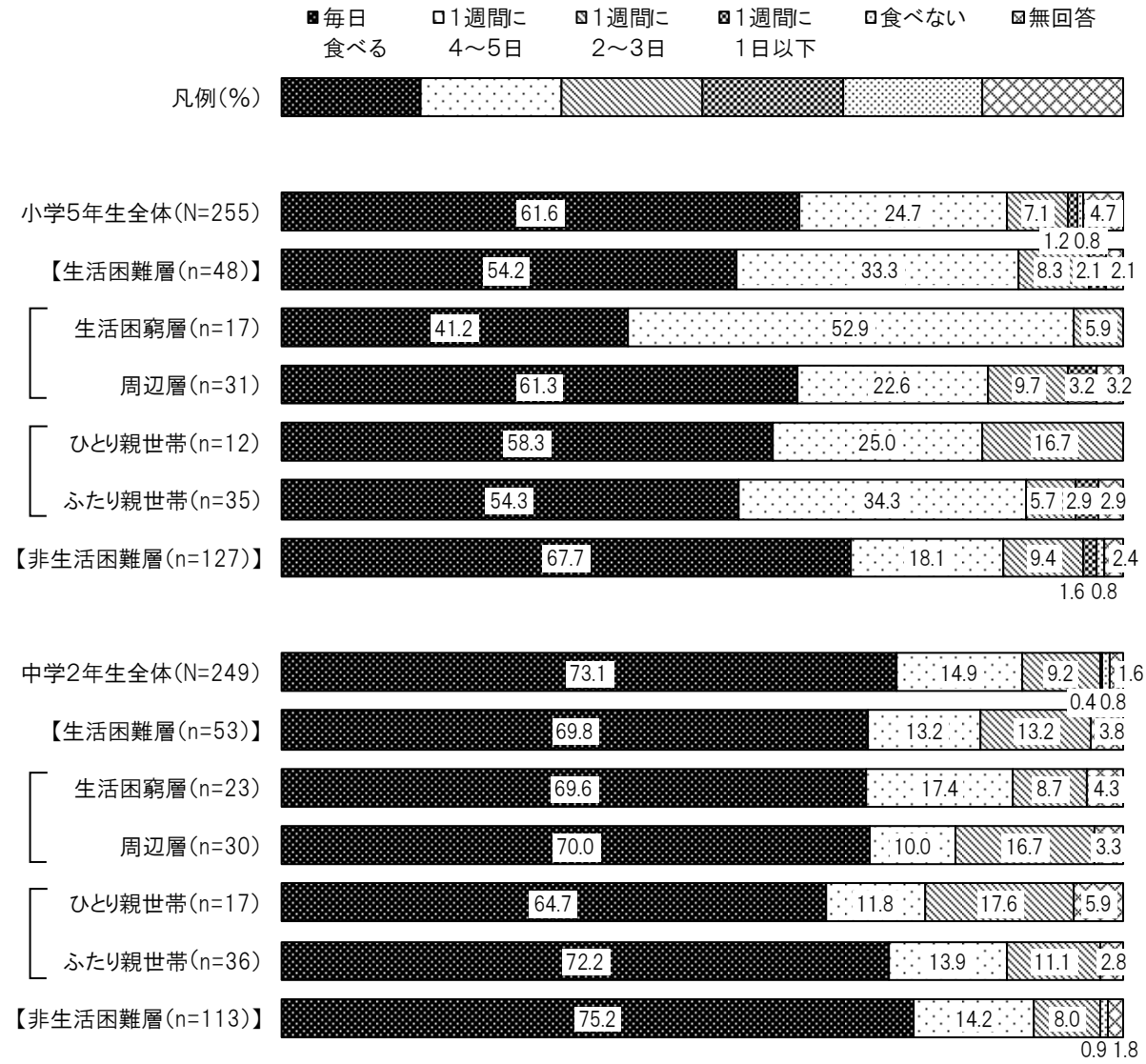
生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生、中学２年生ともに、ふたり親世帯で「食べない」の割合がひとり親世帯に比べて高くなっている。



C　肉や魚

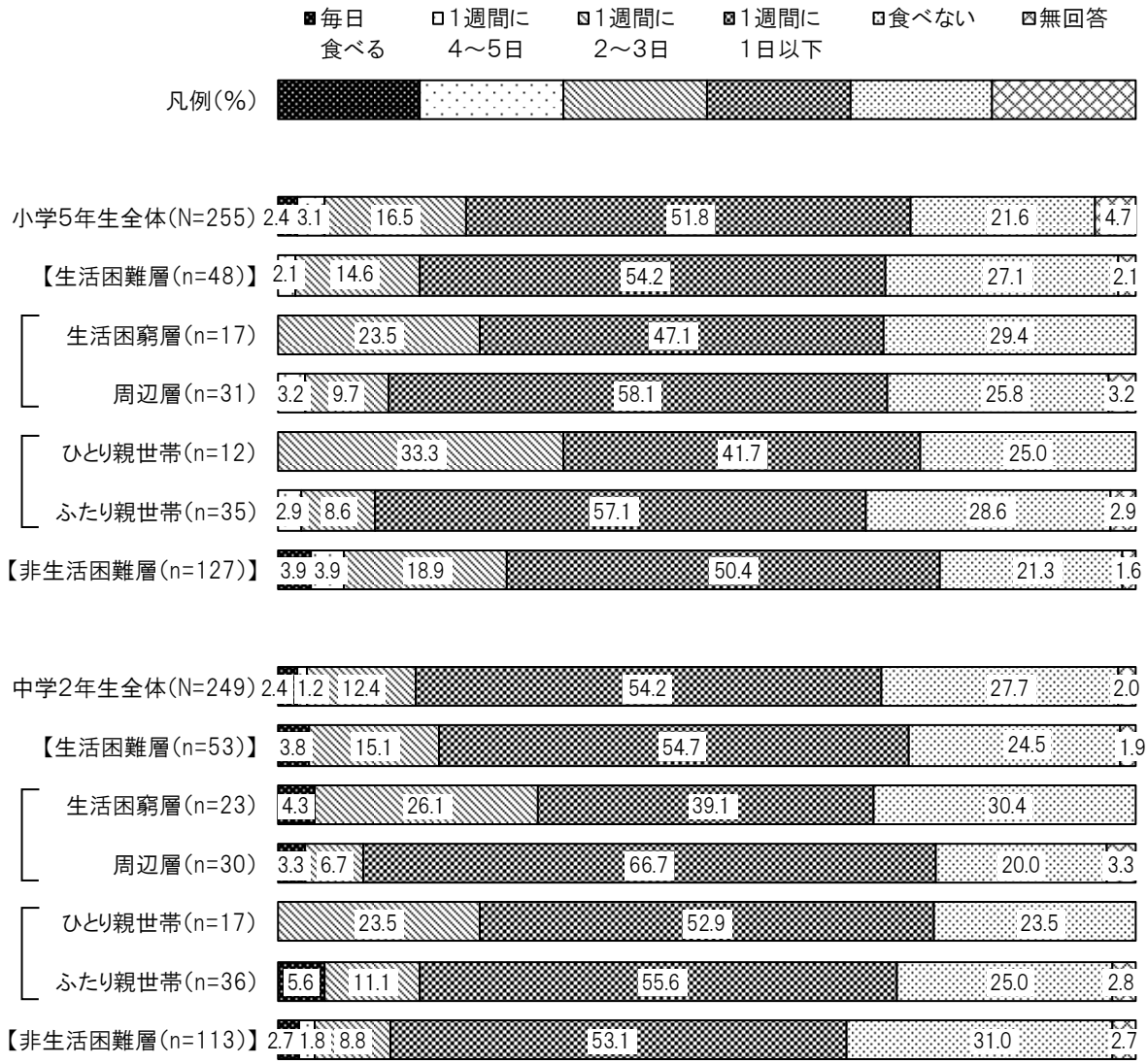
肉や魚について「毎日食べる」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 41.2%、周辺層で 61.3%となっており、生活困窮層で低くなっている。中学２年生では、生活困窮層で 69.6%、周辺層で 70.0%となっている。

生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生、中学２年生ともにひとり親世帯で「１週間に２～３日」の割合がふたり親世帯に比べて高くなっている。



D　カップめん・インスタントめん

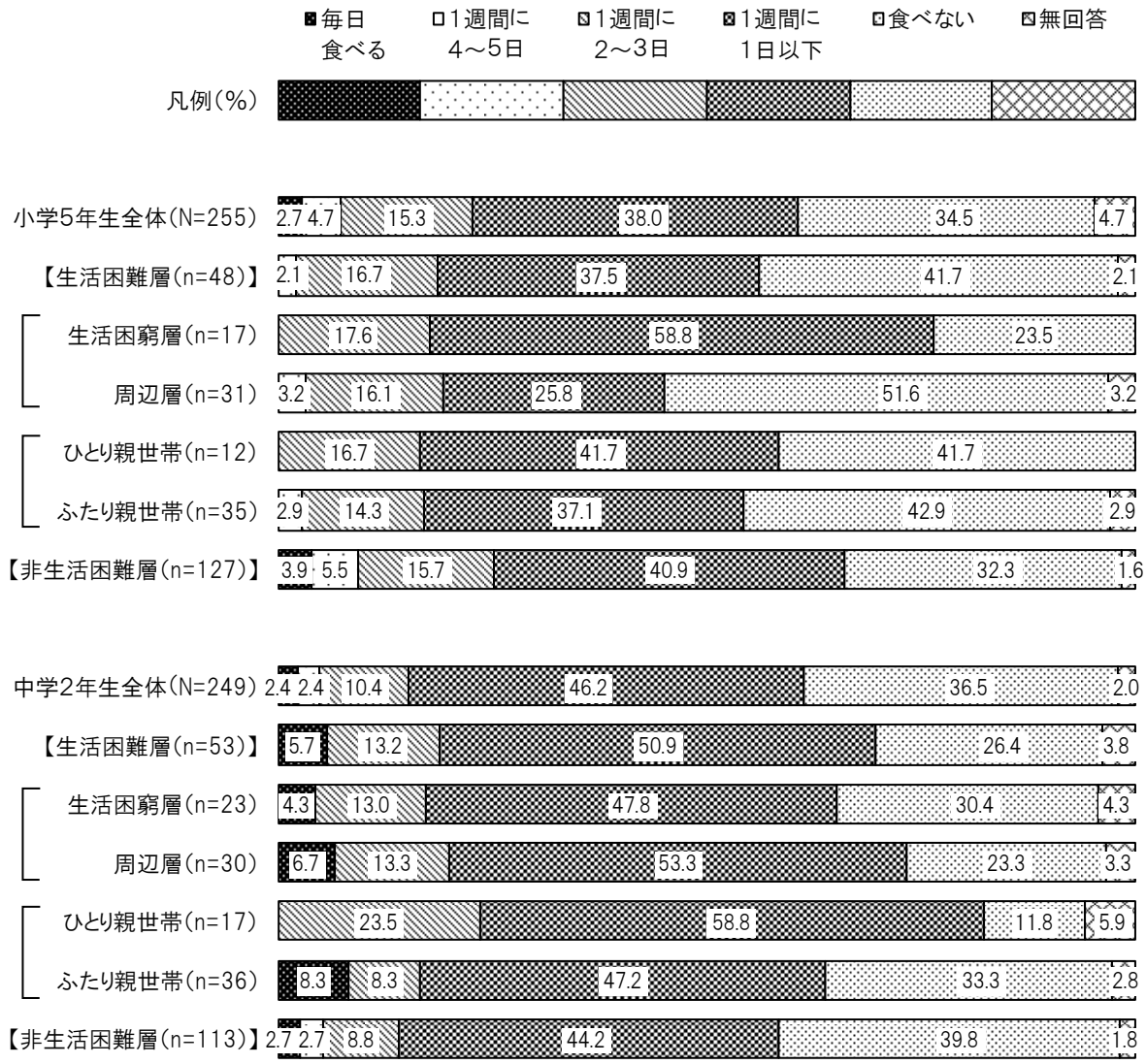
カップめん・インスタントめんについて「１週間に１日以下」「食べない」の合計は、小学５年生の生活困窮層で 76.5%、周辺層で 83.9%となっている。中学２年生では、生活困窮層で 69.5%、周辺層で 86.7%となっており、生活困窮層で低くなっている。



E　コンビニのおにぎり・お弁当

コンビニのおにぎり・お弁当について「１週間に１日以下」の割合は、小学５年生の生活困窮層で 58.8%、周辺層で 25.8%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年生では、生活困窮層で 47.8%、周辺層で 53.3%となっている。

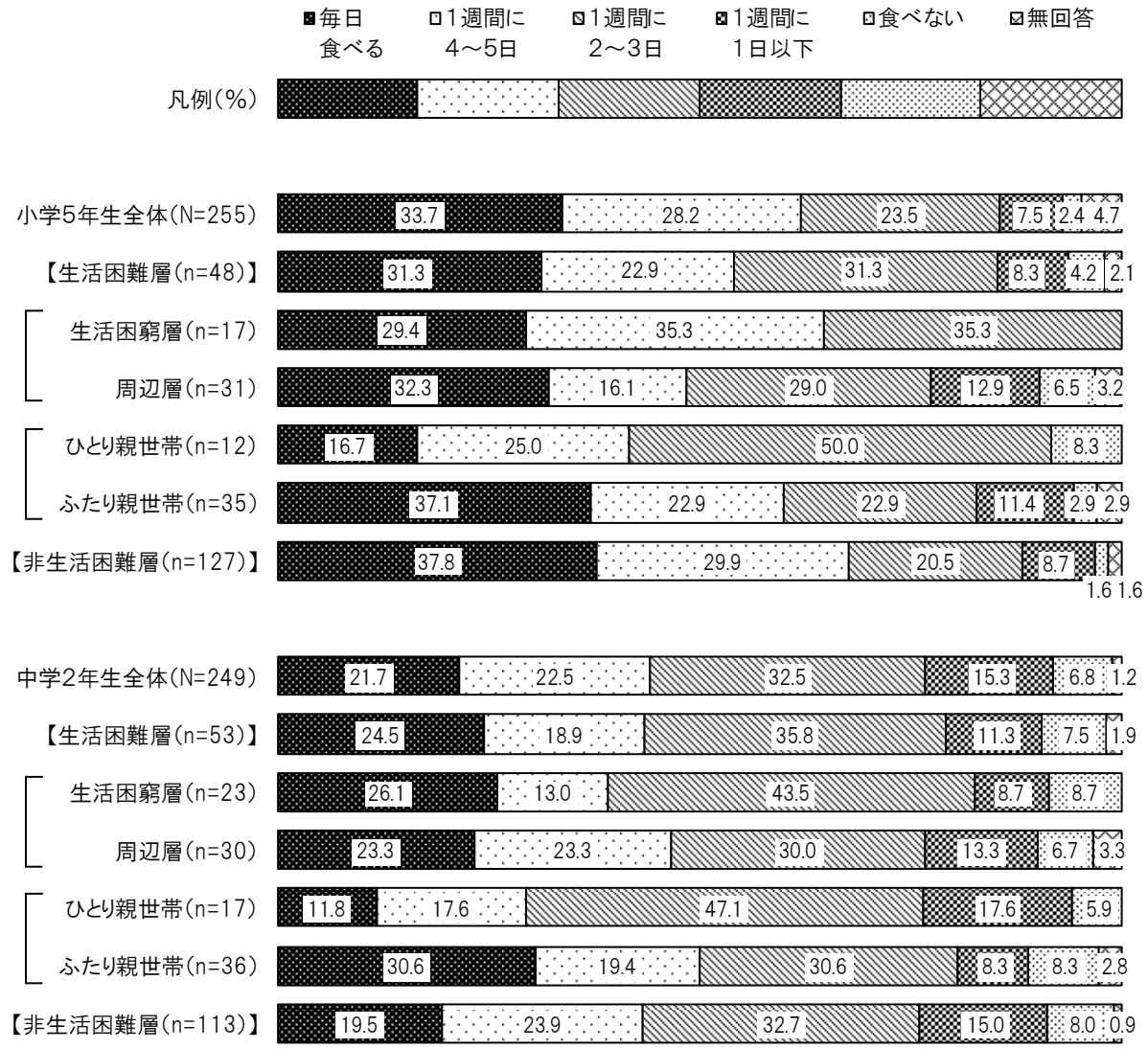
生活困難層世帯タイプ別では、中学２年生のひとり親世帯で「１週間に２～３日」の割合がふたり親世帯を大きく上回っている。



F　お菓子

お菓子について「毎日食べる」「１週間に４～５日」の合計は、小学５年生の生活困窮層で 64.7%、周辺層で 48.4%となっており、生活困窮層で高くなっている。中学２年生では、生活困窮層で 39.1%、周辺層で 46.6%となっている。

生活困難層世帯タイプ別では、小学５年生、中学２年生ともに、ひとり親世帯で「１週間に２～３日」、ふたり親世帯で「毎日食べる」の割合がそれぞれ高くなっている。



【児童扶養手当受給者調査の結果】

（小学生）

児童扶養手当受給者において、回答者６名中「毎日食べる」は、「A 野菜」が４名、「C 肉や魚」「F お菓子」が各２名となっている。

問23 摂食頻度／A 野菜	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	66.7	4
1週間に4～5日	16.7	1
1週間に2～3日	16.7	1
1週間に1日以下	0.0	0
食べない	0.0	0
全体	100.0	6

問23 摂食頻度／B くだもの	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	0.0	0
1週間に4～5日	66.7	4
1週間に2～3日	16.7	1
1週間に1日以下	16.7	1
食べない	0.0	0
全体	100.0	6

問23 摂食頻度／C 肉や魚	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	33.3	2
1週間に4～5日	50.0	3
1週間に2～3日	16.7	1
1週間に1日以下	0.0	0
食べない	0.0	0
全体	100.0	6

問23 摂食頻度／D カップめん･インスタントめん	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	0.0	0
1週間に4～5日	0.0	0
1週間に2～3日	16.7	1
1週間に1日以下	50.0	3
食べない	33.3	2
全体	100.0	6

問23 摂食頻度／E コンビニのおにぎり･お弁当	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	0.0	0
1週間に4～5日	0.0	0
1週間に2～3日	16.7	1
1週間に1日以下	16.7	1
食べない	66.7	4
全体	100.0	6

問23 摂食頻度／F お菓子	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	33.3	2
1週間に4～5日	50.0	3
1週間に2～3日	16.7	1
1週間に1日以下	0.0	0
食べない	0.0	0
全体	100.0	6

（中学生）

児童扶養手当受給者において、回答者 10 名中「毎日食べる」は、「A 野菜」「C 肉や魚」「F お菓子」が各６名、「B くだもの」が１名となっている。

問23 摂食頻度／A 野菜	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	60.0	6
1週間に4～5日	40.0	4
1週間に2～3日	0.0	0
1週間に1日以下	0.0	0
食べない	0.0	0
全体	100.0	10

問23 摂食頻度／B くだもの	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	10.0	1
1週間に4～5日	30.0	3
1週間に2～3日	40.0	4
1週間に1日以下	20.0	2
食べない	0.0	0
全体	100.0	10

問23 摂食頻度／C 肉や魚	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	60.0	6
1週間に4～5日	30.0	3
1週間に2～3日	10.0	1
1週間に1日以下	0.0	0
食べない	0.0	0
全体	100.0	10

問23 摂食頻度／D カップめん・インスタントめん	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	0.0	0
1週間に4～5日	20.0	2
1週間に2～3日	0.0	0
1週間に1日以下	80.0	8
食べない	0.0	0
全体	100.0	10

問23 摂食頻度／E コンビニのおにぎり・お弁当	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	0.0	0
1週間に4～5日	0.0	0
1週間に2～3日	20.0	2
1週間に1日以下	60.0	6
食べない	20.0	2
全体	100.0	10

問23 摂食頻度／F お菓子	回答割合(%)	回答件数
毎日食べる	60.0	6
1週間に4～5日	20.0	2
1週間に2～3日	10.0	1
1週間に1日以下	10.0	1
食べない	0.0	0
全体	100.0	10